

兵庫県立淡路三原高等学校  
創立20周年記念誌



20<sup>th</sup>

*Anniversary*



# 兵庫県立淡路三原高等学校

創立 20 周年記念誌



### 三原高等学校 校歌

作詩 富田 碎花  
作曲 信時 潔

一、 ゆたかにみのる島山を  
とよもしやまぬ渦潮に  
こたえて光る雲の層  
山幸 野幸 海の幸  
よりきてひらく三原野ぞ  
三原高校 わが母校

二、 大地のおもて膨ふかく  
鑿の香高き山川は  
なびきて 揺れて 潮沫の  
おのずと凝りししたりの  
さやけき音ぞこだまする  
三原高校 わが母校

三、 わかさぞいのちあすの日か  
こずえに花はいろ映えて  
匂わん 夢を年輪に  
重ねし幹は枝枝を  
育てて 徳へ 知へ 体へ  
三原高校 わが母校

(昭和34年12月制定)



### 志知高等学校 校歌

作詩 竹中 郁  
作曲 川澄 建一

一、 とびちれ光れ 今日の声  
くまなく渡れ 今日の風  
みがくは英知 この眼  
人となる日の 階段を  
ひとつひとつ 刻むはこころ  
羽ばたき高し こころざし  
先山超える こころざし

二、 山ふところの いづくしみ  
松籟ひびく 窓のべに  
むすべ結び目 友と友  
生きぬくはてへ つづく道  
かの身わが身 指さす互い  
誼みはながし 肩と肩  
足どり確か 産土に

三、 地球の未来 呼ぶ未来  
海峡鳴門 夕映えて  
世界の気配 光背に  
姿冴えたり われら志知  
かぎせその名 たたえんわれら  
誇りは深し その名志知  
仰げばあがる 旗あがる

(昭和51年制定)



### 淡路三原高等学校 校歌

作詩 服部 達明  
作曲 加藤 佳子

一、 豊かなみどり 論鶴羽の  
山ふところの 学び舎に  
集う若人 眼差しは  
希望に燃えて 生き生きと  
自ら鍛え 育ちゆく  
ああ わが淡路三原高校

二、 はるかに望む 瀬戸の海  
叡智かがよう 三原野に  
文化の香り 慈しみ  
歴史の流れ 受け継いで  
更なる時を 刻みゆく  
ああ わが淡路三原高校

三、 きらめき光る 渦潮の  
波のしぶきに おどる胸  
羽ばたけ遠く より高く  
未来を信じ ひたむきに  
理想の道を 拓きゆく  
ああ わが淡路三原高校

(平成19年11月制定)





## 創立20周年を祝して

兵庫県教育長 藤原 俊平

兵庫県立淡路三原高等学校が創立20周年を迎えられましたことを、心から嬉しく思います。

本校は兵庫県立三原高等学校と兵庫県立志知高等学校の発展的統合により、平成19年に開校しました。校名については、学校の位置する地域名である「淡路」と三原郡の「三原」を組み合わせることで、中学生や県民にとってわかりやすく、認知しやすいものとして決定されました。

南あわじ市唯一の高等学校として、「自強 敬愛 叡智」の校訓のもと、未来への深い洞察力と豊かな人間性、高い知性、優れた徳性と強い意志、健やかな体を備え、社会の発展に寄与できる人材の育成に努め、地域で活躍する多くの人材を輩出してきました。これもひとえに、生徒一人一人の努力と、歴代校長をはじめ教職員、保護者、同窓会、地域の皆様方のご支援とご尽力の賜物であると深く敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

現代は、国際情勢の不安定化やグローバル化、ICTやAI等のデジタル技術の飛躍的な発展など、変化の激しい時代にあります。子どもたち一人一人が、自ら「在りたい未来」をしっかりと描き、主体的に他者と協力・協働しながら、その実現に向けた課題を発見し、解決に向け、新たな価値を創造する力を育成していくことが求められています。兵庫県教育委員会では、第4期「ひょうご教育創造プラン」の重点テーマである「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力の育成」のもと、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、兵庫らしい教育はもとより、新しい時代に応じた取組

を推進しています。

このような中、本校は、令和7年4月にサイエンスコースの後継として文理探究科を設置しました。文部科学省から「新時代に対応した高等学校改革推進事業」の指定を受け、多様なIT機器を備えた特別教室「探究ラボ」の新設、選択型夏の冒険旅行「Sagasツアー」、大学や民間企業から講師を招いて行われる通年授業など学びを通して、自己実現を図ることを目指しています。また、近年は南あわじ市との連携を深め、生徒が地域課題について探究活動に取り組み、生徒が考える地域振興策を市役所へ提言する活動を行い、今の時代に求められる地域の中での高等学校をめざしています。

部活動では、女子ビーチバレーでの全国優勝（5回）を筆頭に、多くの部が全国大会、近畿大会へ出場し活躍しています。また、三原高校時代から行ってきた体育会での「大久保踊り」の披露、郷土部による淡路人形浄瑠璃の継承、志知高校から受け継いだ和太鼓部の活動など、郷土芸能の継承にも努め、県内でも多くの方に知られているところです。

これらの教育活動を通じて、保護者をはじめ地域の皆様から厚い信頼を得ておられることは、誠に心強い限りです。

兵庫県立淡路三原高等学校が、創立20周年を契機として、ふるさとの自然や伝統を愛する心を持ち、地域社会の発展に貢献できる人材、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を目指す学校づくりに邁進されることを、心より祈念します。



## 淡路三原高校 創立20周年に寄せて

校長 大塚 剛啓

本校は平成19年に兵庫県立三原高等学校と兵庫県立志知高等学校が発展的統合により開校して今年度で20周年を迎えます。県立三原高等学校は大正8年に不動りつ裁縫塾が開設されたところから始まり、真如裁縫女学校、真如実家高等女学校、真如高等女学校、兵庫県三原高等女学校、兵庫県立三原高等女学校と校名を変え、昭和23年に兵庫県立三原高等学校となり、平成21年に閉校するまで90年の歴史があります。

一方、志知高校は昭和23年に県立洲本高等学校定時制 緑、西淡、南淡分校が設置され、昭和48年に三つの分校が総合し三原西分校となり、昭和50年に県立志知高等学校として独立して、平成21年に閉校するまで61年の歴史があります。

本校は両校のこの長い歴史と伝統を受け継ぎ、「自彊 敬愛 叡智」の校訓のもと、地域の皆様の支援を受けながら、南あわじ市唯一の高等学校として、生徒の多様な進路希望に対応しながら、文武両道の教育を行ってきました。

統合校となってからは、三原高校の理数コースを受け継いだサイエンスコースを設置し、理数教育の充実を図ってきましたが、昨年度からは、サイエンスコースを普通科新学科「文理探究科」に改編し、探究活動に普通科より多くの単位数をかけ、大学や関係機関と連携しながら文理融合の学びを実践しています。

部活動においては、三原高校、志知高校時代からの伝統を受け継ぎ、総務部、文化部、体育部において熱心に活動をしてきました。主な活躍としては、女子ビーチバレーでの5度の全国優勝をはじめ、男子ビーチバレー、陸上競技

部、水泳部、放送部、写真部、新聞部、郷土部、書道部などで全国大会出場を果たしています。

国際交流の取組としては、平成19年度にフランスのジュール・フェリー高校の生徒16名と引率教員4名の訪問団が本校を訪れ、文化祭に参加するなどの交流を行い、翌年度には郷土部員16名と引率教員4名がフランスへ行き、ジュール・フェリー高校との交流やクロミエ市立劇場での公演などを行っています。

また、東日本大震災支援事業として、郷土部、和太鼓部、生徒会などが6年間にわたり、宮城県を訪問し、現地の方々との交流を行いました。

統合した当初は1学年7クラス規模でしたが、生徒数の減少で現在は5クラスとなり、やや寂しくなりましたが、生徒たちは、挨拶など基本的な生活習慣を大事にしなが、授業、探究活動、学校行事、部活動などに一所懸命取り組んでいます。

私自身、閉校する前の時期に志知高校に勤めていましたが、統合に向けて、三原高校と志知高校の先輩の先生方が何度も会議を開催し、議論を積み上げられ、大変ご苦労されたことを知っています。南あわじ市唯一の高校として新たに出発した本校も、創立20周年の節目を迎えました。当時尽力された先生方や関係者の皆様の思いを胸に刻み、淡路三原高校を地域の教育の拠点として、さらに発展させることができるよう、教職員一同取り組んで参ります。

これまで本校に関わってこられた、卒業生、保護者、旧職員、同窓会、PTA、地域の関係者の皆様の多大なるご尽力に感謝申し上げます。



## 創立20周年記念誌によせて

兵庫県議会議員 太田 やすふみ

この度、兵庫県立淡路三原高等学校の創立20周年記念誌が発刊されるにあたり、心よりお祝い申し上げます。

平成19年に県立三原高等学校と県立志知高等学校が統合し開校して以来、はや19年。両校の長い歴史と伝統を受け継ぎ、新たな歴史を刻み、発展を続けていることに、深く敬意を表します。

私自身、前身である県立三原高等学校の卒業生として、母校の発展は常に大きな喜びであり、誇りであります。在学中、三原高校で培った学びや経験は、今の私の活動の大きな礎となっています。

県議会議員として活動する中で、淡路三原高等学校の在校生の皆さんの活躍は、常に私の励みでありました。勉学に励む姿、部活動に青春を燃やす姿、そして地域行事に積極的に参加し、故郷である淡路島を大切に想う姿。そのどれもが、淡路島の未来を担う若人の希望に満ち溢れていました。

そして、この記念誌を手にする卒業生の皆様。それぞれの道でご活躍のこととお慶び申し上げます。淡路三原高等学校で過ごされた日々は、かけがえのない宝物として、皆様の人生を支えていることと存じます。母校の創立20周年を機に、学び舎での思い出を新たにし、今後の更なるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

さて、県議会におきましては令和6年2月に、第4期ひょうご教育創造プランを議決いたしました。基本理念である「兵庫が育むこころ豊かで自立する人づくり」、重点テーマである「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する

力」を念頭に、魅力ある学校づくりの推進と、心豊かな人物の育成を目指しています。高等学校には、生徒一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばし、社会で生きる力を育むことが求められています。

ここで、在校生の皆さんに、明治時代の教育者、福澤諭吉の言葉「独立自尊」をお贈りしたいと思います。「独立自尊」とは、他人からの助けや支配を受けることなく、自分の力で物事を成し遂げ、自己の尊厳と人格を大切にすることです。予測困難なこれからの時代を生き抜く力として、この「独立自尊」の精神は非常に重要になります。高校時代は、まさにこの精神を養うための大切な準備期間です。この貴重な時間を、自らの可能性を信じ、勉学や部活動、そして故郷である淡路島の自然や文化に触れる様々な経験に全力で取り組み、未来を切り拓く力を身につけてください。淡路島の地で学ぶ皆さんには、この学び舎で育まれる経験を通して、豊かな郷土愛を育んでほしいと願っています。

淡路三原高等学校においては、これまでに培われた伝統を礎に、第4期ひょうご教育創造プランの理念を踏まえ、特色ある教育活動を展開し、地域社会との連携を更に深め、生徒たちが未来を切り拓くための力と、この淡路島への誇りを育んでいかれることを期待しております。

結びに、淡路三原高等学校の益々の発展と、関係者の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 兵庫県立淡路三原高等学校 創立20周年に寄せて

南あわじ市長 守本 憲弘

このたび、兵庫県立淡路三原高等学校が創立20周年という節目を迎えられ、記念誌が発刊されますことを、心よりお慶び申し上げます。長年にわたり地域の教育を担い、多くの優れた人材を育成してこられた貴校のご功績に、深く敬意を表します。

貴校は、平成19年4月、兵庫県立三原高等学校と兵庫県立志知高等学校の統合により誕生されました。旧三原高等学校の校舎を活用し、地域に親しまれてきた学びの場に、南あわじ市で唯一の公立高校として新たな教育の使命が託されました。

以来、貴校は、両校の良き伝統を継承し、個々の学生の進路や関心に応じ、地域に根差したきめ細やかな学習や指導を特色とする校風を洗練されてこられました。令和6年度には文部科学省の「普通科改革支援事業」に指定され、大学や企業と連携した先進的な学びが始まりました。続く令和7年度には、県により「文理研究科」が新設され、探究ラボを活用して、生徒自ら問いを立て、調査・実験・発表を通じて将来像を描く力を育む取り組みが展開されています。こうした教育は、現代かつ実践的なものとして高く評価されます。

また、令和3年、本市、国立淡路青少年交流の家、兵庫県立淡路景観園芸学校、そして貴校の四者による包括連携協定が締結され、高校生が地域課題の調査・分析から政策提案、実施・検証にまで関わる探究的な学びが開始されました。若者自身が地域の一員としてまちづくりに関わるという取り組みは、年を追うごとに、視野の広がりや探究の深まりが感じられるものとなっています。この挑

戦が、学生たちの地域への関心や愛着（シビックプライド）を育み、将来的なUターンや地域貢献にもつながることを強く期待しているところです。

こうした活動を支えてこられた教職員、保護者、地域の皆さまに敬意を表します。また、これまで輩出されてきた多くの卒業生が各地で活躍され、学校を支えておられることも、地域の大きな力であると確信しております。

近年、人口減少や少子高齢化、社会全体の価値観の変化に加え、急速なデジタル化・人工知能の発達により、学校教育の意義や在り方そのものが大きく問われる時代を迎えています。こうした中で、貴校が島内外の子どもたちから選ばれる存在であり続けるためには、これまで培ってこられた特色ある教育と地域とのつながりをさらに磨くとともに、新たな視点を取り込み、真に若者達の未来を支える力の獲得につながる教育を実践する、一層魅力ある学校づくりが求められています。

南あわじ市といたしましても、こうした時代の変化を見据えながら、貴校と力を合わせて、より質の高い教育環境の充実と、持続可能な地域の未来を支える人材の育成に尽力してまいりたいと考えております。

結びに、兵庫県立淡路三原高等学校のますますのご発展と、在校生の皆さまの健やかな成長、そしてこれまで貴校を巣立たれた卒業生の皆さまが、今後ますます多方面でご活躍されますことを心より祈念申し上げます。あわせて、本記念誌の発刊にご尽力されたすべての関係者の皆さまに深く感謝申し上げ、巻頭のごあいさつといたします。



## 創立20周年記念誌の 発行に寄せて

同窓会長 太田 良一（三原21回生）

兵庫県立淡路三原高等学校は、県立三原高等学校と県立志知高等学校の二つの県立高校の統合により、平成19年4月に誕生し、今般、創立20周年という大きな節目を迎えるにあたり、同窓会を代表して心からのお祝いを申し上げます。

両校がそれぞれ長きにわたって培ってきた「教育理念の精神」は、新生淡路三原高校の礎として脈々と受け継がれ、新たな校風を築きながらも、その重みある歴史と伝統に深い敬意を払い続けられています。また、両校が掲げてきた「文武両道の精神」は、有名難関大学への進学者数を安定的に維持されています。部活動においても、近畿大会や全国大会への出場を果たすなど、心躍る成果が挙げられており、同窓生にとっても誇らしい限りであります。

さて、近年、新型コロナウイルス感染症の地球規模でのパンデミックの発生やロシアによるウクライナ侵攻など世界的な社会経済不安が起きたり、さらに目まぐるしく進歩するAIなどの先端科学技術の驚異的な発達を受け、好むと好まざるにかかわらず、世界の社会構造的変革が驚異的なスピードで既に始まっています。私たちの日々の生活も大きな変化を余儀なくされていますが、学校や子どもたちもまた当然のごとく急激な対応変化を求められています。

そこで、淡路三原高校では、対応として令和3年3月に、南あわじ市、国立淡路青少年交流の家、県立淡路景観園芸学校との間で「地域創生に関する包括連携協定」を締結し、生徒たち自らが身近な地域課題と向き合い、調査・研究を行い、市当局に提案を行うなどの探究活動

（「Sagasプロジェクト」の一環）を行っており、地域と教育が一体となった取り組みとして高く評価されています。このような淡路三原高校の総合的な探究活動「Sagasプロジェクト」は、単に地域課題の解決に向けての探究活動だけではなく、全体像的には、生徒自身が自分らしさや将来の生き方について、自らテーマや課題を設定し、その目標に対して、他者と共に、試行錯誤をしながら、実社会で役立つ能力や知識を養っていく学習であり、淡路三原高校の教育活動の大きな柱として展開されています。

さらに、令和7年度からは、これまでの「サイエンスコース」を「文理探究科」へと改編し、探究活動により多くの時間を充てることで、文理の垣根を超えた融合的な学習が展開されています。

このように、淡路三原高校が、次の10年、20年を見据えてさらに輝き続けられるよう、私たち同窓生も心をひとつにして支えてまいりたいと思っています。そして、若き後輩たちがこの地で夢と希望を育み、豊かな未来へと羽ばたくことを願ってやみません。

最後になりましたが、創立20周年記念誌の発刊にご尽力された関係者の皆様に敬意と感謝を表し、母校の更なる発展を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。



## 淡路三原高校「創立20周年」 ～伝統を守りつつ新たな飛躍を～

PTA 会長 木場 亮介

この度は、県立淡路三原高等学校が創立20周年の記念すべき節目を迎えられましたことを心よりお祝いとお喜びを申し上げます。

平成19年に県立三原高等学校と県立志知高等学校が発展的統合により開校して以来、生徒達が夢の実現に向け、勉学・部活動及び探究活動に日々取り組めたのも、ひとえに歴代の校長先生をはじめとする諸先生方のご指導と、卒業生、保護者の皆様、地域の方々のご尽力の賜物と深く敬意を表すとともに、感謝を申しあげる次第でございます。

私は本校の前身である三原高校を平成8年に卒業いたしました。振り返ってみますとこの20年の間に、南あわじ市をはじめ島内3市で急速に少子化が進んだほか、リーマンショックによる金融危機や東日本大震災、新型コロナウイルス感染症のパンデミック等、世間を揺るがす大きな出来事がありました。

その度々に、校長先生をはじめ、教職員、PTA、保護者、そして地域の皆様方が一体となって、生徒達の安全・安心と成長を第一に考え、見守っていただいたお蔭をもちまして、平成19年に発展的統合を果たし、多くの卒業生が淡路三原高校から羽ばたいていくことができました。

さて、淡路三原高校は「自彊」「敬愛」「叡智」の3つの校訓を掲げております。「自彊」は、自らを励まし高めながら、変化の激しい時代を逞しく生き抜く力を育むこと、「敬愛」は、人や自然を互いに愛し思いやる心を育むこと、「叡智」は、深く優れた才知を意味し、確かな学力の向上により、自己の進路選択・将来設計を構築できる力を育むことを目指しています。

この3つの校訓のもと、「Sagas」という総合的な探究活動を通じ、自ら課題を設定し、分析、表現する学びの中から「自らを知る」新たな取り組みを実践するとともに、昭和26年から続く伝統行事「校内クロスカントリー大会」を継続しています。本校在学中に私も3度クロスカントリーに挑戦しましたが、日頃の練習を含め苦しい思い出がある一方、論鶴羽ダムの恵まれた自然のなか長距離を走りぬくことで、やりきったという「達成感」と「自彊不息の精神」が鍛えられたと認識しています。

この度の20周年を一つの節目として、多様な情報と変化が激しい新時代に対応できる深い思考力と行動力を育む「探究活動」等の新たな取り組みを行いつつ、地域の皆様方に支えられながら受け継がれている体育会での「大久保踊り」や「三高体操」等の伝統行事について、時代が流れても大切に守っていけるよう、今後も、皆様方のご指導ご鞭撻を心よりお願いいたします。

最後になりましたが、創立20周年が新たな飛躍の出発点となり、当記念誌が皆様にとって、本校の歴史と未来を改めて知る貴重な一冊となることを願うとともに、淡路三原高校の益々の発展と皆様方のご健康・ご多幸を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。



# 淡路三原高等学校 創立20周年に寄せて

生徒会長 道上 歩武

淡路三原高校は今年で創立20周年を迎えます。本校は、2007年に志知高校と三原高校の発展的統合により誕生しました。先輩方が統合前から築き上げてきた伝統を受け継ぎつつ、生徒だけでなく地域の方との関わりを深め、より親しみやすい高校を目指していきたいと思っています。

淡路三原高校は、「自強・敬愛・叡智」を大切に、文武両道に励む伝統校です。部活動では、近年も多くの部が素晴らしい成績を残しています。特に水泳部はインターハイで入賞し、国民スポーツ大会に出場しました。さらに、書道部は全国高校書道特選に選ばれました。そして、放送部ではNHK杯全国高校放送コンテストに、陸上競技部は近畿大会出場を果たしており、今後も各部とも活躍が期待されています。

また、和太鼓部は志知高校時代から、郷土部は三原高校時代からの歴史ある部活動であり、今もその伝統が受け継がれています。定期的に行われている公演会では、淡路三原高校の誇りをもって、心のこもったパフォーマンスを披露してくれています。素晴らしい公演なので、ぜひ皆さんも見に行ってみてください。

そして、私たちはクラスや学年の仲間たちと切磋琢磨しながら日々励んでいます。「総合的な探究の時間」では、「Sagas」という名称で自分の興味・関心のある事柄について学びを深めています。Sagasの一環として2025年8月8日に行われた日経steamシンポジウムに出場し、「会いたい先生が見つからない!生徒と先生におけるコミュニケーションの課題」についてポスター発表を行い、アドバイザー特別賞を受賞しました。

文化祭では、個性溢れるクラスごとのバザーや

展示、凄まじく盛り上がった有志のバンドやダンスなどで、生徒だけでなく来ていただいた保護者の方や地域の方にも高い評価をいただきました。体育会では、長い歴史を持つ大久保踊りや三高体操、クラス総動員で作り上げた迫力のあるデコレーションが展示されました。この伝統をこれからも受け継いでいきたいと考えています。

私たち淡路三原高校の生徒は、地域の方々との関わりも大切にしています。行事をはじめ、朝の通学時に挨拶運動を実施し、クロスカントリー大会の時期には、許可をいただき練習や本番で公道を走らせてもらっています。こうした伝統を受け継いでいけるのは、先生方をはじめ地域の方々から私たちに協力してくださっているおかげです。この場を借りて、改めて感謝の言葉をお伝えします。

淡路三原高校として創立20周年を迎えられるのは、ひとえに皆さまのおかげと存じます。これまでの先輩方が築きあげてきた伝統を大切に守り、その精神を正しく継承してまいります。それとともに、この節目を新たな出発点とし、さらなる飛躍を遂げられますよう生徒一同心を合わせて努めてまいります。どうぞこれからも淡路三原高校をよろしく願いいたします。

## 20年前の思い出



初代校長

高野 晏生

県立淡路三原高等学校が創立20周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。今日まで本校発展のため多大なご尽力をくださった歴代の教職員の方々、PTA関係者のご協力、そして生徒諸君のご精進に対し深く敬意を表します。

平成16年4月、県立三原高等学校との発展的統合が決定された県立志知高等学校長に着任しました。勤務は1年間でしたが3年かけての統合問題を解決していかなければならないと重責を痛感した次第です。

新規構想委員会での検討を初め、ワーキンググループでの討議、職員、保護者、同窓会、地域への理解等で奔走しました。

不肖私は県立淡路三原高校の初代校長として、平成17年4月から平成20年3月まで勤務させていただきました。

論鶴羽山と三原平野の恵まれた自然に畏敬の念をいただく自然環境は抜群でしたが、それ以上に素晴らしかったのは、実に優秀な先生方が揃っておられたことです。

ところで、在任中特に大変であったことは、志知高校との統合ということで校名をどのようにするかという問題でした。県教委と相談しながら淡路三原高校に決着しましたが、いろんな声があり悩みました。

そして、校章の制定では三原高校の校章にある「ゆずりは」を残しながら一部修正しました。校訓を「自彊、敬愛、叡智」と制定し、校歌の作詞は服部達明氏、作曲は加藤佳子氏が作成してくれました。

平成19年4月に開校し、同11月に開校記念式典を開催し、開校記念のモニュメントとして講義棟を建設していただきました。

また、特筆できるのは兵庫県とフランスの国際関係が樹立していたことで、池田諭先生のお世話で平成19年10月フランスのクロミエ市のジュールフェリー高校生と引率の先生方が来校しました。生徒は本校生の家庭にホームステイし、教師と池田先生は私宅で宿泊をし交流を図りました。文化祭では、異文化交流として大いに盛り上がりました。

淡路三原高校の  
20周年に寄せて

第2代校長

梶田 一文

兵庫県立淡路三原高等学校の創立20周年をお祝い申し上げます。この間、学校の充実と発展にご尽力いただいた教職員の皆様、ご支援・ご協力を賜りました地域の皆様、豊かで多彩な高校生活を通じ学校の存在感を示し続けて下さった卒業生・生徒の皆さんに心より感謝いたします。

私の着任は開校2年目の2008年でした。3年生は三原高校生、1・2年生は淡路三原高校生で、同じ場所に二つの高校が存在するという過渡期でした。しかし、前任の高野晏生先生はじめ教職員の皆様の統合に向けた周到な準備と着実な遂行により、混乱や違和感もなく日々の教育活動が行われ、年度末には三原高校最後の卒業式と閉校式を行いました。翌年度は単独の淡路三原高校となり、何事も順調に経過し、年度末には第1回卒業式を行うことができました。

私は着任の前年、2007年の開校式に出席させていただきました。翌年の発展的統合を控えた新宮高校の校長として、先進校に学ぶ目的でした。その時感心したのは生徒の皆さんでした。式典での諸動作、外来者と接する態度等、内面の落ち着き、品性も感じました。1年後着任して、その印象は変わることなく、大変嬉しく思いました。わずか2年間でしたが、学校の揺るぎない歩み、生徒の皆さんの確かな成長を目にしながら、充実した日々を送らせていただきました。今振り返っても大変ありがたく思っています。

2025年5月、趣味の写真仲間と沼島へ春祭りの撮影に伺いました。老若男女、威勢よくだんじりを曳く人、乗る人、見物人、大変な賑わいでした。祭りを機に帰省している方も多かったはずですが、私自身18歳で淡路を離れ、本校での2年間を除き島外生活ですので、感慨深いものがありました。三原や志知、淡路三原高校に縁のある方々が沢山いるはずと思いながらシャッターボタンを押していました。

少子化が進み、兵庫県下では再び高校の統廃合が進められています。学校数もさらに減少することは確実です。しかし淡路三原高校は南あわじ市唯一の高校として、今後も大きな役割を担わねばなりません。高校の魅力として、「学びたいことが学べる」は当然ですが、「学びたいことを見つげられる」ということもまた必要です。多くの入学希望者を迎え、それぞれが可能性を見つけ、広げ、高く羽ばたく力をつけていく学校であって欲しいと思います。そして南あわじ市のみならず淡路島の発展になくてはならない学校であり続けていただくことを願っています。

## 創立20周年、 さらにその先へ



第3代校長

水田 時男

兵庫県立淡路三原高等学校が創立20周年という記念すべき節目を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。これまで本校の発展を支えてこられた教職員の皆様、保護者の皆様、地域の方々、そして卒業生の皆様に、深甚なる敬意と感謝の意を表します。

私が本校に校長として着任したのは、三原高等学校と志知高等学校が発展的統合を果たして4年目のことでした。南あわじ市に単身赴任し、初めて校門をくぐった日のことは、今なお鮮明に記憶に残っております。校内には、統合前の両校の文化や伝統がなお息づいており、それぞれの歴史を尊重しつつ、新たな「淡路三原高校」としての一体感を築くことが、私に課せられた大きな使命であると痛感しました。

着任当初、日々の学校運営の中で特に印象深かったのが、登校時の交通指導です。天候の良い日は多くの生徒が自転車通勤ですが、雨天時には保護者の車による送迎が集中するため、各学年ごとに通行ルートを指定し、一方通行の動線を設けるなど、極めて綿密な運用がなされてきました。これらの指導は私の着任以前から継続されていたものであり、地域特性に即した実に丁寧な対応でした。毎朝、教職員が交代で立哨し、生徒の安全を見守る姿には、深い責任感と教育的使命感が感じられ、頭の下がる思いでした。

また、同窓会の統合も重要な課題の一つでした。両校の卒業生がそれぞれに母校への誇りを抱いておられる中、ひとつの同窓会として歩みを共にすることは、決して容易なことではなかったと思います。しかしながら、当時の同窓会長の卓越した調整と、関係各位の理解と協力により、極めて円滑に統合が実現しましたことは、今なお深く印象に残っております。こうした取り組みを通じて、学校と地域、そして卒業生との絆の強さを改めて実感することができました。

本校は、淡路島の豊かな自然と温かな地域社会に支えられながら、生徒一人ひとりの個性を尊重し、確かな学力と豊かな人間性を育む教育を実践してきました。その歩みは、「地域とともに歩む学校」としての理念を体現するものであり、教育の本質を見失うことなく、着実にその使命を果たしてきたものと確信しております。

創立20周年という節目は、過去を振り返るとともに、未来への新たな一歩を踏み出す好機でもあります。これからも本校が、地域に信頼され、次代を担う若者たちの成長の場として、さらなる発展を遂げられますことを心より祈念いたします。

## 淡路三原高校の思い出



第4代校長

岡村 洋

創立20周年おめでとうございます。平成18年から20年まで3年間、教頭としてお世話になりました。その間、開校準備に忙しく、後の第6代校長上田浩嗣先生（当時は私と2人で教頭として勤務）と一緒に、開校に関する様々な会議に出席したり、数々の課題の解決に向け奮闘したことを懐かしく思い出します。高野晏生校長先生は、剣道の達人で懐が深く、困っていると、「責任は全部取るから、思いきって仕事をしなさい。」と、おっしゃって下さり、ずいぶん勇気づけられました。改めてそのお人柄を敬愛し、感謝いたします。

高野先生の思いのこもった校訓「自強・敬愛・叡智」が現在も引き継がれています。

私は平成24年・25年度校長として勤務させていただきました。生徒数は、21学級（各学年7学級）840名で、「魅力ある学校づくり」「地域に信頼される学校づくり」をキャッチフレーズに、生徒・職員が一体となり、地域・保護者・同窓会の協力をいただきながら、微力ながら学校運営に取り組んだことを思い出します。

部活動も熱心で、男女バレーボール部・陸上競技部・卓球部が近畿大会に出場。新聞部・書道部・写真部が富山県で開催された、全国高校総合文化祭に参加しました。

伝統の魂を伝える郷土部が創部60周年記念式典・公演を挙げていたのが印象的です。「淡路島のおやつプロジェクト」として、イングランドの丘と協定を結び、タマネギのシフォンケーキや米粉ケーキなど、若い感性で新感覚のおやつの開発も行いました。また、吉備国際大学の地域創成農学部と「大学教員の出前授業」や「大学の研究設備利用」に関する連携協定に調印しました。「文化祭 100円うどん販売」等で、兵庫県優良PTA教育長表彰を受けたことも思い出します。

初代高野校長先生が熱い思いをこめた、淡路三原高校の更なる発展を祈念します。

## 今こそ、 目先に捉われない学びの場に



第5代校長

浅井 伸行

県立淡路三原高等学校創立20周年、誠におめでとうございます。このような記念すべき節目に、元校長としてお祝いの言葉を贈らせていただけることを心より光榮に存じます。

淡路三原高校のことを思い出すたびに、私の次の校長として就任され、亡くなられた上田浩嗣先生のことを思い出さずにはられません。元気であれば、この記念誌にお祝いの言葉を述べられていたでしょう。上田先生のご冥福を祈りながら、二人でのお祝いの言葉とさせていただきます。

さて、現代社会は非常に変化の激しい時代だと言われています。この様な時代だからこそ、不変な価値観をもつ不易の部分を持つことが学校としての重要な役割となっています。不易の部分を持つ教育とは、人としてどう生きるのかを考える中で、自分の生き方を考える様々な体験や仕組みづくりを通した学びが不可欠です。

私が校長だった2年間、東日本大震災の被災地に郷土部の生徒たちをボランティアとして派遣しました。被災された方々に淡路人形浄瑠璃を観ていただき、涙を流しながら喜んでもらったことは今でも深く心に残っています。また、生徒たちは仮設住宅から日本一の街をつくりたいという想いで活動されていた小野竹一さんと震災で当時小学6年生の子どもを亡くされ自分の子どものような悲しい事を二度と繰り返してほしくないという教師から語り部となった佐藤敏郎さんの話を聞く中で、震災を通してのお二人の人としての生き方に触れ、自分たちがこれからどのように生きていったらいいのかということを考える貴重な機会になったと考えています。自分の生き方をしっかり持った生徒を世の中に送り出すことは、自分のやりたいことができるという生徒自身にとっては最も幸せな生き方につながり、ひいては、地元へ貢献する人材の育成や世界に羽ばたく人材の育成につながるものと確信しております。

今こそ、目先の結果だけに捉われない生徒たちの人生という長いスパンの中で、役割を果たせる学びの場であってほしい。

結びに、淡路三原高校の益々の発展と、皆様のご健勝を祈念し、私と上田先生からの祝辞とさせていただきます。

頑張れ 二人の母校 淡路三原高校！

## 祝 創立20周年



第7代校長

有働 敏美

三原高校と志知高校の発展的統合により誕生した淡路三原高校が、本年度で節目の創立20周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

私は平成30年4月から令和2年3月までの2年間、第7代校長として学校運営に携わらせていただきました。

在職時に、同窓会組織の100周年記念式典を実施したことや南あわじ市の守本市長様・浅井教育長様（第5代校長）にお世話になり、より魅力ある学校づくりの一環として南あわじ市と「教育提携に関する協定」を締結したことが懐かしく思い出されます。

また、創立記念日に実施している記念講演会に県外各地で活躍されている同窓生の方々を講師としてお迎えし、ご講演していただくなど、多くの同窓生の皆様に、淡路三原高校との「縁」を大切に、応援していただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいであったことが思い出されます。

創立20周年という記念すべき年に在籍している生徒の皆さんにも、末永く淡路三原高校との「縁」を大切に、ゆくゆくは愛すべき母校の発展に寄与する存在となって欲しいと願っています。

淡路三原高校を離れて、6年が経過しましたが、「自強・敬愛・叡智」の校訓は今でも私のお気に入りとなっています。「文武両面に渡って自ら進んで努力し、変化の激しい時代をたくましく生きる力をもった生徒を育てたい」との願いを込めた「自強」、「諭鶴羽山と三原平野の恵まれた自然に畏敬の念をいただき、人を敬い愛し、思いやりの心をもった心豊かな生徒を育てたい」との願いを込めた「敬愛」、「確かな学力と旺盛な探究心、聡く優れた高い知性をもって、主体的に行動し、将来の生活設計を自ら構築できる生徒を育てたい」との願いを込めた「叡智」、今の時代でも通用するこの校訓に込められた願いを、淡路三原高校での3年間の教育活動を通じて、ぜひ生徒の皆さんには体現して欲しいと願っています。

結びに、淡路三原高校及び淡路三原高校同窓会の今後益々のご発展を心より祈念し、創立20周年に寄せるお祝いの言葉といたします。

# 学びの歩みは未来へと続く

— 淡路三原高校20周年に寄せて —



第8代校長

武中 聖子

兵庫県立淡路三原高等学校が創立20周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

振り返りますと、私の教員生活の半分近くをこの学び舎で過ごしたことになります。三原高校と志知高校の発展的統合により、淡路三原高校が開校するその節目の時期に勤務させていただきました。当時、両校に勤務しておられた先生方が、文武両道を目指す三原高校の伝統と、地域と共に歩む福祉・ボランティア活動を特色とした志知高校の良き歴史や精神が、無理なく引き継がれるよう尽力されていた姿が、今も強く印象に残っています。また私自身にとっても、教員として最も充実した時期を過ごすことができた日々を、懐かしく思い出します。

その後、校長として12年ぶりに淡路三原高等学校に着任いたしました。着任早々、新型コロナウイルス感染症の影響により、新学期開始直後の臨時休校、そして6月に入ってようやく学校再開という、これまでに経験したことのない状況に直面しました。教室に生徒たちの元気な声が響く、この当たり前の光景が、教育に携わる者にとってどれほどありがたいものであるかを、しみじみと実感したことも忘れられない思い出です。

この数年間には、類型変更や文理探究科の設置など、学校内部の改革を推進する大きな動きがありました。価値観が多様化し、先行きの見通しが難しい時代だからこそ、新しいことに挑戦し、未知の世界に踏み出して多様な経験を重ねることが、人生において大きな意味をもつと考え、教職員一丸となって新たな取組に臨んでまいりました。この間生徒たちは様々な教育活動を通して、自らの意思で物事に取り組み、自ら考え、仲間と協力しながら課題解決に尽力する姿勢を見せてくれました。その姿は、これからの淡路三原高校の未来を示唆するものであり、大変誇らしく感じたことを、昨日のこのように思い出します。彼らの学びがこれからの淡路三原高校の新たな伝統となっていくのではないかと感じています。

最後に、淡路三原高校が新たな時代の中で、これからも永遠に輝き、さらなる発展を遂げられることを心より願ってお祝いの言葉といたします。

## ■ 年次別：管理職の方々（平成19年度～令和7年度）

回生 (年度)	校長	教頭 (淡路三原)	教頭 (三原)	事務長
1回生 (平成19年)	高野 晏生	上田 浩嗣	岡村 洋	鈴木 麻美子
2回生 (平成20年)	梶田 一文	上田 浩嗣	岡村 洋	原田 浩一
3回生 (平成21年)	梶田 一文	麓 和子	—	原田 浩一
4回生 (平成22年)	水田 時男	麓 和子	—	小原 信博
5回生 (平成23年)	水田 時男	中 眞一	—	小原 信博
6回生 (平成24年)	岡村 洋	栗井 光代	—	小原 信博
7回生 (平成25年)	岡村 洋	栗井 光代	—	野崎 俊
8回生 (平成26年)	浅井 伸行	西角 正信	—	野崎 俊
9回生 (平成27年)	浅井 伸行	仲山 恵博	—	原田 みすず
10回生 (平成28年)	上田 浩嗣	仲山 恵博	—	原田 みすず
11回生 (平成29年)	上田 浩嗣	下條 謙一郎	—	熊田 利恵
12回生 (平成30年)	有働 敏美	下條 謙一郎	—	熊田 利恵
13回生 (令和元年)	有働 敏美	石田 宏記	—	熊田 利恵
14回生 (令和2年)	武中 聖子	石田 宏記	—	榊原 英二
15回生 (令和3年)	武中 聖子	大塚 剛啓	—	榊原 英二
16回生 (令和4年)	武中 聖子	大塚 剛啓	—	高嶋 登志美
17回生 (令和5年)	武中 聖子	斎藤 司	—	高嶋 登志美
18回生 (令和6年)	大塚 剛啓	斎藤 司	—	羽坂 公孝
19回生 (令和7年)	大塚 剛啓	青木 智子 坂井 啓太郎	—	羽坂 公孝

## ■ 参考資料・三原高校（59～61回生）の管理職の方々

回生 (年度)	校長	教頭 (淡路三原)	教頭 (三原)	事務長
三原59回生 (平成16年)	小泉 武彦	—	岡本 光弘	北野 憲子
三原60回生 (平成17年)	高野 晏生	—	岡本 光弘	鈴木 麻美子
三原61回生 (平成18年)	高野 晏生	—	岡村 洋	鈴木 麻美子

## 高校生活の思い出

### 1 回生 雨堤 俊大

淡路三原高等学校創立20周年おめでとうございます。当時、三原高校の先輩方の漆黒の制服とは異なる紺色の制服に袖を通し、門をくぐったあの日からこれだけの月日が経っていることに大きな喜びと驚きを感じています。

創立した2007年とはどのような年であったか。私なりに思い出そうと調べてみたところ、「参院選で自民が歴史的敗北」「日本列島74年ぶり猛暑」といった現代と変わらない話題から、「第1回東京マラソン開催」や「初代iPhone発売」と今や大人気となったコンテンツの誕生年だった。

さて、高校生活の思い出は、とにかく様々なことを経験させていただいた3年間であった。部活動は中学から続いていた卓球部と、科学部を掛け持ちさせてもらった。ロボット作りや夏休みに調理室で豚骨をひたすら鍋で煮込んだ思い出は懐かしい。秋には体育大会で放課後デコレーションづくりに精を出し、文化祭では生徒会として焼きそばをひたすら焼いた。あの時のコテさばきは我ながら見事だと思う。勉強面ではサイエンスコース魔の0時間目、夏の勉強合宿も今では良い思い出だ。また、特に1回生であることから、様々な式典にも参加させていただいた。講義棟の柿落としや、開校記念式典、そして志知高校の閉校式・・・（2016年に1年だけ、講師として淡路三原高校で勤務した際、和太鼓部ができていることを知り、志知高校の文化が根付いていることに感動した）。私ほど淡路三原高校の3年間で多種多様な経験をさせてもらった人間はいないだろう。また、一方で悔いもある。様々なことをやるあまり、一つ一つのことを追求しきれなかったのが私の恥ずべき点である。しかし、当時の先生方や、特に先輩方からは誰一人批判的な言葉を耳にせず、私の行動を応援してくれた。温かい人間関係に恵まれていたと思う。この三原高校の温かい人々の気質こそ、私の最も誇る淡路三原高校の伝統と思い出である。

## 創立 20 周年に寄せて

### 2 回生 前田 貴紀

淡路三原高校が創立20周年という記念すべき節目を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。また、卒業生の一人としてこのような寄稿の機会をいただき、大変光栄に存じます。

振り返れば、三原高校を卒業してから早くも15年が経ちました。私は当時、K先生（“公式マスコット”的な存在でした）率いる理系クラスに所属し、個性豊かな仲間たちとともに、楽しく充実した高校生活を送っていました。中でも体育祭で、クラス全員でK先生をモチーフにしたデコレーションをつくり上げたことは、今でも強く印象に残っています。また、三高体操や大久保踊りなど、地域に根ざした伝統行事も鮮明に記憶しています。学業面では、入学時の成績は芳しくなく、当初は大学進学ではなく就職を考えていました。しかし、塾の恩師の急逝をきっかけに心境の変化があり、医療の道を志すようになりました。在学時の成績では医学部など到底及ばない状況でしたが、卒業後に3年間の浪人生活を経て、徳島大学医学部に進学することができました。

大学卒業後は、初期研修医として淡路医療センターに2年間勤務し、改めて地元・淡路島の方々の温かさを実感しました。現在は神戸市内の病院で循環器内科医として勤務しており、心臓疾患の治療に日々向き合いながら、責任の重さとやりがいを感じています。

最後になりますが、私を育ててくださった母校、先生方、そして同級生への感謝を胸に、これからのさらなる発展を心よりお祈りするとともに、自身も成長を重ねていきたいと思います。



開校記念式典 志知高和太鼓部によるオープニングセレモニー  
(平成 19 年(2007)11 月 23 日)

## 悪ガキどもよ、敢えて賢かれ

3回生 榎本 啄杜

うーむ困った。依頼されたはいいが、何も書くことがない。かと言って、祝辞でお茶を濁すのも芸がないし、何より思ってもいないことを書くのは性に合わない。いっそのこと、祝辞と真逆のことを書いてやるのはどうか。優等生どもよ、反旗を翻し、悪ガキたれ。よーし、これでいこう。

ただし、ここで言う「悪ガキ」とは、ルールを破ることを目的とする者ではない。決められたことに反抗してみせるだけであれば、それは単なる中二病だ。むしろ制度に飼い慣らされているとすら言ってもよい。そうではない。ここでの悪ガキとは、前提にすり込まれた常識を徹底的に疑う者のことだ。

私の頃と同じであれば、今の君たちは、与えられた問いに素直に答えることを求められているはずだ。そのような中で、自分の言葉で問い直し考え抜こうとする者は、しばしば扱いづらい存在である（少なくとも私はそうだった。そうじゃないと辻褄が合わないくらい煙たがられていた。恨む）。それでも考え抜いた結果、こうして研究者としてご飯を食べているわけである。

さて、こんな文章をここまで読み切った君たちには、おそらく悪ガキの素質がある。そんな君たちに伝えたい。敢えて賢かれ！生意気であることを恐れるな。答えを覚えるのではなく、自分の問いを持て。こうした生き方は、少し面倒で、少し孤独な営みである。その営みに踏み留まる勇気を持てるなら、すでに立派な「悪ガキ」である。



講義棟竣工式（平成19年（2007）10月2日）

## 20周年に寄せて

4回生 山下 陽香（旧姓大住）

20周年おめでとうございます。私が4回生でしたので、卒業してからそんなにも日が経つのかと、感慨深い気持ちになります。「今の三高はどんな感じなのだろう？」と思い、学校案内を拝見しました。新たなカリキュラムも組まれており、より楽しく幅広く学べる環境が整っていると感じ、魅力的な学校生活に少し戻ってみたいとなりました。

私の高校時代の思い出といえば、やはり行事でしょうか。クラス対抗の歌声の集いでは、優勝できて担任の先生が喜んでくださったことを覚えています。修学旅行では、スキー実習を通して他のクラスとの輪を広げることができ、残りの高校生活がより充実したものになりました。また、伝統の三高体操や論鶴羽ダムまでの往復を走ったクロスカントリー大会は、体力的にも精神的にも鍛えられました。学業だけでなく、高校生活で培った経験は、今も私を支えてくれていると感じます。

現在は、研究所で円滑な研究活動をサポートするための事務職を担っています。外部機関と研究者との間に入る仕事は難しい局面も多々ありますが、様々な研究分野を有する職場での仕事はやりがいがあり、日々出会う発見や学びに成長させてもらっています。高校入学当初は将来何をしたいかも漠然とし、いざ進路を考えなければいけないという時期までその状況は変わりませんでした。進路決定に向けた先生方のお力添えのおかげで、卒業後の人生も有意義なものとなりました。改めて、先生方には感謝しております。

最後になりましたが、母校の益々の発展と、生徒の皆様のご活躍を祈念いたします。



## 今につながる時間

5回生 濱田 峻吾

淡路三原高校を卒業してもう11年が経ちました。私のクラスは3年間、川原先生が担任で、クラスメイトも変わらず同じメンバーでした。今年は30歳になる節目ということもあり、クラスの同窓会を計画していたところ、川原先生からこの記念誌のお話をいただきました。

私は淡路三原高校で、勉強や体育会などの行事に全力で取り組んでいました。特に3年生の体育会では、クラス全員が力を合わせてデコレーション制作に全力で取り組んだ結果、優勝することができ、大きな達成感と仲間との深い絆を得ることができました。何かを形にしている喜びを感じたこの経験は、今の仕事にも通じる部分があるように思います。さらにチームワークや努力の大切さは、現在も私の大きな支えになっています。

卒業後は、徳島大学・大学院で機械工学を専攻し、現在は掛け時計や目ざまし時計などの設計に携わっています。自分の設計した製品が人々の日常に寄り添い、役立っていると実感できたときにやりがいを感じています。

在校生の皆さん。これからの人生では、大きな選択を迫られる場面が何度も訪れます。その時は、思っているよりずっと早くやってくるものです。後悔のない選択ができるよう、今のうちにたくさん勉強し、遊び、さまざまな経験を積んでください。淡路三原高校での経験が、これからの人生を支える大きな力になるはずです。皆さんの明るい未来を心から応援しています。



プロジェクターの設置〔令和2年度（2020）から更新中〕

## ビーチバレーと歩んだ日々

6回生 村上 礼華

淡路三原高等学校創立20周年、誠におめでとうございます。私は、高校在学中に出会ったビーチバレーボールを大学から本格的に始め、現在は株式会社ダイキアックスに所属し、日本代表として、プロツアーやアジアツアーなどの国際大会に出場しています。国内では日本各地で開催されるジャパンツアーにも出場しています。2024年には、パリオリンピックの出場を目指し、各国代表2チームによる団体戦で競うアジア大陸最終予選に、日本代表の一員として出場しました。結果は、見事優勝し16年ぶりに自力で出場枠を獲得することができました。最終的にオリンピックには、1チームしか出場できなかった為私は出場できませんでしたが、これまでに経験したことのない独特の雰囲気と緊張感の中でプレーできたことは貴重な経験となりました。また、日本の出場枠獲得に貢献できたことは自分にとって大きな達成感となりました。

高校時代の思い出は、バレーボールがほとんどです。日々の厳しい練習と、目標としていた結果に結び付かず、やめたいと思うことが何度もありました。それでも続けられたのは、同じように頑張っている仲間が存在が大きかったからです。辛くても共に頑張った時間は、結果以上に価値のあるものだったと、今ではそう思えます。

また、顧問の先生は、私が何度同じ失敗をしても根気強くご指導くださいました。今の私があるのは、先生が最後まで諦めず信じ続けてくださったからこそだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

部活動以外では、高校の行事であるクロスカントリー大会が思い出に残っています。1年生で2位と悔しい結果に終わりましたが、2年生で優勝し当時の歴代記録を更新することができました。努力を重ねれば自分の限界を越えられることを実感し、大きな自信に繋がりました。

今後の目標は、2028年ロサンゼルスオリンピックへの出場です。指導して下さった恩師や当時のチームメイト、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず何事にも真摯に向き合い、夢に向かって成長し続けたいと思います。

最後に、母校の今後益々の発展と後輩の皆さんのご活躍を祈念いたします。

## 20周年への感謝を込めて ～僕の青春～

7回生 高岡 佑旭

この度、母校の創立20周年という記念すべき誌面に卒業生を代表して寄稿できますこと、大変光栄に思います。在学中の日々は、私の人生にとってかけがえのない宝物です。特に印象深いのは、部活動です。3年間サッカー部で活動し、3年時にはキャプテンを務めさせていただきました。思いやりの心、協力し助け合える幸せなどを学ぶことができ、今の私を動かす原動力となっております。満身創痍でも最後まで走り抜き仲間と勝利を目指したあの日々が今でも恋しくてたまりません。

卒業後、私は保健体育教員もしくはサッカー選手になるため大阪体育大学に進学しました。教育実習も貴校で経験させていただき私の人生で一番濃厚な時間を貴校で過ごした自負があります。

たくさんの経験をし、現在は大阪梅田にてスーツ屋を経営しております。「装う楽しさ」を多くの方に感じていただき、その人の人生がより豊かになることを望んでおります。貴校での3年間で学んだ思いやりの心、自分より人のためにの精神が今の私を形作っていると感じております。私の目標はスーツを通して1人でも多くの人々の人生を華やかにすることです。それを実現するためワンピースのようなチームを作り日本一のスーツ屋さんを目指しております。

今、改めて振り返ると、先生方の温かいご指導と、共に学び、笑い、時には涙した友人たち、一番近くで見守ってくれた家族が今の私を形作ってくれたのだと深く感謝しています。本当にありがとうございました。

そして在学生の皆様、学生時代の思い出や友人は人生においてかけがえのない宝物です。人はいつ死ぬかなんて分かりません。毎日を大切に、仲間や家族を大切にしてください。次に、大きな夢を持ってください。私のように夢は変わることもあります。たくさんのことに挑戦し、失敗を恐れず学び続けてください。人生は必ず良い方向に向かいます。皆様の未来が、希望に満ちた素晴らしいものになることを心から願っています。

## 日々の当たり前を大切に

8回生 片山 裕翔

母校が創立20周年を迎えるにあたり、心よりお祝い申し上げます。高校時代を振り返ると、特別な行事だけでなく、毎日の授業や部活動、進路に向けた取り組みなど、何気ない日常の一つひとつが、今の自分を形づくっていると改めて感じます。

私は高校時代、和太鼓部に所属していました。大きな舞台に立つために、日々の練習を積み重ね、仲間と呼吸を合わせながら音をそろえる難しさや楽しさを学びました。太鼓の音は一人では響かず、全員がそれぞれの役割を果たして初めてひとつの演奏になります。だからこそ、自分の責任を果たすこと、仲間を信じて協力することの大切さを、和太鼓を通して深く実感しました。

また、日々の活動の裏には、先生方や保護者の方々、たくさんの人たちの支えがありました。今、私は高校の教員として働いていますが、学校行事や日々の教育活動が多くの人に見えない努力によって支えられていることを痛感しています。高校生のときには気づかなかった、見えないところで準備や運営をしてくださっている多くの方々の存在に、今だからこそ深く感謝の気持ちを抱くようになりました。

高校生の皆さんには、目の前のことに全力で取り組み、支えてくれる周囲の人々への感謝の心を忘れずにいてほしいと願っています。当たり前に見える日常の何気ない活動も、真剣に、着実に取り組むことが、将来必ず自分を支える力になります。仲間との時間を大切に、一つひとつの行動に責任を持って歩んでください。



平成29年(2017)、HR教室に空調設備が完備する

## 目立ちたがりの僕が、 “好き”を仕事にするまで

9回生 深川 知行

高校時代の僕は、目立つことが好きで、文化祭や体育祭では誰よりも声を出して盛り上げるタイプでした。でも、表では元気にふるまいながらも、心の奥では「本当にやりたいことってなんだろう」と悩んでいたのを覚えています。

そんな中、ある先生に「お前はそのままがいい。好きなことに全力になれるのが一番の強みだ」と言われたことがあります。その言葉に、張りつめていた何かが少し緩んで、「今の自分のままで、ちゃんと前に進んでいいんだ」と思えるようになりました。

今、僕は全国で二郎系ラーメン店（限界を越えろ）を6店舗展開しています。“好きに忠実に生きる人”を増やす。をミッションに会社を経営しています。真剣にふざけること、全力でやること、それが誰かの心を動かすことがある。あの頃、夢中で何かをやっていた自分の延長線上に、今の仕事があります。

高校生みなさんへ。あなたの“好き”は、きっと誰かの役に立ちます。その気持ちを大事にしてください。そして、どんなときも「自分らしさ」を捨てないでください。それが、あなたにしかできない未来をつくっていきます。

## 日々の当たり前を大切に

10回生 池上 皐月

創立20周年、誠におめでとうございます。

私が本校を卒業してから6年が経ち、現在は人材系の会社を経営しております。高校を卒業して社会に出てから、多くのご縁に支えられ、さまざまな経験をさせていただきました。その中で、私が大切にしている考え方が三つあります。

一つ目は、「他人と比較するのではなく、過去の自分と比較すること」。他人の成功や結果に目が向きがちですが、本当に向き合うべきは自分の成長です。過去の自分より今の自分が一歩でも前進していれば、それは立派な成果です。

二つ目は、「うまくいかないときこそ、他人や環境のせいせず、自分に目を向けること」。そういう時こそ「自分に何ができるか」「どうすれば前に進めるか」を問い直す姿勢が、次の一歩を切り開いてくれると感じています。

三つ目は、「うまくいくときほど、まわりのおかげ様と考えること」。自分の力だけで得られる成果には限界があり、周囲の支えがあってこそ今があると考えようとしています。

===

年齢を重ねてからの失敗は、学生時代よりも痛く感じます。しかし若いうちに恐れず挑戦し、自分を律する習慣や考え方を持った人は、きっと将来「格好いい人」になっている。経営者となった今、心からそう感じます。

これらの考え方が、今この文章を読んでいる皆さんにとって何かしらの気づきとなれば幸いです。母校のさらなる発展と、皆さん一人ひとりの明るい未来を心から願っております。



## 11年間を思い出して

旧職員 伊達 保光

私が勤務させていただいたのは、平成27～令和6年度の11年間でした。その間、8回生1年担任、7回生3年担任、10回生学年主任、そして教務部を6年務めました。

変化の激しい時代であって、社会の大きな変革に伴い、教育をめぐる様々な課題が生じている状況の中、平成30年に新学習指導要領が告示されました。令和3年度より年次進行で施行されるに伴い、淡路三原高校としての教育課程編成や学習評価規準を、全教員で議論しある程度の成果が得られたことは、私の教員としての財産となりました。さらに、生徒一人一人が夢の実現に向かって逞しく生きていくため、主体的に対応できる能力や自ら学ぶ意欲・態度を育てることが大切であると、改めて感じました。

さて、勤務した11年間には、様々な行事等の廃止や変更がありました。1月の耐寒訓練の廃止、校外学習(遠足)の復活、女子生徒も参加していた体育会での組み立て体操の変更などです。これらのことは、時代の流れと同時に、淡路三原高校の今後を考えてのことであったように思います。

高校3年間というのは、大人への過渡期であり、その後の人生に大きく影響を与える時期であるといえます。自己の世界から外に目を向け、将来を展望する能力を養える時期でもあります。次代を担っていく人が、この淡路三原高校から一人でも多く巣立ってくれることを期待し、創立20周年記念誌への寄稿といたします。

## 志知、三原、そして淡路三原

旧職員 松下 利明

30代後半から50代後半までの19年間、志知高校21回生、24回生、三原高校54回生、57回生、60回生、そして淡路三原高校の2回生の皆さんを学年団の教師として送り出してきました。

この間、多くの生徒の皆さんや先生方との出会いと交流を通して、時に困難な状況に直面しながらも、多くのことを学ばせていただき、思い出多き充実した日々を過ごすことができました。

志知高校と三原高校は2007年の統合により、淡路三原高校となりました。校名、校歌、校章、校訓、制服が新しくなりましたが、校舎は新たに講義棟が造られたものの三原高校の校舎がそのまま使用され、教育活動、学校行事や部活動も三原高校のそれが踏襲されることとなりました。体育会のデコレーションや大久保踊り、志賀高原でのスキー実習など、学校行事の内容は三原高校時代とほとんど変わりがありませんでした。淡路三原2回生の皆さんも、三原、淡路三原両校の制服が混在し、式典で両校の校歌が斉唱されることはあっても、それまでの三原高校の継続ということに別段違和感を感じることはなかったのではないかと思います。

志知、三原両校の統合は、対等合併の方針でしたが、結果的には吸収合併の感が否めませんでした。それでも地域の高校生が一つの学校に集い、共に学ぶことの意義は大きいと考えています。

志知、三原、淡路三原高校を思い出の学び舎として巣立っていかれたお一人おひとりのご健勝とご多幸、そして淡路三原高校が、今後も地域の人々の期待を背負い続け、生徒たちの学びの場、成長の場として発展していくことを願ってやみません。



# 淡路三原高校開校記念式典

(平成 19 年(2007)11 月 23 日)



# 淡路三原高等学校

## 20年のあゆみ

### 2007年（平成19年）1月～12月末

1月9日(火) 24日(火) 25日(水) 30日(火)	平成18年度第3学期始業式 耐寒体力づくり 第3学年末考査 第3学年卒業特別大掃除 第57回校内クロスカントリー大会
2月1日(水) 31日(火)	第2学年修学旅行「志賀高原・スキー合宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第59回卒業証書授与式予行、同窓会入会式 第59回卒業証書授与式
3月1日(水)～7日(火)	第1・2学年末考査 歌声の集い「1・2年9クラスで実施」予選なし OB進路講話 入学者選抜学力検査 合格発表・合格者説明会 「郷土を学ぶ」講演会 講師 武田 信一先生、進級大掃除
3月22日(火) 20日(火) 15日(火) 13日(火)	平成18年度第3学期終業式 辞令交付 着任式、平成19年度第1学期始業式、平成19年度入学式 部紹介「対象：新入生」 身体測定、離任式 体育部壮行会
4月2日(水) 9日(水)	淡路総体開会式 創立記念式典 記念講演「人は何のために働くのか」 講師 三洋エナジーロジスティクス㈱取締役社長 仲野 剛氏 様(三原高校15回生)
5月1日(火) 28日(日) 23日(金) 11日(水) 9日(水)	創立記念日 同窓会総会 第1学期中間考査 PTA総会 教育実習生オリエンテーション 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 自転車点検
6月11日(水) 7月3日(火) 5日(水)～11日(火)	第1学期期末考査 球技大会(ソフトボール・バレーボール・バドミントン) 平成19年度第1学期終業式・全国大会出場壮行会(陸上競技部・男子バレーボール部 女子バレーボール部書道部) 近畿会出場壮行会(陸上競技部・男子バレーボール部・女子バレーボール部 書道部) 学習合宿(2年) 学習合宿(1年) 求人一覧表配布
8月6日(水) 24日(金)	とっておき「和」の文化 三原・志知記念合同フェスティバル 平成19年度第2学期始業式 第60回体育会予行
9月3日(水) 20日(火) 23日(金)	第60回体育会「25日(火)代休」 講義棟 竣工記念行事 記念講演 本校教諭 時安 繁氏 オープンハイスクール オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 第2学期中間考査
10月2日(火) 4日(水)	制服着こなしセミナー(第1学年)
5日(水) 16日(火)～19日(金)	フランス ジュール・フェリー高校 来校 第59回文化祭(舞台発表)「ジュール・フェリー高校参加」 第59回文化祭(展示)「ジュール・フェリー高校参加」はあちる「コミュニケーションプラン」 交通安全街頭指導 秋の文化行事演劇「トーマスのJUMP」劇団自由入会「志知高等学校と共同鑑賞」 淡路三原高等学校開校記念式典「20日(火)午後代休」 第2学期期末考査 球技大会(サッカー・バスケットボール) 学校保健委員会
11月13日(火)～16日(金) 25日(木) 26日(金) 19日(金)～28日(日)	平成19年度第2学期終業式
12月7日(金)～13日(木) 18日(火) 21日(金)	

2008年（平成20年）1月～12月末

1月8日 17日 21日 24日 30日 31日	2月4日 14日 18日 28日 29日	3月3日 12日 13日 14日 19日 21日	4月1日 8日 10日 18日 21日 26日	5月1日 26日	6月2日 23日 20日 22日 23日 20日 9日	7月4日 16日 17日 18日	8月6日 31日	9月1日 4日 19日 29日 30日	10月14日 17日 30日	11月11日 17日 21日 23日 24日	12月9日 16日 24日
平成19年度第3学期始業式 防災教育 耐寒体力作り 第3学年末考査 第3学年卒業特別大掃除 第58回校内クロスカントリー大会 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第60回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第60回卒業証書授与式 第1・2学年末考査 歌声の集い「1・2年11クラスで実施」予選なし 「郷土を学ぶ」講演会「淡路島の農民一揆」講師 北原文雄先生・OB進路講話 入学者選抜学力検査 進級大掃除、合格発表・合格者説明会 平成19年度第3学期終業式 辞令交付 着任式・平成20年度第1学期始業式、平成20年度入学式 部紹介「対家・新人生」 離任式 体育部壮行会 淡路路体開会式 創立記念式典 記念講演 「北京歓迎ーオリンピック周辺の北京で暮らしてみればー」 講師 三洋能源（北京）有限公司 総務課（社長） 西下恒司 様（三原高校28回生）	創立記念日 自転車点検 同窓会総会 第1学期中間考査 PTA総会 教育実習（A班） 教育実習（B班） 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 第1学期期末考査 人権啓発映画鑑賞 球技大会（ソフトボール・バレーボール・バドミントン） 平成20年度第1学期終業式・全国大会出場壮行会（男子バレーボール部・女子バレーボール部・郷土部） 近畿大会出場壮行会（男子バレーボール部 女子バレーボール部） 学習会宿「1年」 求人一覧表配布 平成20年度第2学期始業式 防災（避難）教育訓練 第61回/第2回体育会予行 第61回/第2回体育会（24日代休） オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 第2学期中間考査 制服着こなしセミナー 第60回/第2回文化祭（舞台発表） 第60回/第2回文化祭（展示）「はあといぶるコミュニケーションプラン」 交通安全街頭指導 人権公開授業（1、2年） 秋の文化行事（健康広場） 「色物・紙切り・林家正楽」「講談・立体怪談・龍崎貞水（人間国宝）」 第2学期期末考査 学校保健委員会 球技大会（サッカー・バスケットボール） 平成20年度第2学期終業式・郷土部フランス公演壮行会	平成20年度第3学期始業式 耐寒体力作り 第3学年末考査 平成20年度校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第61回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第61回卒業証書授与式 第1・2学年末考査 歌声の集い「1・2年14クラスで実施」 OB進路講話 入学者選抜学力検査 合格発表・合格者説明会 「郷土を学ぶ」講演会「淡路人形浄瑠璃について」…講師 正井良徳先生、進級大掃除 平成20年度第3学期終業式 辞令交付 着任式・平成21年度第1学期始業式、平成21年度入学式 部紹介「対家・新人生」 離任式 体育部壮行会 淡路路体開会式 創立記念式典 記念講演「未来を担う高校生に伝えたいこと」 内閣官房知的財産戦略推進事務局長 講師 素川 富司 様（三原高校22回生） 創立記念日 同窓会総会 新型インフルエンザによる臨時休校 第1学期中間考査 教育実習 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会 PTA総会 第1学期期末考査 自転車点検、人権啓発映画鑑賞 球技大会（ソフトボール・バレーボール・バドミントン） 平成21年度第1学期終業式 全国大会出場壮行会（女子バレーボール部 男子バレーボール部） 近畿大会出場壮行会（女子バレーボール部） 求人一覧表配布 平成21年度第2学期始業式 防災（避難）教育訓練 第3回体育会予行 第3回体育会（24日代休） オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 第2学期中間考査 制服着こなしセミナー 第3回文化祭（舞台発表）・秋の文化行事 第3回文化祭（展示）「はあといぶるコミュニケーションプラン」 新型インフルエンザによる学級閉鎖1年5組 新型インフルエンザによる学年閉鎖1年 交通安全街頭指導 新型インフルエンザによる学年閉鎖2年 第2学期期末考査 学校保健委員会 球技大会（サッカー・バレーボール・バスケットボール） 平成21年度第2学期終業式									

2009年（平成21年）1月～12月末

1月8日 19日 20日 23日 27日 30日	2月3日 13日 17日 26日 27日	3月10日 26日 27日	4月1日 8日 10日 17日 20日 25日	5月1日 25日	6月1日 8日 15日 21日	7月6日 10日 16日 17日	8月3日 31日	9月3日 21日 23日	10月1日 2日 16日	11月2日 22日 23日	12月9日 15日 22日 24日
平成20年度第3学期始業式 耐寒体力作り 第3学年末考査 平成20年度校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第61回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第61回卒業証書授与式 第1・2学年末考査 歌声の集い「1・2年14クラスで実施」 OB進路講話 入学者選抜学力検査 合格発表・合格者説明会 「郷土を学ぶ」講演会「淡路人形浄瑠璃について」…講師 正井良徳先生、進級大掃除 平成20年度第3学期終業式 辞令交付 着任式・平成21年度第1学期始業式、平成21年度入学式 部紹介「対家・新人生」 離任式 体育部壮行会 淡路路体開会式 創立記念式典 記念講演「未来を担う高校生に伝えたいこと」 内閣官房知的財産戦略推進事務局長 講師 素川 富司 様（三原高校22回生） 創立記念日 同窓会総会 新型インフルエンザによる臨時休校 第1学期中間考査 教育実習 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会 PTA総会 第1学期期末考査 自転車点検、人権啓発映画鑑賞 球技大会（ソフトボール・バレーボール・バドミントン） 平成21年度第1学期終業式 全国大会出場壮行会（女子バレーボール部 男子バレーボール部） 近畿大会出場壮行会（女子バレーボール部） 求人一覧表配布 平成21年度第2学期始業式 防災（避難）教育訓練 第3回体育会予行 第3回体育会（24日代休） オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 オープンハイスクール・サイエンスコース説明会 第2学期中間考査 制服着こなしセミナー 第3回文化祭（舞台発表）・秋の文化行事 第3回文化祭（展示）「はあといぶるコミュニケーションプラン」 新型インフルエンザによる学級閉鎖1年5組 新型インフルエンザによる学年閉鎖1年 交通安全街頭指導 新型インフルエンザによる学年閉鎖2年 第2学期期末考査 学校保健委員会 球技大会（サッカー・バレーボール・バスケットボール） 平成21年度第2学期終業式											

2010年（平成22年）1月～12月末

1月8日(金)	19日(火)	25日(月)～28日(木)	29日(金)	2月2日(火)	8日(月)～12日(金)	15日(月)	19日(金)	26日(金)	27日(土)	3月1日(月)～5日(木)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	18日(木)	23日(火)	23日(火)	4月1日(木)	8日(木)	12日(月)	16日(金)	19日(月)	24日(土)	30日(金)	5月2日(日)	15日(土)	18日(火)～21日(金)	20日(火)	31日(月)～6月18日(金)	6月7日(月)	21日(月)	7月2日(金)～8日(木)	14日(水)	20日(火)	8月5日(木)	9月1日(水)	21日(火)	23日(木)	10月1日(金)	4日(月)	14日(木)～19日(火)	19日(火)	26日(火)	27日(水)	11月9日(火)～12日(金)	25日(木)	12月9日(木)～15日(水)	21日(火)	22日(水)	24日(金)
平成21年度第3学期始業式 防災教育 第3学年末考査 耐寒体力作り 第3学年卒業特別大掃除	平成21年度校内クロスカントリー大会 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第1回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第1・2学年末考査 第1・2学年末考査 歌声の集い「1・2年13クラスで実施」 OB進路講話 入学者選抜学力検査 「郷土を学ぶ」講演会「淡路島野生植物保護園の維持管理に携わって」…講師喜田剛史先生 進級大掃除 平成21年度第3学期終業式 合格発表・合格者説明会 發令交付 着任式、平成22年度第1学期始業式、平成22年度入会式 部紹介「対象・新人生」 離任式 体育部壮行会 淡路総体開会式 創立記念式典 記念講演「平癒行政書士事務所長 平柳恵美子様(原高校21回生)」 創立記念日 同窓会設立総会 第1学期中間考査 PTA総会 教育実習 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会 第1学期期末考査 人権啓発映画鑑賞 球技大会 平成22年度第1学期終業式 全国大会出場壮行会(女子バレー部) (ピーチバレー) 近畿大会出場壮行会(放送部) 求人一覧表配布 平成22年度第2学期始業式 第4回体育会予行 第4回体育会 「24日(金)代休」 オープンハイスクールサイエンスコース説明会 自転車点検 オープンハイスクールサイエンスコース説明会 第2学期中間考査 人権学習会(テートDV防止) 第3回文化祭(舞台発表・秋の文化行事) 第3回文化祭(展示) はあてふるミニミニイベント 交通安全街頭指導 学力向上公開授業 第2学期期末考査 球技大会 健康教育講演会 平成22年度第2学期終業式	平成21年度第3学期始業式 センター試験 耐寒体力作り 第3学年末考査 第3学年卒業特別大掃除	平成22年度校内クロスカントリー大会 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第2回卒業証書授与式	第1・2学年末考査 入学者選抜学力検査 歌声の集い OB進路講話 「郷土を学ぶ」講演会、大掃除 合格発表 合格者説明会 平成22年度第3学期終業式	發令交付 平成23年度入会式、平成23年度第1学期始業式、着任式	部紹介 離任式 体育部壮行会 創立記念式典 記念講演「仕事と生き甲斐―それぞれの立場から―」 講師：アンダーソン・毛利 友常法律事務所パートナー弁護士・ ニユーヨーク州弁護士 鼎 博之 様 (原高校24回生)	淡路総体開会式 創立記念日 第1学期中間考査 同窓会総会 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会 第1学期期末考査 球技大会 人権啓発映画鑑賞 平成23年度第1学期終業式 求人一覧表配布	平成23年度第2学期始業式 第5回体育会予行 第5回体育会 オープンハイスクール 学校訪問指導「保健体育科」 第2学期中間考査 第4回文化祭	交通安全街頭指導 学校訪問指導「芸術科」 学力向上公開授業 アジア国際映画祭関係者学校訪問 第2学期期末考査 体育部年末大掃除 球技大会 平成23年度第2学期終業式																																								

2011年（平成23年）1月～12月末

1月11日(火)	15日(土)	16日(日)	24日(日)～28日(金)	25日(火)～28日(金)	31日(月)	2月1日(火)	7日(火)～12日(日)	13日(月)	17日(金)	29日(金)	3月1日(月)～7日(木)	12日(月)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	4月1日(木)	8日(木)	12日(月)	15日(木)	25日(月)	28日(木)	29日(金)	5月2日(日)	17日(火)～20日(金)	21日(土)	6月6日(月)	20日(月)	7月4日(月)～8日(金)	14日(木)	19日(火)	20日(水)	8月5日(金)	9月1日(木)	24日(土)	26日(月)	10月3日(月)～4日(火)	7日(金)	14日(木)～19日(火)	26日(火)～27日(水)	11月8日(火)～11日(金)	15日(火)	11月8日(火)～11日(金)	15日(火)	12月2日(金)	8日(木)～14日(水)	16日(金)	22日(木)
平成22年度第3学期始業式 センター試験 耐寒体力作り 第3学年末考査 第3学年卒業特別大掃除	平成22年度校内クロスカントリー大会 第2学年修学旅行「志賀高原・スキー台宿」 サイエンスコース入学者選抜適性検査 サイエンスコース合格発表 第2回卒業証書授与式	第1・2学年末考査 入学者選抜学力検査 歌声の集い OB進路講話 「郷土を学ぶ」講演会、大掃除 合格発表 合格者説明会 平成22年度第3学期終業式	發令交付 平成23年度入会式、平成23年度第1学期始業式、着任式	部紹介 離任式 体育部壮行会 創立記念式典 記念講演「仕事と生き甲斐―それぞれの立場から―」 講師：アンダーソン・毛利 友常法律事務所パートナー弁護士・ ニユーヨーク州弁護士 鼎 博之 様 (原高校24回生)	淡路総体開会式 創立記念日 第1学期中間考査 同窓会総会 生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会 第1学期期末考査 球技大会 人権啓発映画鑑賞 平成23年度第1学期終業式 求人一覧表配布	平成23年度第2学期始業式 第5回体育会予行 第5回体育会 オープンハイスクール 学校訪問指導「保健体育科」 第2学期中間考査 第4回文化祭	交通安全街頭指導 学校訪問指導「芸術科」 学力向上公開授業 アジア国際映画祭関係者学校訪問 第2学期期末考査 体育部年末大掃除 球技大会 平成23年度第2学期終業式																																											

2012年（平成24年）1月～12月末

1月10日(火)	平成23年度第3学期始業式 センター試験 耐寒体力作り 第3学年末考査 第3学年卒業特別大掃除
14日(土)～15日(日)	校内クロスカントリー大会
23日(金)～27日(金)	第2学年修学旅行「志賀高原」
25日(金)～30日(月)	サイエンスコース入学者選抜適正検査
31日(月)	第1・2学年末考査
2月1日(火)	第1・2学年末考査
6日(土)～10日(金)	「郷土を学ぶ」講演会 入学者選抜学力検査 OB進路講話 合格発表、合格者説明会 進級大掃除
19日(月)	平成23年度3学期終業式
22日(木)	部紹介
23日(金)	平成24年度第1学期始業式、平成24年度入学式、着任式
4月1日(火)	部紹介
9日(月)	離任式
11日(水)	体育部壮行会
13日(金)	淡路総体開会式（本校会場）
23日(金)	淡路総体開会式（本校会場）
28日(土)	創立記念式典 記念講演「失敗を恐れず貧欲にチャレンジ」 講師：東芝ソリューション社長 河井 新一 様
5月1日(火)	創立記念日 創立記念式典 講師：東芝ソリューション社長 河井 新一 様 （三原高校25周年）
2日(水)	創立記念日
17日(木)～22日(火)	第1学期中間考査
6月4日(月)	生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会
18日(水)	生徒総会
7月4日(火)～10日(火)	第1学期末考査 球技大会 人権啓発映画観賞
17日(水)	球技大会
18日(木)	人権啓発映画観賞
20日(金)	平成24年度第1学期終業式 求人一覧表配布
8月6日(月)	求人一覧表配布
9月3日(月)	平成24年度第2学期始業式
20日(木)	第6回体育会予行
24日(月)	第6回体育会
10月2日(火)～3日(水)	オープンハイスクール
16日(火)～19日(金)	第2学期中間考査 薬物乱用講演会 第6回文化祭
19日(金)	薬物乱用講演会
25日(木)	第6回文化祭
11月6日(火)～9日(金)	交通安全街頭指導 学力向上公開授業 J・I・E国際交流
22日(木)	交通安全街頭指導
13日(金)	学力向上公開授業
22日(木)	J・I・E国際交流
12月2日(火)	アジア国際映画祭関係者学校訪問 第2学期末考査 体育部年末大掃除 健康教育講演会 球技大会
7日(金)～13日(木)	アジア国際映画祭関係者学校訪問
14日(金)	第2学期末考査
18日(火)	体育部年末大掃除
19日(水)	健康教育講演会
21日(金)	球技大会
21日(金)	平成24年度第2学期終業式

2013年（平成25年）1月～12月末

1月8日(火)	平成24年度第3学期始業式
19日(土)～20日(日)	センター試験
21日(月)～25日(金)	耐寒体力作り 第3学年末考査 校内クロスカントリー大会
25日(金)～30日(月)	第3学年卒業特別大掃除
30日(月)	第2学年修学旅行「志賀高原」
2月4日(木)～8日(金)	第2学年修学旅行「志賀高原」
14日(木)	サイエンスコース入学者選抜適正検査
20日(水)	サイエンスコース入学者選抜適正検査
27日(火)	第4回卒業証書授与式予行、同窓会入会式
28日(水)	第4回卒業証書授与式
3月1日(金)～7日(木)	第1・2学年末考査
12日(火)	歌声の集い
13日(水)	OB進路講話
14日(木)	入学者選抜学力検査
19日(火)	「郷土を学ぶ」講演会 「淡路島今昔物語」講師：白瀬 孔彬 先生
21日(木)	進級特別大掃除、合格発表、合格者説明会
22日(金)	平成24年度第3学期終業式
4月1日(月)	部紹介
8日(月)	平成25年度入学式、平成25年度第1学期始業式、着任式
10日(水)	部紹介
12日(金)	離任式
22日(木)	体育部壮行会
27日(土)	淡路総体開会式
5月2日(木)	創立記念式典 創立記念式典 記念講演「600km上空から地球を見れば」 元京都大学・農学研究所・准教授・講師 鳥井 清司 様 （三原高校14周年）
16日(水)～21日(火)	第1学期中間考査
18日(金)	同窓会総会
24日(木)	同窓会総会
28日(日)	教育訓練
6月3日(月)	生徒会立会演説会・生徒会役員選挙 生徒総会
17日(月)	生徒総会
7月3日(火)～9日(火)	高大連携事業 講義「植物の病気と微生物の世界」 講師：吉備国際大学 地域創成農学部 眞山 滋志 教授 第1学期末考査 俳句出前講座「俳句の世界へ」 講師：正井 良徳 先生（元三原高校教諭） 人権啓発映画鑑賞「1/4の奇跡」本場のことだら」 球技大会「ソフトボール・バレーボール・バドミントン」
10日(水)	高大連携事業 講義「植物の病気と微生物の世界」 講師：吉備国際大学 地域創成農学部 眞山 滋志 教授
16日(火)	第1学期末考査
17日(水)	俳句出前講座「俳句の世界へ」 講師：正井 良徳 先生（元三原高校教諭）
19日(金)	人権啓発映画鑑賞「1/4の奇跡」本場のことだら」
25日(木)	平成25年度第1学期終業式 全国・近畿大会出場壮行会（女子ビーチバレー、新聞部、放送部・女子バレーボール部） 高大連携事業 吉備国際大学地域創成農学部にて実験実習 実験課題「微生物の純粋培養と植物病原菌の分離」 平成25年度インスパイア・ハイスクール事業 神戸大学理学部で模擬授業を実施 求人一覧表配布
30日(火)	求人一覧表配布
8月5日(月)	オープンハイスクール
20日(木)	平成25年度インスパイア・ハイスクール事業（理化学研究所を見学）
26日(月)	平成25年度第2学期始業式
9月2日(月)	第7回体育会予行
20日(金)	第7回体育会
10月15日(火)～18日(金)	第2学期中間考査 薬物乱用防止講演会 第7回文化祭「1日」（舞台発表、秋の文化行事「カンジヤママイムのおしべりなパントマイム」） 文化祭「2日」（鑑賞のため中止） 交通安全街頭指導
25日(金)	第2学期中間考査
24日(木)	薬物乱用防止講演会
11月5日(火)～8日(金)	第7回文化祭「1日」（舞台発表、秋の文化行事「カンジヤママイムのおしべりなパントマイム」） 文化祭「2日」（鑑賞のため中止） 交通安全街頭指導
7日(木)	交通安全街頭指導
12月2日(火)	「高校学力向上推進プロジェクト事業」授業研究会 人権講演会 人権講演会 第2学期末考査
13日(水)	「高校学力向上推進プロジェクト事業」授業研究会
18日(月)	人権講演会
18日(月)	人権講演会
19日(火)	第2学期末考査
24日(日)	生徒指導部講演会「サイバー犯罪防犯教室」講師：蓬葉 史也 先生（兵庫県サイバー犯罪防犯センター） 球技大会（雨天：卓球、ドッジボール） 健康教育講演会「からだの健康は歯と舌くまら」講師：櫻木 加織 先生 平成25年度第2学期終業式

2014年（平成26年）1月～12月末

1月8日(水)	平成25年度第3学期始業式
18日(水)	センター試験
20日(金)～24日(金)	耐寒体力作り
29日(木)～30日(金)	第3学年学年末考査
27日(水)	平成25年度校内クローズアップ大会
31日(日)	第3学年卒業特別大掃除
2月4日(火)～8日(土)	第2学年修学旅行（志賀高原）
14日(金)	サイエンスコース入学者選抜適正検査
20日(木)	サイエンスコース合格発表
27日(水)	第5回卒業証書授与式予行、同窓会入会式
27日(水)～3月6日(水)	第1・2学年学年末考査
28日(金)	第5回卒業証書授与式
3月11日(火)	歌声の集い
12日(水)	入学者選抜学力検査
17日(月)	「郷土を学ぶ」講演会（淡路島今昔物語）放送部作成レオネ賞
18日(火)	OB進路講話
19日(水)	進級特別大掃除、合格発表、合格者説明会
20日(木)	平成25年度第3学期終業式
4月1日(火)	辞令交付
8日(土)	平成26年度入学式、平成26年度第1学期始業式、着任式
10日(日)	離任式
21日(月)	体育部壮行会
26日(土)	淡路総体開会式
5月2日(金)	創立記念日、創立記念式典
15日(木)～22日(火)	記念講演「日本の産業について」次世代を担う皆さんへの期待」 講師：浜崎 祐司 様（明電舎社長）（三原高校2回生）
17日(土)	第1学期中間考査
28日(水)	同窓会総会
6月2日(月)	防災（避難）教育訓練
16日(水)	生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
7月3日(木)～9日(水)	第1学期期末考査
15日(火)	防災講演会「南海トラフ地震に備える」講師：和田 茂 先生（県立舞子高校教諭）
16日(水)	人権啓発映画鑑賞「めぐみ」
18日(金)	球技大会（ソフトボール・バレーボール・バドミントン）
19日(土)	平成26年度第1学期終業式、全国・近畿大会出場壮行会
22日(火)	男子・女子ビーチバレー、新聞部、放送部、女子バレーボール部、野外活動部、卓球部
8月4日(月)	吉備国際大学 植物保護シンポジウム
11日(木)	求人一覧表配布
12日(金)	平成26年度インスパイア・ハイスクール事業 兵庫県立大学理学部 SPRING8見学
19日(土)	高大連携事業 吉備国際大学 特別講義（於：志知キャンパス）
19日(土)	オープンハイスクール
9月1日(月)	平成26年度第2学期始業式
19日(金)	第8回体育会予行
23日(火)	第8回体育会
10月20日(水)～23日(土)	第2学期中間考査
29日(木)	第8回文化祭1日目（舞台発表）秋の文化行事「学校倉庫」
30日(金)	第8回文化祭2日目（展示・パサ）
11月4日(火)～7日(金)	交通安全街頭指導
6日(木)	防災（避難）教育訓練
11日(火)	平成26年度「高校学力向上推進プロジェクト」事業、授業研究会
13日(木)	高大連携事業 吉備国際大学 実験実習（於：志知キャンパス）
20日(木)	アジア国際映画祭交流回来校
27日(水)	第2学期期末考査
12月9日(火)～15日(日)	健康教育講演会「歯周病について」講師 勢戸英之 先生
16日(土)	学校保健委員会
18日(日)	球技大会（サッカー、バスケットボール、卓球、ドッジボール）
22日(木)	生徒指導部講演会「薬物乱用防止教室」
24日(土)	平成26年度第2学期終業式

2015年（平成27年）1月～12月末

1月8日(水)	平成26年度第3学期始業式
17日(水)～18日(木)	センター試験
19日(金)～23日(金)	耐寒体力作り
26日(月)～29日(木)	第3学年学年末考査
27日(水)	平成26年度校内クローズアップ大会
30日(土)	第3学年卒業特別大掃除
2月3日(火)～7日(土)	第2学年修学旅行（志賀高原）
14日(金)	サイエンスコース入学者選抜適正検査
19日(木)	サイエンスコース合格発表
26日(水)	第6回卒業証書授与式予行、同窓会入会式
27日(木)	第6回卒業証書授与式
3月2日(月)～5日(木)	第1・2学年学年末考査
6日(金)	学校評議員会
10日(火)	歌声の集い
11日(水)	「郷土を学ぶ」講演会
12日(木)	入学者選抜学力検査
19日(水)	OB進路講話、合格発表
20日(木)	進級特別大掃除、合格者説明会
23日(日)	平成26年度第3学期終業式
4月1日(火)	辞令交付
8日(土)	平成27年度第1学期始業式、平成27年度入学式、着任式
10日(日)	離任式
13日(水)	体育部壮行会
20日(月)	淡路総体開会式
5月1日(金)	創立記念日、創立記念式典
15日(木)～20日(火)	記念講演「よもやま話 今思ふこと」 東條青馬記念損保ジャパン日本興亜美術館館長 講師 原口 秀夫 様（三原高校2回生）
16日(土)	第1学期中間考査
26日(水)	同窓会総会
6月1日(月)	防災（避難）教育訓練
15日(水)	生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
7月2日(木)～8日(水)	第1学期期末考査
14日(火)	球技大会（ソフトボール・バレーボール・バドミントン）
16日(木)	防災講演会「高校生、災害と向き合う」講師 諏訪 清一 先生（県立松陽高校）
20日(日)	平成27年度第1学期終業式、全国・近畿大会出場壮行会
24日(木)	女子ビーチバレー、陸上競技部、放送部、女子バレーボール部、卓球部、陸上競技部、水泳部、野外活動部
8月5日(水)	平成27年度インスパイア・ハイスクール事業 関西学院大学見学・体験実習
6日(木)	求人一覧表配布
6日(木)～7日(金)	平成27年度インスパイア・ハイスクール事業 吉備国際大学 特別講義（於：志知キャンパス）
20日(木)	オープンハイスクール シンポジウム
24日(月)	吉備国際大学 シンポジウム
9月1日(火)	平成27年度第2学期始業式
19日(土)	第9回体育会予行
23日(水)	第9回体育会
10月19日(月)～22日(木)	第2学期中間考査
22日(木)	第9回文化祭1日目（舞台発表）秋の文化行事「音の和SOULコンサート」
28日(水)	第9回文化祭2日目（展示・パサ）
29日(木)	交通安全街頭指導
11月10日(火)～13日(金)	高校教育課訪問指導「高校生キャリアノートの活用」
11日(水)	防災（避難）教育訓練
12日(木)	高大連携事業 吉備国際大学 実験実習（於：志知キャンパス）
6日(土)	高大連携事業 吉備国際大学 実験実習（於：志知キャンパス）
12月9日(火)～15日(日)	健康教育講演会「心とからだの主役」講師 兵庫県立光風病院 臨床心理士 中谷 恭子 先生
15日(土)	学校保健委員会
18日(日)	球技大会（サッカー、バスケットボール、卓球、ドッジボール）
21日(水)	映画鑑賞「種まく旅人」
22日(木)	生徒指導部講演会「薬物乱用防止および携帯電話の防止について」講師 兵庫警察署 原壽壽 生活安課 廣瀬 均哉 様
22日(木)	健康教育講演会「心とからだの主役」講師 兵庫県立光風病院 臨床心理士 中谷 恭子 先生
24日(土)	平成27年度第2学期終業式

2016年(平成28年)1月~12月末

1月8日(金)	16日(土)~17日(日)	平成27年度第3学期始業式 センター試験
18日(月)~22日(金)	25日(月)~28日(木)	耐寒体力作り 第3学年学年末考査
29日(金)	29日(金)	第9回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除
2月2日(火)~6日(土)	14日(土)	第2学年修学旅行(玉置高原) サイエンスコース入学者選抜適性検査
19日(金)	19日(金)	サイエンスコース合格発表 サイエンスコース合格発表
27日(土)	27日(土)	第7回卒業証書授与式予行、同窓会入会式 第1・2学年学年末考査
3月1日(火)~7日(日)	7日(日)	学校評議員会 歌声の集い 入学者選抜学力検査
12日(土)	12日(土)	OB進路講話 合格発表
16日(日)	16日(日)	進級特別大掃除、合格者説明会 平成27年度第3学期終業式
19日(火)	19日(火)	発令交付 平成28年度第1学期始業式、平成28年度入学式、着任式、離任式
22日(金)	22日(金)	部紹介 体育部壮行会
4月1日(金)	4月1日(金)	創立記念日、創立記念式典、記念講演「もっと日本を知り、誇りと自信で豊かな人生を」 淡路総体開会式 講師：上田 和男 様(東大教授) (三原高校10年生)
8日(金)	8日(金)	同窓会総会 第1学期中間考査
11日(日)	11日(日)	防火(避難)教育訓練 生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
18日(日)	18日(日)	生徒総会 第1学期期末考査
24日(土)	24日(土)	球技大会(ソフトボール・バレーボール・バドミントン) 人権映画鑑賞「秋の味くく」 平成28年度第1学期終業式、全国・近畿大会出場壮行会
7月4日(月)~8日(金)	14日(土)	女子ビーチバレー、放送部、写真部、女子バレーボール部、陸上競技部、女子卓球部、水泳部 求人一覧配布
8月3日(水)	4日(木)~5日(金)	平成28年度インスパイア・ハイスクール事業 吉備国際大学 高大連携事業 講義 平成28年度インスパイア・ハイスクール事業 神戸大学 高大連携事業 大学訪問
5日(金)	19日(金)	オープンハイスクール、サイエンスコース説明会 平成28年度インスパイア・ハイスクール事業 吉備国際大学 高大連携事業 高校生シンポジウム
9月1日(水)	22日(土)	平成28年度第2学期始業式 第10回体育会予行 第10回体育会
22日(土)	22日(土)	体育保健課訪問指導 公開授業
10月3日(月)	4日(火)~5日(水)	第2学期中間考査 着こなしセミナー
17日(日)~20日(水)	20日(水)	第10回文化祭1日目(展示発表、秋の文化行事「カリーの青春」) 第10回文化祭2日目(舞台発表「パザール」)
26日(火)	26日(火)	平成28年度インスパイア・ハイスクール事業 大阪市立科学館 大阪市立博物館訪問 交通安全・マナーアップ街頭指導
30日(金)	30日(金)	防火(避難)教育訓練 平成28年度インスパイア・ハイスクール事業 吉備国際大学 高大連携事業 課題研究(講義・実験)
11月8日(火)~11日(金)	11日(金)	高校生への自転車教育「スケアード・ストレート」 第2学期期末考査
12月1日(水)~14日(土)	12月1日(水)	健康教育講演会「心の不思議〜様々な育ち〜」講師：松下 徹 先生(新淡路病院 心理士) 球技大会(フットボール、バスケットボール、卓球、ドッジボール)、学校保健委員会 生徒指導部講演会
21日(火)	21日(火)	①「18歳選挙権講演会」 講師 吉田 維一 先生(兵庫県弁護士会) ②「サイバー犯罪防教室」 講師 本田 英理 先生(兵庫県警察本部 警部補)
22日(水)	22日(水)	平成28年度第2学期終業式

2017年(平成29年)1月~12月末

1月10日(火)	14日(土)~15日(日)	平成28年度第3学期始業式 センター試験
25日(月)~30日(金)	30日(金)~31日(土)	耐寒体力作り 第3学年学年末考査
31日(土)	31日(土)	第9回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除
2月7日(土)	7日(土)	第2学年修学旅行(北海道富良野) サイエンスコース合格発表
15日(日)	15日(日)	第8回卒業証書授与式予行、同窓会入会式 第1・2学年学年末考査
28日(土)	28日(土)	学校評議員会 歌声の集い 入学者選抜学力検査
3月1日(火)~7日(日)	7日(日)	OB進路講話 合格発表
23日(土)	23日(土)	進級特別大掃除、合格者説明会 平成28年度第3学期終業式
21日(金)	21日(金)	発令交付 平成29年度第1学期始業式、平成29年度入学式、着任式、離任式
4月3日(月)	4月3日(月)	部紹介 体育部壮行会
4日(火)	4日(火)	創立記念日、創立記念式典、記念講演「日本も良いが、世界はもっと面白い」講師：杉山 恒 様(三原高校23年生)
12日(日)	12日(日)	同窓会総会 第1学期中間考査
17日(土)	17日(土)	防火(避難)教育訓練 生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
22日(木)	22日(木)	生徒総会 学校評議員会
27日(火)	27日(火)	県知事選挙期日前投票所校内設置 仮設校舎解体撤去工事完了
30日(金)	30日(金)	第1学期期末考査 球技大会
7月4日(月)~10日(木)	14日(土)	人権DVD「風の匂い」鑑賞 インスパイア・ハイスクール事業① 本校にて講義、徳島大学「薬学部言語学」プロジェクト
18日(日)	18日(日)	平成29年度第1学期終業式、全国大会(女子ビーチバレー)・近畿大会(男子ビーチバレー)水泳部 出場壮行会
19日(月)	19日(月)	インスパイア・ハイスクール事業② 本校にて講義
20日(火)	20日(火)	神戸大学大学院理学研究科惑星科学研究所セミナー インスパイア・ハイスクール事業③ 大阪大学総合芸術博物館・日空工場を訪問(1年生)
26日(日)	26日(日)	東日本被災地訪問(郷土部、生徒会、中学生代表) 求人一覧配布、インスパイア・ハイスクール事業④ 吉備国際大学を訪問(講義・実験)
8月2日(水)~4日(金)	3日(木)	インスパイア・ハイスクール事業⑤ 神戸理学研究所を訪問(2年生)
24日(水)	24日(水)	オープンハイスクール(中学生403名参加)、サイエンスコース説明会(中学生69名参加)
31日(日)	31日(日)	ホームルーム教室空調工事完了 平成29年度第2学期始業式
9月1日(月)	16日(土)	太陽光発電設備設置工事開始 毎日放送「ちんぷいぷい」撮影 ※10月9日同放送
10月3日(火)~4日(水)	3日(水)	第11回体育会予行 第11回体育会
17日(日)	17日(日)	公開授業 第2学期中間考査
20日(水)	20日(水)	着こなしセミナー 第11回文化祭1日目(舞台発表、秋の文化行事「天威流 善竹狂言会」(三原康広広場))
25日(日)	25日(日)	第11回文化祭2日目(展示、パザール) 高校教育課訪問指導(国語)・2学年キャリア講演会(社会人インタビュー)
26日(月)	26日(月)	防火(避難)教育訓練 交通安全・マナーアップ街頭指導
7日(火)	7日(火)	インスパイア・ハイスクール事業⑥ 吉備国際大学にて講義・実験(課題研究として)
7日(火)	7日(火)	サイエンスコース体験授業(中学生42名参加)
25日(土)	25日(土)	第2学期期末考査 学校保健委員会
12月8日(火)~14日(土)	12月8日(火)	健康教育講演会「心の不思議〜アサシオンとリラゼーション〜」講師：松下 徹 先生(新淡路病院心理士) 生徒指導部講演会(サイバー犯罪防止) 講師：柳谷 俊介 先生(あわじ警察署刑事生活安全課)
22日(水)	22日(水)	平成29年度第2学期終業式

2018年（平成30年）1月～12月末

1月9日(火)	平成29年度第3学期始業式 センター試験 高等学校魅力・特色づくり活動発表会（あかし市市民広場） 第3学年学年末考査
13日(木)	第11回校内クロスカントリー大会
14日(金)	第2学年修学旅行（北海道ルスツ）
15日(土)	サイエンスコース入学者選抜
16日(日)	サイエンスコース合格発表
26日(火)	第9回卒業証書授与式予行、同窓会入会式
27日(水)	太陽光発電設備設置工事完了
28日(木)	第1・2学年学年末考査
3月5日(金)	学校評議員会
9日(金)	歌声の集い
12日(月)	学力検査合格発表、OB進路講話
19日(日)	「郷土を学ぶ」講演会、進級特別大掃除、合格者説明会
20日(火)	平成29年度第3学期終業式
23日(金)	部紹介
31日(日)	平成30年度第1学期始業式・平成30年度入学式（12回生）、着任式
4月2日(月)	部紹介
9日(日)	部紹介
13日(木)	離任式
23日(日)	淡路給体開会式
28日(金)	創立記念日、創立記念式典、記念講演「医薬品の基礎知識」
5月2日(月)	藤沢薬品執行役員兼専業主業部長 講師：大江 方一様（三原高校16回生）
28日(日)	自転車乗換
31日(水)	第1学期中間考査
17日(木)	同窓会総会
19日(土)	南あわじ市との教育提携締結式
29日(日)	サイバー犯罪防犯教室 講師：ネットワーク株式会社代表取締役 篠原 嘉一氏
6月4日(月)	生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
8日(水)	防火（避難）教育訓練
11日(土)	生徒総会
14日(日)	校外研修（1年徳島方面、2年大阪方面）
17日(水)	学校評議員会
20日(土)	インスパイア・ハイスクール事業① サイエンスマシックス講演会 講師：神戸常盤大学 栗岡 誠司 教授
25日(木)	選挙出前講座（3年）
7月5日(木)	第1学期期末考査
17日(土)	熱中症対策講演会、進路講演会
18日(日)	球技大会
19日(月)	人権DVD「ここから歩き始める」鑑賞、校外清掃、租税教室
20日(火)	平成30年度第1学期終業式
18日(日)	全国大会出場社行会（女子ビーチバレー、陸上競技部男子やり投げ、書道部全国総文）
17日(土)	近畿大会出場社行会（女子バレーボール部、男子、女子ビーチバレー、水泳部）
16日(金)	東日本被災地訪問（生徒会、郷土部、放送部、有志）
15日(木)	インスパイア・ハイスクール事業② 吉備国際大学を訪問、講義受講
8月2日(木)	オープンハイスクール（中学生363名参加）
2日(火)	サイエンスコース説明会（中学生41名参加）
3日(水)	平成30年度第2学期始業式・東北被災地訪問報告会
9月3日(月)	全国大会出場報告会（女子ビーチバレー、陸上競技部男子やり投げ、水泳部）
22日(日)	第12回体育会予行
20日(金)	第12回体育会
16日(月)	公開授業
19日(木)	第2学期中間考査
10月2日(火)	着こなしセミナー（1年）
22日(金)	第12回文化祭1日目・秋の文化行事「和太鼓 松村組
20日(水)	第12回文化祭2日目（展示・バザー）
11月7日(日)	交通安全・マナーアップ街頭指導
11月14日(日)	交通安全・マナーアップ街頭指導
12月7日(日)	地元企業による講演会（2年）
12月13日(土)	学力向上に関する公開授業
15日(日)	防災（避難）教育訓練、団体検
23日(日)	サイエンスコース体験授業（中学生30名参加）
18日(火)	第2学期期末考査
11日(土)	球技大会
21日(日)	健康教育講演会 講師 宮本圭介先生（みやもと矯正歯科診療所）
21日(日)	平成30年度第2学期終業式

2019年（平成31年・令和元年）1月～12月末

1月8日(火)	平成30年度第3学期始業式 センター試験 高等学校魅力・特色づくり活動発表会（あかし市市民広場） 第12回校内クロスカントリー大会
19日(土)	第2学年学年末考査
20日(日)	第3学年卒業特別大掃除
21日(月)	第2学年修学旅行（北海道ルスツ）
22日(火)	第3学年卒業特別大掃除
23日(水)	第2学年修学旅行（北海道ルスツ）
24日(木)	第3学年卒業特別大掃除
25日(金)	第2学年修学旅行（北海道ルスツ）
26日(土)	サイエンスコース入学者選抜
27日(日)	サイエンスコース合格発表
28日(月)	第10回卒業証書授与式予行、同窓会入会式
3月4日(日)	第1・2学年学年末考査
8日(木)	学校評議員会
12日(日)	歌声の集い
19日(日)	学力検査合格発表、OB進路講話
20日(火)	「郷土を学ぶ」講演会、進級特別大掃除、合格者説明会
22日(木)	平成30年度第3学期終業式
4月1日(日)	部紹介
8日(土)	平成31年度第1学期始業式・同31年度入学式（13回生）、着任式
11日(日)	部紹介
21日(月)	離任式
27日(日)	淡路給体開会式
5月2日(月)	創立記念日
9日(土)	創立記念式典、記念講演「高校生活を社会で生かすには」講師：守本 憲弘 様（南あわじ市長）
21日(日)	第1学期中間考査
22日(月)	自転車乗換
23日(火)	同窓会総会
29日(日)	PTA総会
30日(月)	文化行事「舞をかなえるソウ劇団自由人」
31日(火)	サイバー犯罪防犯教室 講師：ネットワーク株式会社代表取締役 篠原 嘉一氏
6月10日(木)	生徒会立会演説会、生徒会役員選挙
11日(金)	生徒総会
13日(日)	防火（避難）教育訓練
14日(月)	校外研修（1年徳島方面、2年姫路方面、3年京都方面）
20日(日)	南あわじ市議会との意見交換会
22日(火)	インスパイア・ハイスクール事業① サイエンスマシックス講演会 講師：神戸常盤大学 栗岡 誠司 教授
27日(日)	学校評議員会
28日(月)	広聴交流ワークショップ（大阪市立大学 久堀 裕朗）
7月3日(木)	カワセリテックマインド職員研修
4日(金)	第1学期期末考査
12日(土)	期日前説明会（会議室）
16日(日)	人権映画「さみがいるから」、屋外清掃
17日(月)	球技大会
18日(火)	ピアサポート講演会
18日(日)	令和元年第1学期終業式、全国大会・近畿大会出場社行会（女子ビーチバレー、水泳バスケネットボール）
19日(月)	インスパイア・ハイスクール事業②・高大連携事業、理化学研究所、スーパーコンピュータ京を訪問
30日(日)	東日本被災地訪問（生徒会、和太鼓部、放送部、有志）
8月1日(月)	セラフイナ市生徒訪問
5日(木)	学校閉庁日
22日(土)	オープンハイスクール（中学生370名参加）、サイエンスコース説明会（中学生54名参加）
9月2日(日)	令和元年第2学期始業式・東北被災地訪問報告会、団体出陣社行会（水泳部、バスケ部、バレー部）
25日(水)	第13回体育会予行
20日(金)	第13回体育会
10月10日(日)	第2学期中間考査
24日(木)	第2学期中間考査
11月8日(日)	着こなしセミナー（1年）
11月15日(日)	訪問指導（地歴科）
11月15日(日)	学力向上に関する公開授業
11月21日(土)	地元企業による講演会（2年）
12月1日(日)	交通安全・マナーアップ街頭指導
12月15日(日)	交通安全・マナーアップ街頭指導
12月13日(土)	インスパイア・ハイスクール事業③、高大連携事業、吉備国際大学にて講義・実験（「課題研究」として）
12月14日(日)	南あわじサテライト講座 学校視察（兵庫教育大学）、防災（避難）教育訓練、消防訓練
12月15日(日)	サイエンスコース体験授業（中学生24名参加）
12月24日(日)	近畿圏高校（南あわじ市）ポランティア参加
12月25日(月)	訪問指導（人権教育）
12月25日(月)	アリア国際映画祭参加生徒来校
12月31日(日)	学校役員総会
10日(日)	第2学期期末考査
19日(土)	球技大会
24日(木)	サイバー犯罪講演会 南あわじ警察 坂上博之 巡査部長
24日(木)	令和元年第2学期終業式

2020年（令和2年）1月～12月末

1月9日(木)	18日(出)	令和2年度第3学期始業式 次世代防災シミュネーターによる「震災をつなぐ、伝えるフォーラム」 センター試験
18日(出)	19日(日)	第13回校内クロスカウンター大会
24日(金)	30日(木)	第3学年卒業特別大掃除 第3学年卒業特別大掃除
28日(火)	31日(金)	第2学年修学旅行（北海道ルスト） インスパイア・ハイスクール事業⑤ 京都大学、京七訪問
2月3日(月)	6日(木)	サイエンスコース入学者選抜 サイエンスコース合格発表
17日(日)	22日(金)	第11回卒業証書授与式予行・同窓会入会式
26日(金)	27日(土)	第11回卒業証書授与式
27日(土)	28日(日)	第1・2学年在学末考査
3月3日(火)	17日(火)	臨時休業（新型コロナウイルス感染症対策として） 学力検査合格発表
12月(日)	19日(日)	学力検査合格発表
20日(日)	23日(水)	合格者説明会
23日(水)	20日(日)	平成30年度第3学期終業式
4月1日(水)	8日(水)	辞令交付
8日(水)	5月31日(日)	令和2年度第1学期始業式、令和2年度入学者説明会（14回生）、着任式 臨時休業（新型コロナウイルス感染症対策として）
9日(木)	20日(日)	部紹介・離任式
10日(金)	29日(水)	体育部壮行会（中止） 淡路総体開会式（中止） 創立記念式典（中止）
5月1日(日)	2日(月)	創立記念日
2日(月)	14日(日)	P.T.A総会（書面決議） 自転車点検（延期）
14日(日)	16日(火)	同窓会総会（書面決議） 第1学期中間考査（中止）
16日(火)	19日(金)	文化行事（中止）
19日(金)	29日(金)	分散登校
6月1日(日)	12日(日)	生徒会立会演説会、生徒会役員選挙（オンライン） 生徒総会（オンライン）
7月6日(月)	13日(月)	第1学期期末考査
20日(日)	28日(日)	令和2年度第1学期終業式（放送） 東日本被災地訪問（中止）
31日(金)	8月1日(土)	学校閉庁日
8月1日(土)	3日(月)	令和2年度第2学期始業式（放送）
11日(火)	19日(水)	オープンハイスクール（中止）
18日(火)	24日(火)	令和2年度第2学期始業式（放送）
24日(火)	22日(日)	第14回体育会予行
9月22日(日)	24日(月)	第14回体育会
27日(木)	14日(日)	中学生対象「学校員学会」 訪問指導（保健体育科）
10月14日(日)	17日(火)	サイエンスコース体験授業（中学生32名、保護者20名参加） 着こなしセミナー（1年）
20日(金)	23日(金)	第2学期中間考査
23日(金)	29日(木)	第14回文化祭
29日(木)	30日(金)	防災（避難）教育訓練
11月6日(金)	13日(金)	交通安全・マナーアップ街頭指導
10日(木)	12日(金)	南あわじサテライト講座 学校視察（兵庫教育大学） 学力向上に関する公開授業
12日(土)	20日(金)	インスパイア・ハイスクール事業⑤、高大連携事業
16日(火)	18日(木)	吉備国際大学にて講義・実験（「課題研究」として） 近畿高校駅伝（南あわじ市） ボランティア参加
18日(木)	22日(日)	学校保健委員会（紙上）
22日(日)	22日(日)	第2学期期末考査
9日(水)	15日(火)	球技大会
22日(日)	23日(月)	サイバー犯罪講演会
24日(火)	24日(火)	令和2年度第2学期終業式

2021年（令和3年）1月～12月末

1月8日(金)	15日(日)	令和2年度第3学期始業式 「総合的な探求」発表会（3年） 大学入学共通テスト
16日(日)	17日(月)	第14回校内クロスカウンター大会
26日(火)	28日(木)	第3学年卒業特別大掃除 第3学年卒業特別大掃除
29日(日)	29日(日)	サイエンスコース入学者選抜 サイエンスコース合格発表
2月16日(日)	21日(金)	第12回卒業証書授与式予行・同窓会入会式
27日(土)	27日(土)	第12回卒業証書授与式
3月1日(月)	5日(木)	第1・2学年在学末考査
3月10日(火)	10日(火)	歌声の集い（H.R活動発表会）
21日(日)	21日(日)	学力検査
21日(日)	21日(日)	学力検査合格発表
21日(日)	21日(日)	合格者説明会
4月1日(水)	1日(水)	平成21年度第3学期終業式
8日(水)	8日(水)	辞令交付
9日(木)	13日(日)	令和3年度第1学期始業式、入学式（15回生）、着任式 部活動紹介・離任式
11日(土)	11日(土)	第3学年修学旅行（岐阜・三重）
30日(金)	30日(金)	体育部壮行会
5月2日(日)	2日(日)	創立記念日
14日(火)	21日(金)	自転車点検 第1学期中間考査
18日(土)	21日(金)	避難訓練
31日(月)	31日(月)	教員実習開始
6月7日(日)	7日(日)	生徒総会（放送） 土曜講座開始
21日(日)	25日(木)	交通安全講話
24日(火)	25日(木)	第1学期期末考査
7月2日(日)	5日(水)	1学年懇談会
5日(水)	9日(日)	2学年懇談会
7月7日(日)	7日(日)	期日前投票所設置
13日(土)	16日(日)	球技大会
21日(日)	21日(日)	令和3年度第1学期終業式
31日(金)	31日(金)	夏期キャリアアップ講座開始
8月1日(土)	18日(火)	学校閉庁日
17日(火)	17日(火)	オープンハイスクール（2日目は大雨警報発令のため中止） サイエンスコース体験授業
21日(金)	21日(金)	令和3年度第2学期始業式（放送）
9月1日(土)	1日(土)	第15回体育会予行
22日(日)	22日(日)	第15回体育会
10月9日(日)	22日(金)	第2学期中間考査
22日(金)	22日(金)	着こなしセミナー（1年） 秋のオープンハイスクール（8月18日の代替）
26日(火)	26日(火)	県立学校における新型コロナウイルスに対する理解促進事業 橋田中学校区による講話、期日前投票所設置
11月2日(日)	4日(火)	高大連携（2年5組） 吉備国際大学
4日(火)	4日(火)	芸術鑑賞（発言）
5日(水)	5日(水)	避難訓練
9日(日)	12日(金)	交通安全・マナーアップ街頭指導
11日(月)	19日(日)	南あわじサテライト講座 学校視察（兵庫教育大学） 学力向上に関する公開授業
15日(木)	15日(木)	第1回学校評議員会
24日(日)	26日(火)	保護者対象公開授業
25日(月)	25日(月)	2学年校外学習
28日(木)	28日(木)	1学年校外学習
12月10日(日)	16日(土)	近畿高校駅伝（南あわじ市） ボランティア参加
14日(木)	14日(木)	第2学期期末考査
22日(日)	23日(月)	学校保健委員会
24日(火)	24日(火)	球技大会
24日(火)	24日(火)	令和3年度第2学期終業式

2022年（令和4年）1月～12月末

12月23日(金)～21日(水)	11月27日(火)～24日(日)	10月26日(火)～21日(金)	9月20日(火)～18日(日)	8月20日(火)～15日(日)	7月30日(火)～24日(金)	6月6日(月)～5日(日)	5月19日(木)～18日(水)	5月2日(月)	4月14日(水)～11日(日)	3月27日(日)～27日(日)	2月27日(日)～16日(日)	1月15日(日)～11日(木)
2学期終業式 球技大会	第2学期末考査 近畿高校駅伝（南あわじ市）ボランテニア参加	第2学期末考査 球技大会	第2学期末考査 球技大会	第2学期末考査 球技大会	第2学期末考査 球技大会	第2学期末考査 球技大会	第2学期末考査 球技大会	創立記念日 自転車点検 第1学期中間考査 ネット講演会 教育実習開始 生徒総会 公開授業週間 文化祭 期日前投票所設置 第1回学校評議員会 第1学期末考査 第2学年懇談会 第1学年懇談会 球技大会 1学期終業式 夏期キャリアアップ講座開始 学校閉庁日 オープンハイスクール サイエンスコース体験授業	創立記念式典 記念講演「人生をもう一度高校生からやり直せれば」助達いの判断をしない生き方を」 講師 阿部 貴久 様（三原高校第27回生）	第13回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第1・2学年学年末考査 第13回卒業証書授与式 歌声の集い（H.R活動発表会） 学力検査 学力検査合格発表 合格者説明会 3学期終業式 辞令交付 1学期始業式、入学式（16回生）、着任式 部活動紹介 第3学年校外学習（広島） 離任式	第15回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 サイエンスコース入学者選抜 サイエンスコース合格発表 第13回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第1・2学年学年末考査 第13回卒業証書授与式 歌声の集い（H.R活動発表会） 学力検査 学力検査合格発表 合格者説明会 3学期終業式 辞令交付 1学期始業式、入学式（16回生）、着任式 部活動紹介 第3学年校外学習（広島） 離任式	令和3年度3学期始業式 大学入学共通テスト 第3学年学年末考査 第15回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 サイエンスコース入学者選抜 サイエンスコース合格発表 第13回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第1・2学年学年末考査 第13回卒業証書授与式 歌声の集い（H.R活動発表会） 学力検査 学力検査合格発表 合格者説明会 3学期終業式 辞令交付 1学期始業式、入学式（16回生）、着任式 部活動紹介 第3学年校外学習（広島） 離任式

2023年（令和5年）1月～12月末

12月22日(金)～20日(水)	11月19日(木)～16日(日)	10月29日(火)～27日(日)	9月27日(日)～21日(金)	8月21日(火)～20日(月)	7月7日(月)～4日(日)	6月5日(月)～5日(日)	5月18日(木)～17日(水)	5月2日(月)	4月14日(水)～11日(日)	3月28日(日)～27日(日)	2月27日(日)～15日(木)	1月14日(日)～10日(木)
第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	第2学期終業式	創立記念日 自転車点検 第1学期中間考査 2学年懇談会 生徒会選挙、教育実習開始 生徒総会 公開授業週間 文化祭 第1回学校評議員会 第1学期末考査 Sagasa II 中間発表 球技大会 サイバー犯罪対策講演会、1・2学年進路講演会 3学年進路講演会 1学期終業式 夏期キャリアアップ講座開始 Sagasa ツアー（東京・広島） 学校閉庁日 オープンハイスクール インスパイア神戸大学訪問 第2学期始業式 第17回体育会予行 第17回体育会 2学年進路ガイダンス 芸術鑑賞会 就職企業説明会（2年） 第2学期中間考査 3学年校外学習 1・2学年校外学習 中学生授業自学会 学力向上に関する公開授業 保護者対象公開授業 淡路地区人権研究授業 近畿高校駅伝 第2学期末考査 アジア国際子ども映画祭学校交流 球技大会	創立記念式典 講演会「千鳥の恩返し」 講師 山崎大樹 様（三原高校17回生）	令和4年度第3学期始業式 大学入学共通テスト 第16回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 修学旅行（2年） サイエンスコース入学者選抜 2年探究発表会 サイエンスコース合格発表 第1・2学年学年末考査 第14回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第14回卒業証書授与式 歌声の集い（H.R活動発表会） 学力検査 薬物乱用防止教室 学力検査合格発表 合格者説明会 地震避難訓練、防災教育 令和4年度第3学期終業式 辞令交付 令和5年度第1学期始業式、入学式（17回生）、着任式 部活動紹介 離任式	令和4年度第3学期始業式 大学入学共通テスト 第16回校内クロスカントリー大会 第3学年卒業特別大掃除 修学旅行（2年） サイエンスコース入学者選抜 2年探究発表会 サイエンスコース合格発表 第1・2学年学年末考査 第14回卒業証書授与式予行・同窓会入会式 第14回卒業証書授与式 歌声の集い（H.R活動発表会） 学力検査 薬物乱用防止教室 学力検査合格発表 合格者説明会 地震避難訓練、防災教育 令和4年度第3学期終業式 辞令交付 令和5年度第1学期始業式、入学式（17回生）、着任式 部活動紹介 離任式	

2024年（令和6年）1月～12月末

1月9日(火)	13日(土)～14日(日)	16日(火)～19日(金)	30日(水)	31日(木)	2月15日(木)	19日(日)	20日(月)	21日(火)	28日(火)	29日(水)	3月8日(金)	12日(金)	19日(火)	22日(金)	4月1日(月)	8日(火)	9日(水)	12日(金)	5月2日(木)	8日(水)	17日(火)	22日(日)	27日(金)	6月13日(木)	14日(金)	26日(日)	7月3日(火)	9日(火)	3日(水)	12日(金)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)	22日(日)	8月6日(火)	7日(水)	13日(火)	19日(月)	22日(木)	9月2日(水)	27日(日)	10月7日(金)	17日(土)	19日(日)	22日(水)	23日(木)	6日(水)	11月1日(金)	6日(水)	16日(火)	20日(土)	24日(水)	12月5日(日)	11日(土)	15日(水)	19日(日)	24日(土)
令和5年度第3学期始業式 大学入学共通テスト	修学旅行(2年) 第17回校内クロスカウンター大会 第3学年卒業特別大掃除 サイエンスコース入学者選抜 Sagasa II校内発表会	サイエンスコース合格発表 1・2学年学年末考査 第15回卒業証書授与式予行、同窓会入会式 第15回卒業証書授与式 歌声の集い(HR活動発表会)	学力検査 薬物乱用防止教室 学力検査合格発表 地震避難訓練、防災教育	令和5年度第3学期終業式、合格者説明会 併合交付 令和6年度第1学期始業式、入学式(18回生、着任式)	部活動紹介 離任式	創立記念式典 自転車安全点検 第1学期中間考査 PTA総会、3年保護者会 生徒会選挙 教育実習開始 文化祭	2年保護者会 学校評議員会 第1学期期末考査 1年保護者会 避難訓練	Sagasa II問答 人権学習 球技大会 サイバー犯罪対策講演会、進路講演会 第1学期終業式 夏季キャリアアップ講座開始 Sagasa地域発表会 Sagasaツアー(広島) Sagasaツアー(東京) 学校閉庁日	Sagasaツアー(関西) オープンハイスクール 魅力アップハイスクール事業神戸大学訪問 第2学期始業式 第18回体育会予行 第18回体育会	2学年進路ガイダンス 文理探究科オープンハイスクール 第2学期中間考査 避難訓練 1年校外学習 3年校外学習	芸術鑑賞会 2学年校外学習 2年5組課題探究校外実習(古備国際大 中学生授業見学会 就職企業説明会(2年) 学力向上に関する公開授業 保護者対象公開授業 近畿高校駅伝 第2学期期末考査 アジア国際子ども映画祭学校交流 S.M.C講座 第2学期終業式																																															

2025年（令和7年）1月～12月末

1月8日(水)	18日(土)～19日(日)	28日(火)	31日(金)	2月3日(月)	5日(水)	8日(土)	17日(金)	20日(月)	27日(日)	28日(月)	3月7日(金)	12日(金)	19日(火)	21日(木)	4月1日(火)	8日(水)	9日(木)	12日(日)	5月1日(木)	8日(水)	19日(日)	22日(水)	26日(日)	6月12日(土)	13日(日)	26日(日)	7月3日(火)	9日(火)	3日(水)	12日(金)	16日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)	22日(日)	23日(月)	25日(水)	8月12日(火)	13日(水)	22日(月)	23日(火)	25日(木)	9月1日(水)	19日(土)	20日(日)	9月1日(日)	24日(水)	26日(金)	10月16日(木)	18日(土)	23日(火)	11月4日(火)	7日(金)	10日(月)	25日(土)	12月5日(日)	11日(土)	24日(土)
令和6年度第3学期始業式 大学入学共通テスト	第18回校内クロスカウンター大会 第3学年卒業特別大掃除 Sagasa II校内発表会 修学旅行(3年)	文理探究科推薦入試 1・2学年学年末考査 文理探究科合格発表 第15回卒業証書授与式予行、同窓会入会式 第15回卒業証書授与式 歌声の集い(HR活動発表会)	学力検査 薬物乱用防止教室 学力検査合格発表 消火避難訓練、防災ワークショップ 令和6年度第3学期終業式 合格者説明会 併合交付	令和7年度第1学期始業式、入学式(19回生、着任式)	部活動紹介 離任式	創立記念式典 自転車安全点検 第1学期中間考査 PTA総会、3年保護者会 生徒会選挙 教育実習開始 文化祭	Sagasa Day 学校評議員会 Sagasa II問答 Sagasaツアー(大阪) Sagasaツアー(広島) Sagasaツアー(東京)	2学年在懇談会 第1学期期末考査 1年在懇談会 避難訓練 サイバー犯罪対策講演会 球技大会 人権学習、進路講演会 第1学期終業式 夏季キャリアアップ講座開始 Sagasa地域発表会 3年校外学習 学校閉庁日	Sagasaツアー(東京) オープンハイスクール 第2学期始業式 第19回体育会予行 第19回体育会 第2学期中間考査 Sagasa Day 避難訓練 1年、2年校外学習 教育実習開始 芸術鑑賞会 公開授業進路 2年5組課題探究校外実習(古備国際大 第2学期期末考査 2学年進路ガイダンス 第2学期終業式																																																		

## 淡路三原高等学校

# 離任・着任

### 2007年(平成19年)

《着任》	上田 浩嗣 教頭 廣永 夏美 先生 真野 秀夫 さん 野口 抄代 先生 伊郷 和真 先生	中 眞一 先生 川原亜希子 先生 坂口 英明 さん 山口 宏枝 先生 安積 倫子 先生	吉中 一美 先生 藤井 惇浩 先生 濱田 稔 先生 金戸 雅史 先生	佐々木 哲 先生 三木 寛子 先生 長尾 淳子 先生 西内 大 先生	木原 宏美 先生 登 千津子 さん 番所 洋美 先生 金戸 美苗 先生
《着任(9月)》	Rupa Patel 先生 (A L T)				
《離任》	村上與志雄 先生 廣内 奈月 先生	東田 雅彦 先生 濱田 香奈 先生	山田 博 先生 谷 明 先生	別所 義則 先生 川北 隆 さん	辻 克樹 先生 吉岡由紀子 先生
《離任(7月)》	Alex Tumer 先生 (A L T)				

### 2008年(平成20年)

《着任》	梶田 一文 校長 宇城 浩 先生 前田 幸也 先生 渡邊久美子 先生	原田 浩一 事務長 大塚 剛啓 先生 米田三津子 先生 加茂 好美 さん	梶田 泰次 先生 米澤 章 先生 安岡 紀子 先生 大森 正信 さん	榎本 暁人 先生 向江 達也 先生 末 雅志 先生 蔭山 朋喜 さん	前田 拓也 先生 神崎 比呂 先生 原水 曉帆 先生
《着任(9月)》	Cain Gibbs 先生 (A L T)				
《離任》	高野 晏生 校長 武中 聖子 先生 藤井 淳浩 先生 大石 壽子 先生 金戸 雅史 先生	鈴木麻美子 事務長 鞭 和夫 先生 早川 沙織 先生 久井 知秋 先生 金戸 美苗 先生	時安 繁 先生 齋藤 司 先生 玉尾 克昌 先生 長尾 順子 先生 神田 尚紀 先生	橋本 雅之 先生 佐々木 哲 先生 登 千津子 さん 番所 洋美 先生 安積 倫子 先生	中 眞一 先生 柏木 雅也 先生 坂口 英明 さん 野口 抄代 先生
《離任(7月)》	Rupa Patel 先生 (A L T)				

### 2009年(平成21年)

《着任》	麓 和子 教頭 小池 有公 先生 木原 章雄 先生 渡邊久美子 先生	堤 千鶴子 先生 高島 毅 先生 中村 貴胤 先生 末 雅志 先生 上田 浩嗣 教頭 藪田 晃康 先生 大森 正信 さん	時安 均 先生 榊原 英二 さん 片山 徹也 先生 杉山 里美 さん 轟 孝弘 先生 三木 寛子 先生 蔭山 朋喜 さん	今若 克哉 先生 土居 貴志 さん 宇都宮靖人 先生 川北 隆 さん 脇本 泉 先生 米田三津子 先生	山崎ちえみ 先生 高見 昌信 先生 原水 曉帆 先生 清水ゆり子 さん 安岡 紀子 先生
《離任》	岡村 洋 教頭 伊郷 和真 先生 加茂 好美 さん				

2010年(平成22年)

《着任》	水田 時男 校長 光永 昌代 先生 芦田 駿介 先生	小原 信博 事務長 吉岡由紀子 先生 左海 理絵 先生	藤川 裕一 先生 河野 晃 先生 尾田由利恵 さん	堀 雅子 先生 田口 沙樹 先生	向原 正人 先生 山本 洋介 先生
《離任》	梶田 一文 校長 辻 美穂 先生 高見 正信 先生	原田 浩一 事務長 森脇 さやか 先生 菅 ひとみ さん	北川 敏史 先生 原水 暁帆 先生 杉山 里美 さん	森岡 千博 先生 渡邊久美子 先生 植野 飛鳥 さん	大塚 剛啓 先生 宇都宮靖人 先生

2011年(平成23年)

《着任》	中 眞一 教頭 伊庭日出樹 先生 黒田浩二郎 先生	新在家裕一 先生 松村 昭子 先生 岩木 拓也 先生	梅林 真道 先生 末 雅志 先生 大石 瞳美 先生	前田 恭宏 先生 福田 慎輔 先生 中野 翔太 先生	進藤 美恵 先生 物應 忠 先生 登 千津子 さん
《離任》	麓 和子 教頭 片山 徹也 先生	太田 満明 先生 芦田 駿介 先生	仲野 克彦 先生 田口 沙樹 先生	廣永 夏美 先生 熊田 郁子 先生	中村 貴胤 先生 尾田由利恵 さん

2012年(平成24年)

《着任》	岡村 洋 校長 山本 沙織 先生 柏木 悠里 先生	粟井 光代 教頭 澤井 秀隆 先生 近藤真由美 さん	宮下 重則 先生 金田 大輝 先生 清水 朋世 さん	川崎さおり 先生 河野 晃 先生 大森 正信 さん	小口 洋平 先生 末 茂樹 先生
《離任》	水田 時男 校長 石田 宏記 先生 中野 翔太 先生	中 眞一 教頭 米澤 章 先生 榊原 英二 さん	打本 富枝 先生 物應 忠 先生 登 千津子 さん	松下 利明 先生 木原 章雄 先生 川北 隆 さん	眞野 安弘 先生 山本 洋介 先生

2013年(平成25年)

《着任》	野崎 俊 事務長 三木 寛子 先生 内田健太郎 先生	吉岡 清 先生 平田 勝士 先生 小林 亮太 先生	坂田 裕之 先生 三宅 紀衣 先生 平野 友理 先生	狭間 友子 先生 濱崎 智羽 さん 植野 飛鳥 さん	石川 誠吾 先生 正徳 篤樹 先生
《着任(9月)》	Lynsie Talkington 先生 (A L T)				
《退職》	梶田 泰次 先生	伏見 健 先生	前田 富子 さん		
《離任》	小原 信博 事務長 向江 達也 先生 大石 瞳美 先生	雨堤 一則 先生 左海 理絵 さん 柏木 悠里 先生	小池 有公 先生 河野 晃 先生 大森 正信 さん	増田 光哉 先生 末 茂樹 先生	木原 宏美 先生 岩木 拓也 先生
《離任(7月)》	Cain Gibbs 先生 (A L T)				

2014年(平成26年)

《着任》	浅井 伸行 校長 山下 優 先生 平木 章葉 先生 登 千津子 さん	西角 正信 教頭 鮎川 行人 先生 稲永 文子 先生	伊達 保光 先生 原 渚 先生 岡崎 里美 先生	菊池 朋子 先生 河野 晃 先生 岡本真衣香 先生	米谷真由美 先生 望月 亮佑 先生 近藤 京子 さん
《着任(9月)》	Mitchell sambrano 先生 (A L T)				
《離任》	岡村 洋 校長 高島 毅 先生 黒田浩二郎 先生	粟井 光代 教頭 光永 昌代 先生 中野 武夫 先生	新在家裕一 先生 三宅 紀衣 先生 平野 友理 先生	川原亜希子 先生 谷下 英生 先生 清水 朋世 さん	前田 幸也 先生 正徳 篤樹 先生 植野 飛鳥 さん
《離任(7月)》	Lynsie Talkington 先生 (A L T)				

2015年(平成27年)

《着任》	仲山 恵博 教頭 奈良早千江 先生 吉岡 久美 さん	原田みすず 事務長 小倉 有紗 先生	春岡 恵子 先生 高島裕貴子 先生	石川 信暁 先生 高原 香織 先生	澤田 敏和 先生 岩本 真未 さん
《離任》	西角 正信 教頭 小口 洋平 先生 望月 亮佑 先生	野崎 俊 事務長 福田 慎輔 先生 岡本真衣香 先生	森本由香里 先生 河野 晃 先生 近藤真由美 さん	伊庭日出樹 先生 岡崎 里美 先生 登 千津子 さん	松村 昭子 先生 小林 亮太 先生

2016年(平成28年)

《着任》	上田 浩嗣 校長 澤田亜希子 先生 甲斐 大介 先生	植松 啓 先生 田中 浩也 先生 山本 綾香 さん	岡崎有里子 先生 増井眞由美 先生 入谷 幸子 さん	春田 加織 先生 前田 崇 先生	東 年伸 先生 上原 一真 先生
《離任》	浅井 伸行 校長 大部 雅志 先生 原 渚 先生 濱崎 智羽 さん	藤川 裕一 先生 澤井 秀隆 先生 内田健太郎 先生 近藤 京子 さん	金城由美子 先生 金田 大輝 先生 小倉 有紗 先生	増田 恵子 先生 奈良早千江 先生 高島裕貴子 先生	山本 沙織 先生 吉岡由紀子 先生 高原 香織 先生

2017年(平成29年)

《着任》	下條謙一郎 教頭 荒井美智子 先生 杉山 里美 さん	熊田 利恵 事務長 山村 春樹 先生	木下 雅仁 先生 吉門 歩実 先生	黒田 陽子 先生 吉岡由紀子 先生	宇都宮靖人 先生 坂口 英明 さん
《離任》	仲山 恵博 教頭 平田 勝士 先生 吉岡 久美 さん	原田みすず 事務長 平木 章葉 先生 土居 貴志 さん	栗林 達也 先生 雨堤 俊大 先生 仲本 美樹 さん	宇城 浩 先生 上原 一真 先生	春岡 恵子 先生 甲斐 大介 先生

2018年(平成30年)

《着任》	有働 敏美 校長 森田 祐加 先生 堤 きよみ さん	高橋 淳 先生 田中 柊 先生	岡本 裕美 先生 西内ゆり子 さん	山本 里華 先生 平野 成章 さん	山本友里絵 先生 高倍 淑子 さん
《着任(9月)》	Ivan Armstrong 先生 (A L T)				
《離任》	上田 浩嗣 校長 菊池 朋子 先生	加藤 佳子 先生 岩本 真未 さん	山崎 ちえみ 先生 入谷 幸子 さん	庄田 比呂 先生 坂口 英明 さん	山下 優 先生 登 千津子 さん
《離任(7月)》	Mitchell sambrano 先生 (A L T)				

2019年(平成31年・令和元年)

《着任》	石田 宏記 教頭 森田 智子 先生 山口 真輝 先生	河野 晃 先生 磯 太貴 先生 高木 敦史 さん 鮎川 行人 先生 田中 柊 先生	正徳 篤樹 先生 小崎 弘士 先生 久保亜希子 さん 澤田 敏和 先生 森田 祐加 先生	須方 栄太 先生 阪裏 将基 先生 安富 りさ さん 清水 優子 先生	仲山 英里 先生 花増 康平 先生 田中 浩也 先生
《離任》	下條謙一郎 教頭 進藤 美恵 先生				

2020年(令和2年)

《着任》	武中 聖子 校長 引田 雪乃 先生	榊原 英二 事務長 瀧口 明秀 先生 熊田 利恵 事務長 磯 太貴 先生 平野 成章 さん	青木 智子 先生 岡 芳和 さん 石川 信暁 先生 小崎 弘士 先生 安富 りさ さん	山添 光治 先生 植野 飛鳥 さん 梅林 真道 先生 阪裏 将基 先生	坂本 佳耶 先生 増井真由美 先生 花増 康平 先生
《離任》	有働 敏美 校長 前田 崇 先生 久保亜希子 さん				

2021年(令和3年)

《着任》	大塚 剛啓 教頭 地行 芳輝 先生 近藤 京子 さん	後 勇至 先生 田村佳奈子 先生	権田 夏美 先生 三宅 菜緒 先生	松田 菖汰 先生 向江 有紗 先生	山岸 直樹 先生 山本 理衣 さん
《離任》	石田 宏記 教頭 東 年伸 先生 西内ゆり子 さん	吉岡 清隆 先生 堀 雅子 先生 中道よしみ さん	岡崎有里子 先生 荒井美智子 先生	狭間 友子 先生 板谷 恒平 先生	安田 公哉 先生 瀧口 明秀 先生

2022年(令和4年)

《着任》	高嶋登志美 事務長 岡本 光 先生	宮尾 文明 先生 島津 楓 先生 植松 啓 先生 山村 春樹 先生 三宅 菜緒 先生	江口 拓也 先生 笹山 佳暉 先生 青木 智子 先生 田村佳奈子 先生 高木 敦史 さん	長谷田貴士 先生 立川 広大 先生 今若 克哉 先生 引田 雪乃 先生	吉田 司 先生 山本 実咲 さん 前田 恭宏 先生 地行 芳輝 先生
《離任》	榊原 英二 事務長 向原 正人 先生 向江 有紗 先生				

2023年(令和5年)

《着任》	斎藤 司 教頭 高坂 敏子 先生	木田 旦人 先生 山口 聖子 先生	岡本 恵太 先生 坂口 英明 さん	水池真愛子 先生 近藤 京子 さん	鈴木 菜月 先生 佐古 諒 さん
《着任(8月)》	Amir Sanchez 先生 (A L T)				
《離任》	大塚 剛啓 教頭 須方 栄太 先生 植野 飛鳥 さん	中尾 宜郁 先生 山口 真輝 先生	宮下 重則 先生 石田 駿太 先生	岩木 寛子 先生 馬部 敏子 先生	吉門 歩実 先生 岡 芳和 さん
《離任(7月)》	Ivan Armstrong 先生 (A L T)				

2024年(令和6年)

《着任》	大塚 剛啓 校長 近藤 浩子 先生 藤原 愛美 先生	羽坂 公孝 事務長 林 友哉 先生	仲野 克彦 先生 出水 秀明 先生	野口 抄代 先生 芝 彩紗 先生	木林 千勢 先生 湖西 壮祐 先生
《離任》	武中 聖子 校長 権田 夏美 先生 高坂 敏子 先生	高嶋登志美 事務長 仲山 英里 先生 笹山 佳暉 先生	澤田亜希子 先生 山本 里華 先生	河野 晃 先生 長生 佳耶 先生	石川 誠吾 先生 森田 智子 先生

2025年(令和7年)

《着任》	青木 智子 教頭 藤原 章子 先生 内木場 怜 先生 川原 雅代 さん	坂井啓太郎 先生 狭間 崇 先生 稲岡 快旺 先生	安達 和明 先生 菅野 菜穂 先生 名手千阿希 さん	岡村 真輔 先生 小林 迪弘 先生 寄谷 拓也 さん	岩木 拓也 先生 片山 菜歩 先生 榎本小百合 さん
《離任》	斎藤 司 教頭 岡本 裕美 先生 近藤 京子 さん	伊達 保光 先生 松田 菖汰 先生	正徳 篤樹 先生 藤原 愛美 先生	高橋 淳 先生 山本 実咲 さん	江口 拓也 先生 坂口 英明 さん

年次別：部長・主任

回生	年度	総務部長		教務部長		生徒指導部長		進路指導部長		保健部長		情報・人権教育部長		キャリア創造部長		第1学年主任		第2学年主任		第3学年主任		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
1回生	2007年	轟 孝博	伏見 健	栗林 達也	北川 敏史	吉中 一美	—	—	中尾 宜郁	中 眞一	松下 利明	—	—	—	—	中尾 宜郁	中 眞一	松下 利明	—	—	—	—
2回生	2008年	梶田 泰次	伏見 健	栗林 達也	北川 敏史	打本 富枝	—	—	松下 利明	中尾 宜郁	轟 孝博	—	—	—	—	松下 利明	中尾 宜郁	轟 孝博	—	—	—	—
3回生	2009年	梶田 泰次	伏見 健	栗林 達也	北川 敏史	打本 富枝	—	—	石田 宏記	松下 利明	中尾 宜郁	—	—	—	—	石田 宏記	松下 利明	中尾 宜郁	—	—	—	—
4回生	2010年	梶田 泰次	伏見 健	栗林 達也	中尾 宜郁	榎本 暁人	—	—	時安 均	石田 宏記	松下 利明	—	—	—	—	時安 均	石田 宏記	松下 利明	—	—	—	—
5回生	2011年	梶田 泰次	伏見 健	栗林 達也	中尾 宜郁	榎本 暁人	松下 利明	—	—	安田 公哉	時安 均	石田 宏記	—	—	—	安田 公哉	時安 均	石田 宏記	—	—	—	—
6回生	2012年	安田 公哉	伏見 健	新在家裕一	中尾 宜郁	梶田 泰次	榎本 暁人	—	—	雨堤 一則	谷下 英生	時安 均	—	—	—	雨堤 一則	谷下 英生	時安 均	—	—	—	—
7回生	2013年	安田 公哉	坂田 裕之	新在家裕一	中尾 宜郁	榎本 暁人	—	—	吉中 一美	時安 均	谷下 英生	—	—	—	—	吉中 一美	時安 均	谷下 英生	—	—	—	—
8回生	2014年	安田 公哉	加藤 佳子	吉岡 清隆	坂田 裕之	榎本 暁人	—	—	中尾 宜郁	吉中 一美	時安 均	—	—	—	—	中尾 宜郁	吉中 一美	時安 均	—	—	—	—
9回生	2015年	安田 公哉	加藤 佳子	前田 拓也	坂田 裕之	時安 均	—	—	吉岡 清隆	中尾 宜郁	吉中 一美	—	—	—	—	吉岡 清隆	中尾 宜郁	吉中 一美	—	—	—	—
10回生	2016年	安田 公哉	加藤 佳子	前田 拓也	坂田 裕之	吉中 一美	—	—	伊達 保光	吉岡 清隆	中尾 宜郁	—	—	—	—	伊達 保光	吉岡 清隆	中尾 宜郁	—	—	—	—
11回生	2017年	安田 公哉	加藤 佳子	前田 拓也	坂田 裕之	吉中 一美	—	—	植松 啓	伊達 保光	吉岡 清隆	—	—	—	—	植松 啓	伊達 保光	吉岡 清隆	—	—	—	—
12回生	2018年	安田 公哉	東 年伸	前田 拓也	坂田 裕之	吉中 一美	—	—	岡崎有里子	植松 啓	伊達 保光	—	—	—	—	岡崎有里子	植松 啓	伊達 保光	—	—	—	—
13回生	2019年	安田 公哉	東 年伸	前田 拓也	川崎さおり	春田 加織	—	—	前田 恭宏	岡崎有里子	植松 啓	—	—	—	—	前田 恭宏	岡崎有里子	植松 啓	—	—	—	—
14回生	2020年	安田 公哉	東 年伸	前田 拓也	川崎さおり	春田 加織	—	—	黒田 陽子	前田 恭宏	岡崎有里子	—	—	—	—	黒田 陽子	前田 恭宏	岡崎有里子	—	—	—	—
15回生	2021年	青木 智子	伊達 保光	前田 拓也	川崎さおり	春田 加織	—	—	今若 克哉	黒田 陽子	前田 恭宏	—	—	—	—	今若 克哉	黒田 陽子	前田 恭宏	—	—	—	—
16回生	2022年	前田 拓也	伊達 保光	吉中 一美	坂田 裕之	春田 加織	—	—	川崎さおり	宮尾 文明	黒田 陽子	—	—	—	—	川崎さおり	宮尾 文明	黒田 陽子	—	—	—	—
17回生	2023年	澤田亜希子	伊達 保光	石川 誠吾	河野 晃	春田 加織	—	—	黒田 陽子	宇都宮靖人	川崎さおり	—	—	—	—	黒田 陽子	宇都宮靖人	川崎さおり	—	—	—	—
18回生	2024年	仲野 克彦	伊達 保光	正徳 篤樹	宮尾 文明	春田 加織	—	—	黒田 陽子	木林 千勢	宇都宮靖人	—	—	—	—	黒田 陽子	木林 千勢	宇都宮靖人	—	—	—	—
19回生	2025年	仲野 克彦	坂井啓太郎 米谷真由美	吉中 一美	宮尾 文明	春田 加織	—	—	黒田 陽子	山添 光治	木林 千勢	—	—	—	—	黒田 陽子	山添 光治	木林 千勢	—	—	—	—

年度別：職員数の推移

回生	年度	校長		教頭教諭		臨時講師		養護教諭		実習助手		再任用		小計		計	事務職員		事務員		小計		計	時間講師	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女
		1回生	2007年	1		25	13	3	2		1		1				29	17	46		4	2		1	2
2回生	2008年	1		26	13	3	5		1		1			30	20	50	1	3	2	1	3	4	7	9	6
3回生	2009年	1		27	15	6	2		1		1			34	19	53	2	2	2	1	4	3	7	6	7
4回生	2010年	1		26	14	7	4		1		1			34	20	54	2	2	1	1	3	3	6	5	7
5回生	2011年	1		31	13	6	3		2		1			38	19	57	2	2	1	1	3	3	6	7	9
6回生	2012年	1		30	15	4	4		1		1			35	21	56	1	3	1	1	2	4	6	5	12
7回生	2013年	1		28	17	5	3		1		1			34	22	56	1	3	1	1	2	4	6	3	13
8回生	2014年	1		27	15	5	5		1		1			33	22	55	1	3	1	1	2	4	6	6	10
9回生	2015年	1		27	14				1		1			28	16	44		3	1		1	3	4	5	8
10回生	2016年	1		27	15				1		1			28	17	45		3	1		1	3	4	5	7
11回生	2017年	1		26	17				1		1			27	19	46		3			0	3	3	5	6
12回生	2018年	1		23	15				1			3	1	27	17	44		3			0	3	3	5	6
13回生	2019年	1		20	15				1			4	1	25	17	42	1	2			1	2	3	4	8
14回生	2020年		1	19	16				1		1	3		22	19	41	2	1			2	1	3	3	7
15回生	2021年		1	22	17				1		1	2		24	20	44	2	1	1	1	3	2	5	3	9
16回生	2022年		1	22	13				1		1	2		24	16	40		3	1	1	1	4	5	5	7
17回生	2023年		1	20	13				1		1	3		23	16	39		3	1	1	1	4	5	4	7
18回生	2024年	1		22	12				1		1	2		25	14	39	1	2	1	1	2	3	5	6	6
19回生	2025年	1		23	13				1		1	2		26	15	41	1	2	1	1	2	3	5	4	6

淡路三原高等学校

---

# 座談会



# 淡路三原高校 20年の歩みと誇り

## I. 統合の歩み —新しい学校文化の出発点— [大塚校長]

淡路三原高校の統合後、学校は新しい歴史を歩み始めた。

統合期の活気の中で、部活動は学校文化を象徴する存在となり、生徒たちの挑戦が新たな伝統を形づくっていく。

## II. 女子バレー・ビーチバレーの発展 —工夫と信念の指導— [栗林先生]

栗林先生はバレーボール競技経験のない立場だからこそ、固定概念にとらわれず独自の工夫を徹底したと語っている。

サーブ位置や低いトスの徹底など、常識を疑い実証しながら積み重ねた戦術が淡路三原の強さにつながった。

ビーチバレーは淡路開催を契機に本格化し、全国3位から優勝へと成長した。平成21年の初優勝は統合後の大きな節目となった。(優勝 5回、準優勝 3回、第3位 4回)

## III. 野球部の歩み —監督としての葛藤と成長— [吉中先生]

吉中先生は津名高校から転勤し、新しい学校の活気に背中を押されながら監督として指導を始めた。

一方で「練習をやりすぎた」「生徒の気持ちをつかみきれなかった」という反省も率直に語られる。

県大会ベスト16、秋ベスト8などの成果の裏には、勝負の厳しさと選手の成長があったことを語っている。

#### IV. 地域と学校 一保護者の支えと誇り一 [大塚校長]

座談会では、部活動が学校だけで成り立つものではなく、保護者や地域の協力によって支えられてきたことを振り返られた。

餅つきの思い出やPTAの環境整備など、支え合いの中で生徒の誇りが育まれてきた。



栗林 達也 先生

#### V. 未来への願い 一記録を次代へ手渡すために一 [栗林先生]

部活動の成果は個人の努力だけでなく、指導者の工夫と学校全体の支えによって築かれた歴史である。

この記念誌が、その挑戦と誇りを次代へ伝える礎となることが願われている。

#### VI. 統合の歩み 一発展的統合という理念一 [大塚校長]

淡路三原高校の開校は、志知高校と三原高校の統合という大きな転機から始まった。

当時、両校の教職員の間で繰り返し語られたのは「発展的統合」という言葉であった。

一方が他方に吸収されるのではなく、互いの良さを持ち寄り、新しい学校の文化を築くこと。

そのために職員会議では、校風や生徒指導の在り方について長い議論が重ねられた。

統合期には不安もあつたが、生徒たちは想像以上に環境に順応し、学校は大きな混乱なく新たな歩みを進めていった。



吉中 一美 先生

## VII. 体育文化 —行事と部活動が育てた伝統— [栗林先生]

三原高校は古くから体育を中心に力を注いできた学校として知られている。

体育祭における大久保踊りや竹を用いた立体制作は、地域とともに作り上げてきた象徴的な行事であった。

また、組み立て体操の指導には緊張感が伴い、体力低下や安全面への配慮が年々求められるようになった。

その流れの中で、学校行事も時代に応じて形を変えながら継承されている。

さらに、準備運動として定着した「淡路三原高校第2体操（三高体操）」は、卒業生の記憶にも残る学校文化の一つとなっている。

## VIII. 地域と学校 —郷土に根ざす誇り— [吉中先生]

統合に際して大きな議題となったのが、志知高校の和太鼓部をはじめとする伝統文化の継承であった。

生徒数減少の中で部活動をどう維持するか、地域との関係をどう築くかは重要な課題であった。議論を経て引き継がれた郷土芸能の活動は、現在も地域行事に欠かせない存在となっている。

また、全国で活躍する部活動の仲間の存在は、生徒たちに誇りと自信を与えてきた。ボランティア活動も含め、地域に信頼される経験は生徒の成長を支える大きな力となっている。

## IX. 未来への願い —記録を次代へ手渡すために— [大塚校長]

座談会の中で語られたのは、学校が歩んできた20年の歴史を「文字として残す」ことの意義である。

過去の努力と実績を知ることが、在校生が次の目標を見出す礎となる。

記念誌とは、単なる回顧ではなく、学校の誇りと精神を次代へ伝える架け橋である。



## 座談会要約

淡路三原高校の二十年は、志知高校と三原高校の統合という大きな転機を出発点に、新しい学校文化を築きながら歩んできた歴史です。統合後、その象徴となったのが部活動の挑戦でした。

栗林先生は女子バレー部が全国レベルへ成長していった過程を振り返り、固定概念にとらわれない工夫の積み重ねが強さにつながったと語ってくれました。ビーチバレーも淡路開催を契機に本格化し、全国三位から優勝へと大きく飛躍しました。平成二十一年の初優勝は、統合後の節目となる出来事です。吉中先生は野球部監督としての指導経験を振り返り、勝負の厳しさと選手の成長を語ってくれました。部活動の歩みは、生徒の努力だけでなく、指導者の工夫、そして保護者や地域の支えによって支えられてきました。また体育行事では、大久保踊りや竹を用いた立体制作など、地域と協働して受け継いできた伝統が学校文化を彩って来たことを取り上げていただきました。

座談会を通じて改めて確認されたのは、こうした歩みを「文字として残す」意義でした。記念誌とは単なる回顧ではなく、淡路三原高校の誇りと精神を未来へ手渡す架け橋となりました。

### 【大塚校長メッセージ】

今回、栗林先生、吉中先生と座談会をさせていただき、三原高校と志知高校が統合する頃からの懐かしいお話を伺うことができました。お二人の先生方に共通するのは、「三高愛」。かなり古い話でも、はっきりと記憶されていて、当時、生徒たちに対していかに心を込めて指導されていたかが分かります。

本校は、地域の皆様に支えられながら教育活動を行ってきました。創立20周年を迎えましたが、三原高校と志知高校の伝統を受け継ぎ、生徒たちが文武両道に邁進し、大きく成長できる活気ある学校としてさらに発展できるよう取り組みます。栗林先生の「地域に愛される学校になってほしい」という言葉を胸に刻み、職員、生徒一同、精一杯努力して参ります。

座談会全文はコチラ→  
 前半 <https://x.gd/OR8z1>  
 後半 <https://x.gd/ByYfa>



# 淡路三原高校 2回生座談会 ～当時の思い出と今～

淡路三原高校2回生が卒業アルバムを囲み、部活動や学校行事、当時の生活について語り合いました。水泳部、バレー部、テニス部などの5名が振り返った思い出を掲載します。



## 座談会参加者



あべ ゆうま  
安部 有真さん



まえだ しょうた  
前田 翔太さん



まつした ふみや  
松下 文哉さん



やまくち たけひろ  
山口 孟大さん



よしだ つかさ  
吉田 司さん

## 部 活動や日々の生活について

部活動の思い出は、厳しさと温かさが同居していた。バレー部では顧問の指導が厳しく、教官室の隣という緊張感があった一方、家庭科の先生がゆでたまごを差し入れてくれるという優しさもあった。水泳部は生徒より泳ぐのが速い先生がいたり、テニス部は生徒の自主的な練習による自由な空気が流れていたことが思い出される。文化部では、社会科の先生が台本を書いた演劇や、文芸部の文芸冊子などが思い出深い。

当時は教室にエアコンがなく、扇風機一台で暑さを凌ぎ、クラス数も今より多かった。そのため同級生を他学年と見間違えるほど大人数で、不便ながらも活気に満ちた日々を過ごしていた。



## 学 校行事等について

学校行事も記憶に深く刻まれている。体育会では伝統の「大久保踊り」や「三高第二体操」、「組体操」を学年演技として披露したし、部活対抗リレーも盛り上がっていた。秋に行われていた文化祭では、有志のライブに熱中した。当時は模擬店などの出店は有志のみだった。特に過酷だったのは冬のクロスカントリー大会で、山を登りダムを周回するコースに多くの生徒が苦しめられただろう。女子は8.5km、男子は11.5kmを走るコースだった。欠席者には「地獄のレポート20枚」という試練もあった。当時の三高ならではの泥臭くも熱い伝統が生き生きと蘇った。



## 変 遷について

母校の変遷には驚きの声が上がった。かつて丸一日かけてバスで向かった長野への修学旅行は、今や飛行機で移動する北海道旅行へと様変わりしている。文化祭の内容も模擬店中心に進化し、一学期開催になっている。クラス数は7から5に減少した。環境の変化により、かつてのサイエンスコースと普通科の隔たりは無くなり、生徒同士の顔がよく見える距離感になっている。

時代の流れとともに学校の形は変わっても、部活動に打ち込んだ時間や、体育会や文化祭の熱狂、恩師との絆は今も大切な宝物となっている。





令和7年度（2025）芸術棟の空調設備（書道教室）



令和7年度（2025）芸術棟の空調設備（美術教室）



令和5年度（2023）体育館の空調設備が完了

淡路三原高等学校

---

# クラブ活動

サッカー部 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《県大会》

2023年（令和5年）

・兵庫県高等学校サッカー選手権大会 ベスト16

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/RjjWt>



**野球部** 《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《県大会》

2011年（平成23年）

- ・春季兵庫県高等学校野球大会（ベスト16）出場

2017年（平成29年）

- ・秋季兵庫県高等学校野球大会（ベスト8）出場

2021年（令和3年）

- ・全国高等学校野球選手権兵庫大会（ベスト16）出場

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/UPCUD>



## ソフトボール部 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

### 《県大会》

#### 2008年（平成20年）

- ・第62回兵庫県民体育大会（ベスト8）出場
- ・第57回兵庫県新人大会（ベスト16）出場

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/XxOr9>



#### 2014年（平成26年）

- ・第63回兵庫県高等学校女子新人ソフトボール大会（ベスト16）出場





**柔道部** 《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《近畿大会》

2017年（平成29年）

- ・第66回兵庫県高校新人柔道大会 出場
- 女子団体（ベスト9）近畿大会出場

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/JBKhx>



《県大会》

2022年（令和4年）

- ・第71回兵庫県高等学校新人柔道大会 出場
- 男子個人 81kg級（8位入賞）大川 誠



## ソフトテニス部 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

### 《県大会》

2017年（平成29年）

- ・兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会  
（於 吉川総合公園）  
団体戦（ベスト16）

2024年（令和6年）

- ・兵庫県高等学校総合体育大会  
ソフトテニス中央決勝大会（於 しあわせの村）  
団体戦（ベスト16）

その他詳しい戦績はコチラ→

男子 <https://x.gd/SDJS0>

女子 <https://x.gd/a0vNR>



バスケットボール部 男子 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国大会》

2019年（平成31年／令和元年）

- ・第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」  
推薦枠で1名（富山仁貴）出場

その他詳しい戦績はコチラ➡  
<https://x.gd/snuBy>



《県大会》

2017年（平成29年）

- ・第48回全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選兼 第71回兵庫県民大会バスケットボール競技  
（ベスト16）

2019年（平成31年／令和元年）

- ・第63回兵庫県高等学校総合体育大会（ベスト16）
- ・第50回全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選 兼 第73回兵庫県民大会バスケットボール競技  
（ベスト16）

2020年（令和2年）

- ・令和2年度全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選 兼 第74回兵庫県民大会バスケットボール競技 出場

2021年（令和3年）

- ・第63回兵庫県高等学校総合体育大会 出場

2023年（令和5年）

- ・第75回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）



## バスケットボール部 女子 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

### 《県大会》

#### 2017年（平成29年）

- ・第69回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）
- ・第48回全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選 兼  
第71回兵庫県民大会バスケットボール競技（ベスト16）

#### 2018年（平成30年）

- ・第70回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）
- ・第49回全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選 兼 第72回兵庫県民大会バスケットボール競技（ベスト16）

#### 2019年（平成31年／令和元年）

- ・第71回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）
- ・第63回兵庫県高等学校総合体育大会（ベスト16）

#### 2020年（令和2年）

- ・第72回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）
- ・令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会バスケットボール競技代替大会（ベスト16）
- ・令和2年度全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選 兼 第74回兵庫県民大会バスケットボール競技 出場
- ・令和2年度全国高等学校選抜優勝大会兵庫県予選  
兼 第74回兵庫県民大会バスケットボール競技（ベスト16）

#### 2021年（令和3年）

- ・第73回兵庫県高等学校新人選抜優勝大会（ベスト16）
- ・第65回兵庫県高等学校総合体育大会 令和3年度兵庫県高等学校バスケットボール大会（ベスト16）

#### 2023年（令和5年）

- ・第67回兵庫県高等学校総合体育大会 令和5年度兵庫県高等学校バスケットボール大会 出場

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/etrf7>



**水泳部**《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

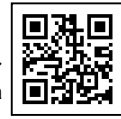
《全国大会》

男子（10名 H28② H29③ H30② R1① R6①）延べ人数

女子（2名 R6②）延べ人数

- ・全国高等学校総合体育大会 水泳競技大会〈H28 男子予選〉
- ・全国JOCジュニアオリンピックカップ  
夏季水泳競技大会〈H28 男子決勝〉
- ・日本高等学校選手権水泳競技大会  
〈H29 男子・予選/決勝〉 〈H30 男子・決勝〉 〈H31男子・予選〉
- ・国民体育大会 水泳競技〈H29・H30・H31 少年A（兵庫県代表）〉
- ・JSCAブロック対抗水泳競技大会〈H29 男子（近畿ブロック代表）〉

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/glEva>



《近畿大会》

①近畿総体出場人数

男子（23名 H27② H28④ H29⑦ H30② R1② R3① R4① R5② R6②）延べ人数

女子（11名 H23① H24② H29② H30② R1① R4① R6②）延べ人数

②近畿新人出場人数

男子（13名 H29① H30④ R1② R2② R3② R4① R5①）延べ人数

女子（16名 H29② H30① R2① R3① R6①）延べ人数

- ・近畿高等学校選手権水泳競技大会〈H23・H24・H29・H30・H31・R4 女子〉
- ・近畿高等学校選手権水泳競技大会〈H27・H28・H29・H30・H31・R3・R4・R5 男子〉
- ・近畿高等学校新人水泳競技大会  
〈H29・H30・H31・R2・R3・R4・R5 男子〉 〈H29・H30・R2・R3 女子〉

《県大会》

①県総体8位以内・標準記録を満たしたもの

男子（23名 H27② H28④ H29⑦ H30② R1② R3① R4① R5② R6②）延べ人数

女子（11名 H23① H24② H29② H30② R1① R4① R6②）延べ人数

②県新人8位以内

男子（10名 H24① H27② H28② H29① R2① R3① R4① R5①）延べ人数



## バレーボール部 男子 《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

### ビーチバレー

#### 《全国大会》

2007年（平成19年）

- ・第6回全日本ビーチバレー ジュニア男子選手権（ベスト8）

2008年（平成20年）

- ・第7回全日本ビーチバレー ジュニア男子選手権

その他詳しい戦績はコチラ➡

<https://x.gd/w4yWk>



### バレーボール

#### 《近畿大会》

2008年（平成20年）

- ・平成20年度近畿高等学校バレーボール優勝大会 兼  
第61回近畿六人制バレーボール高等学校男子選手権大会

2010年（平成22年）

- ・平成22年度近畿高等学校バレーボール優勝大会 兼  
第63回近畿六人制バレーボール高等学校男子選手権大会

2012年（平成24年）

- ・平成24年度近畿高等学校バレーボール 優勝大会

#### 《県大会》

- ①県新人戦ベスト16に入った回数と出場した年 [4回 H19/H20/H24/H26]
- ②県選抜大会でベスト16に入った回数と出場した年 [2回 H20/H22]
- ③県総体ベスト16に入った回数と出場した年 [4回 H20/H21/H22/H24]



バレーボール部 女子 《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

バレーボール

《全国大会》

2013年（平成25年）

- ・平成25年度東京国体 少年女子 出場

その他詳しい戦績はコチラ➡

<https://x.gd/mSaE4>



ビーチバレー

《全国大会》

- ・ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会
  - ① 出場回数と出場した年〔12回 H19～H30〕
  - ② 優勝出場回数と出場した年〔5回 H21/H23/H24/H29/H30〕
- ・第23回全日本ビーチバレー女子選手権大会〔4回 H24/H29/H30/R1〕
- ・全日本ビーチバレーボールU-23〔2回 H30/R1〕

バレーボール

《近畿大会》

- ・近畿高等学校バレーボール優勝大会〔12回 H19～H30〕
- ・近畿ビーチバレーボールジュニア大会〔2回 H27/H30〕

《県大会》

- ① 県新人戦ベスト16に入った回数と出場した年  
〔13回 H19/H20/H21/H23/H24/H25/H26/H27/H28/H29/H30/R1/R2〕
- ② 県選抜大会でベスト16に入った回数と出場した年  
〔12回 H19/H20/H22/H23/H24/H25/H26/H27/H28/H29/H30/R2〕
- ③ 県総体ベスト16に入った回数と出場した年  
〔12回 H19/H20/H21/H22/H23/H24/H25/H26/H27/H28/H29/H30〕



**卓球部**《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国大会》

2014年（平成26年）

- ・全国高等学校選抜卓球大会 女子シングルス（出場）

その他詳しい戦績はコチラ➡  
<https://x.gd/ZWHCA>



《近畿大会》

- ・近畿高等学校卓球選手権大会
  - ①ダブルス出場数と出場した年 女子（6ペア H27② H28② R3① R4①）
  - ②シングルス出場人数と出場した年 女子（5名 H24① H27③ H28①）
  - ③団体出場数と出場した年 女子（4回 H26/H27/H28/R4）
- ・近畿高等学校新人卓球大会
  - ①ダブルス出場数と出場した年 女子（4ペア H25① H26① 27① R3①）
  - ②シングルス出場人数と出場した年 女子（2名 H25① R2①）
  - ③団体出場数と出場した年 女子（4回 H25/H26/H27/R3）

《県大会》

- ・兵庫県高等学校総合体育大会卓球競技
  - ①県総体予選ダブルスベスト16に入った出場数と出場した年 女子（6ペア H27② H28② R3① R4①）
  - ②県総体予選シングルスベスト16に入った出場人数と出場した年 女子（4名 H24① H27② H28①）
  - ③県総体団体ベスト8以内に入った出場数と出場した年 女子（3回 H27/28/R4）
- ・兵庫県高等学校新人卓球選手権大会
  - ①県新人ダブルスベスト16に入った出場数と出場した年 男子（2ペア H23① H27①） 女子（7ペア H25③ H26② R3① R4①） 延べ数
  - ②県新人シングルスベスト16に入った出場人数と出場した年 女子（3名 H25① H26① R2①） 延べ数
  - ③県新人団体ベスト8以内に入った出場数と出場した年 女子（3回 H26/27/R3）



陸上部 《主な出場大会・戦績》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国大会》

2014年（平成26年）

- ・全国高校陸上競技対校選手権大会
  - ①全国選手権大会トラック出場人数と出場した年  
男子（2名 H19① R3①）・女子（1名 H19）延べ数
  - ②全国選手権大会フィールド出場人数と出場した年 男子（1名 H30）延べ数
  - ③全国選抜大会・フィールド出場人数と出場した年 女子（1名 H27）延べ数

その他詳しい戦績はコチラ➡  
<https://x.gd/LGyVe>



《近畿大会》

- ・近畿高等学校陸上競技対校選手権大会
  - ①近畿選手権トラック出場人数と出場した年  
男子（5名 H19① H24① H28② H29① R3①）  
女子（1名 H23）延べ数
  - ②近畿選手権フィールド出場人数と出場した年  
男子（6名 H23① H25① H26① H27① H29① H30①）延べ数  
女子（4名 H26① H27① R5②）延べ数
- ・近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
  - ①近畿ユース・トラック出場人数と出場した年  
男子（1名 H24）  
女子（5名 H19① H22① H24① H25① H27①）延べ数
  - ②近畿ユース・フィールド出場人数と出場した年  
男子（3名 H29① H30① R5①）延べ数  
女子（10名 H24① H25① H26① R3① R4① R5⑤）延べ数



《県大会》

- ・兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会
  - ①県総体トラック予選ベスト8以内に入った出場人数と出場した年  
男子（6名 H19① H21① H24① H28② R3①）延べ数  
女子（3名 H22① H23① H24①）延べ数
  - ②県総体フィールド予選ベスト8以内に入った出場人数と出場した年  
男子（6名 H23① H25① H26① H29① H30① R4①）延べ数  
女子（7名 H26① H29② H30① R5③）延べ数
- ・兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
  - ①県ユース・トラック予選ベスト8以内に入った出場人数と出場した年  
男子（6名 H21① H22② H27② R3①）延べ数  
女子（13名 H20② H21③ H22② H24① H25② H28① R5②）延べ数
  - ②県ユース・フィールド予選ベスト8以内に入った出場人数と出場した年  
男子（15名 H21① H22① H24③ H26③ H27① H28② H29① R4① R5②）延べ数  
女子（24名 H19① H24① H25① H26② H27① H28② H29① R3③ R4④ R5⑧）延べ数





## 剣道部 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

### 《県大会》

- ・ 県新人剣道大会
  - ① 県新人大会団体ベスト16以内に入った回数と出場した年
    - 男子（1回 H28）
    - 女子（1回 H21）
- ・ 県総合体育大会剣道大会
  - ① 県総体団体ベスト16以内に入った回数と出場した年
    - 男子（1回 H30）
    - 女子（1回 R3）

その他詳しい戦績はコチラ→  
<https://x.gd/fE2QP>



野外活動部 《主な出場大会・戦績》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《近畿大会》

- ・近畿高等学校登山大会男子（2回 H26/H27）

《県大会》

- ・兵庫県高等学校総合体育大会 登山大会  
男子（6回 H21/H25/H26/H27/R3）  
女子（1回 R3）

※ 令和5年度、廃部となりました。

その他詳しい戦績はコチラ➡  
<https://x.gd/sSMBx>



**放送部**《主な出場大会》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国大会》

全国高等学校総合文化祭放送部門に出場した年と出場数

（部門数・人数を含む）〔H23①・H25①〕

NHK杯全国コンテスト大会に出場した年と回数

（部門数・人数を含む）〔H23①・H25①・H26①・H27①・H28①〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/8275U>



《近畿大会》

近畿高等学校総合文化祭放送部門に出場した年と出場数

（部門数・人数を含む）〔H22①・H24①・R1①〕

《県大会》

県総文で決勝に入った年と出場数

〔H21①・H22①・H24②・H25①・H26②・H27①・H28①・H30①・R1①〕

NHK杯全国コンテスト兵庫県大会で決勝に入った年と出場数

〔H19①・H20①・H21①・H22③・H23③・H24②・H25③・H26③・H27③・H28①・H30③・R1⑤〕



**吹奏楽部** 《主な出場大会》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《近畿大会》

近畿高等学校総合文化祭吹奏楽部門出場した年  
（部門数・人数を含む） [H28]

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/7hiav>



《県大会》

兵庫県総文化祭に出場した年と回数（部門数・人数を含む）

[H21・H24・H25・H26・H27・H29・H30・R1・R2・R3・R4・R5]

兵庫県吹奏楽コンクールで金賞に出場した年と回数（部門数・人数を含む）

[H19・H21・H22・H23・H27・H28・H29・H30・R1・R4・R5]

兵庫県アンサンブルコンテストに出場した年と回数（部門数・人数を含む）

[H22・H24・H25・H30]



## メディア総合部《主な出場大会》※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

令和元年度から新聞部、写真部、国語文芸部などが統合され、メディア総合部として出発しました。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/eopg6>



### 《県大会》

県総合文化祭に参加した年〔R5〕  
兵庫県春季写真コンテストに出場した年〔R2・R5〕



### ①新聞部 ※平成22年（2010）～平成30年（2018）まで

新聞部では学期に1度発行予定の「淡路三原高校新聞」と行事毎に発行する壁新聞の「CROQUIS」を中心に各学校行事で取材・執筆・編集活動を行っています。

《全国大会》全国総合文化祭に参加した年〔H24①〕  
《近畿大会》近畿総合文化祭に参加した年〔H24〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/U2Hbm>



### ②写真部 ※平成19年（2007）～平成30年（2018）まで

《全国大会》全国コンテストに出場した年と人数〔H24①〕  
《県大会》 県総合文化祭に参加した年と人数（延べ人数）  
〔H20①・H24①・H25①・H27①〕  
兵庫県新人写真コンテストに出場した年と人数  
（延べ人数）〔H20②〕  
兵庫県春季写真コンテストに出場した年と人数  
（延べ人数）〔H21②・H22①・H23②・H25③・H26②・H28②〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/7e04W>



### ③国語文芸部 ※平成22年（2010）～平成30年（2018）まで

学期ごとに部誌を発行しています。短編小説や詩、イラストなどを掲載しています。私たちの活動は、自分を高め、更なる意欲に繋がる成長の場として考えています。これからも表現する楽しさを原動力にして、作品を創作したいと思います。

《県大会》 県総合文化祭に参加した年〔H26・H27・H28・H29・H30〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/0Jami>



### ④コンピューター部 ※平成22年（2010）～平成30年（2018）まで

プログラミング技術の向上に加え、部のホームページ作りに取り組んでいます。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/ENaOM>



**ボランティア同好会** ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

老人ホーム、障害者支援施設の行事や各種福祉イベント、子供向けのイベントのお手伝いや募金活動が主な内容です。

高校生が町中で活動する姿は住民に希望を与えていると、令和2年の南あわじ市市制15周年記念において「南あわじ市おのこ賞」を受賞しました。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/dOSuj>



**自然科学部** ※令和元年（2019）～令和6年（2024）まで

令和元年度から科学部と地学部が統合し、自然科学部として出発しました。部員は、実験班、天文プラネタリウム班、物理班、プログラミング班、地震研究班の各研究班に分かれ、各研究班で競い合いながら、興味のあるテーマについて研究活動を展開しています。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/ux300>



- 《近畿大会》近畿総合文化祭に参加した年 [R2・R3]
- 《県大会》 県総合文化祭に参加した回数 [R1・R2・R3・R4・R5・R6]



**①科学部** ※平成22年（2010）～平成30年（2018）まで

ロボット製作と諭鶴羽山や吹上浜の生物調査、植賀記念室資料電子化プロジェクト、「液体窒素実験」・「空気砲」・「細胞分裂の観察」などこれまでの探究テーマを継承するとともに新たなテーマに挑んでいます。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/olr76>



- 《県大会》 県総合文化祭に参加した年  
[H19・H20・H21・H22・H23・H24・H25・H26・H27・H28・H29・  
H30・R1・R2・R3・R4・R5・R6]
- 「数学・理科甲子園 兵庫県大会」に参加した年  
[H20・H21・H22・H23・H24・H25・H26・H27・H28・H29・H30]

**②地学部** ※平成19年（2007）～平成30年（2018）まで

地学部は主に天文観測を主な活動としています。平成30年から南あわじ市灘地区の地層観察を行っています。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/v120I>



**書道部** 《主な出場大会》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国大会》

全国高等学校総合文化祭書道部門に出品を許された年と  
作品数

〔H19①・H23①・H29①〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/tlC0t>



《県大会》

兵庫県高等学校総合文化祭書道展で特選以上に入った年と作品数

〔H19①・H20①・H21①・H22①・H23②・H24①・H25①・H26①・H27②・H28②・H29②・  
H30①・R1①・R2①・R3②・R4①・R5①〕

県高等学校選抜書道展で選抜賞に入った年と作品数

〔R3①・R4①・R5①〕



## 食物部 ※令和元年（2019）～令和6年（2024）まで

簡単な料理からパン作り、クリスマスケーキまでさまざまな料理に挑戦し、少しでも技術が上達するようにと一生懸命頑張っています。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/oVCRu>



## 美術部 ※令和元年（2019）～令和6年（2024）まで

部員一人一人が創作活動に積極的に作品作りに取り組んでいます。兵庫県の総合文化祭を始めさく品を出品し様々な方からの評価を受けながら自分の感性を磨き、時には、地元の方々からの要望に応える作品を提供しています。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/vngmb>



**郷土部** 《主な出場大会》 ※平成19年度（2007）～令和6年度（2024）まで

《全国総文》

全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門に出演した年  
〔H20・H21・H23〕

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/o7Rpt>



《近畿総文》

近畿高等学校総合文化祭郷土芸能部門に出演した年〔H24・H28・H30〕

《県総文》

兵庫県高等学校総合文化祭郷土芸能部門で上演した年  
〔H19・H20・H21・H22・H23・H24・H25・H26・H27・H28・H29・H30・R1・R3・R4・R5〕  
※H24 兵庫県文化賞受賞



**茶華道部** ※令和元年（2019）～令和6年（2024）まで

普段の活動は、茶華道部の中で茶道、華道と希望するものに  
分かれ、それぞれ講師の先生に指導していただいています。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/YclDW>



**① 茶道部** ※平成22年（2010）～平成30年（2018）まで

私たちは「茶道」という日本文化とその心を学びながら、  
相手を思いやる気持ちやおもてなしの心を培い、人間的成長ができるように部活動に励んでいきます。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/Y47f7>



**② 華道部** ※平成19年（2007）～平成30年（2018）まで

嵯峨御流の基本花態を学んでいます。四季折々の草花に触れることは心を穏やかにしてくれ、花材を活かす生け方を考えることで表現力も培われています。華道を通じて自分を高めていけるようにお稽古に励みたいと思います。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/phTkV>



**ダンス部** 《主な出場大会》 ※平成20年（2008）～令和6年（2024）まで

魅せるダンスを目標に、部員全員が一致団結することで部活動を通して、色々な面で成長していきたいと思えます。また、南あわじ市などの地域イベントに積極的に参加させていただくことで、ダンスを通じて地域活動に貢献したいと取り組んでいます。

その他詳しい実績はコチラ➡  
<https://x.gd/LzmBg>



《全国大会》

全国高等学校ダンスドリル関西大会に出場した年

[H22・H23・H24・H25・H26・H27・H28・H29・H30・R1・R3]



## 和太鼓部 《主な出場大会》 ※平成22年（2010）～令和6年（2024）まで

地域での活動が中心ですが、新しい曲に挑戦し、ひとりひとりの技術が向上できるよう積極的に活動していきたいと思っています。また、自分たちが見つけたパフォーマンスを地域での演奏活動や公演を通して伝えたいと考えています。そのために、部員一人一人の技量の向上を目指して活動しています。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/H2el9B>



《県大会》兵庫県総合文化祭郷土芸能部門に出場した年〔H25・R3〕



現在、活動を終えたクラブ

①囲碁将棋部 ※～平成23年度（2011）まで

文化祭では将棋大会を主催し、大勢の参加者に楽しんでもらいました。県大会では大会運営をサポートするだけでなく、公式戦での上位進出を目指してきましたが、平成23年の活動を最後に廃部しました。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/Szn1o>



②演劇部 ※～令和元年度（2019）まで

第34回兵庫県高等学校総合文化祭演劇部門発表会  
（H22年）優良賞を受賞  
第56回兵庫県高等学校演劇研究会中央合同発表会  
（H24年）創作脚本賞を受賞

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/lxPoR>



毎年、部員数不足に悩んできましたが、独創的な脚本作りや演出に評価をいただきましたが、令和元年（2019年）に活動を終わりました。

③ギター部 ※～令和元年度（2019）まで

ギター部は、主に文化祭に向けての活動に力を入れましたが、令和元年（2019年）に活動を終わりました。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/L32do>



④英語部 ※～令和4年度（2022）まで

普段は英会話やゲームをしたり海外の文化について学び国際交流の場を広げてきましたが、コロナ禍の影響で海外との交流活動が自粛されたりしたこともありましたが、それでもオンラインを活用して交流を続けてきました。令和4年（2022年）に活動を終わりました。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/n8V3L>



⑤音楽部 ※～令和5年度（2023）まで

主に文化祭に向けての活動に力を入れるほか、「たつので生まれた童謡歌唱コンクール」に毎年参加してきましたが、令和5年（2023年）に活動を終わりました。

その他詳しい実績はコチラ→  
<https://x.gd/C4dsX>



部活動顧問（運動部）

年度 クラブ名	平成19年度 2007年度	平成20年度 2008年度	平成21年度 2009年度	平成22年度 2010年度	平成23年度 2011年度	平成24年度 2012年度	平成25年度 2013年度	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度
サッカー	斎藤 司	森岡 千博	森岡 千博	藤川 裕一	米澤 章	小口 洋平	藤川 裕一	藤川 裕一	山下 優
	森岡 千博	米澤 章	米澤 章	米澤 章	藤川 裕一	河野 晃	正徳 篤樹	山下 優	藤川 裕一
				河野 晃	黒田浩二郎	黒田浩二郎	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也
野 球	吉中 一美	吉中 一美	雨堤 一則	雨堤 一則	雨堤 一則	雨堤 一則	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美
	雨堤 一則	雨堤 一則	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	澤井 秀隆	澤井 秀隆	澤井 秀隆
	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	伊達 保光	伊達 保光
ソフト ボール	玉田 克昌	大塚 剛啓	大塚 剛啓	向江 達也	向江 達也	向江 達也	向原 正人	向原 正人	向原 正人
	中 真一	向江 達也	向江 達也	向原 正人	向原 正人	向原 正人	吉岡 清隆	吉岡 清隆	吉岡 清隆
				木原 章雄	木原 章雄	小池 有公	川原亜希子		
柔 道	眞野 安弘	眞野 安弘	眞野 安弘	眞野 安弘	眞野 安弘	新在家裕一	新在家裕一	坂田 裕之	坂田 裕之
	北川 敏史	伏見 健	伏見 健	伏見 健	伏見 健	伏見 健	坂田 裕之	望月 亮祐	馬部 敏子
	伏見 健	北川 敏史		芦田 駿介	中野 翔太		馬部 敏子	馬部 敏子	伊達 保光
ソフト テニス	時安 繁	石田 宏記	石田 宏記	石田 宏記	石田 宏記	木原 宏美	小口 洋平	小口 洋平	金田 大輝
	石田 宏記	谷下 英生	谷下 英生	中村 真胤	木原 宏美	金田 大輝	金田 大輝	菊池 朋子	鮎川 行人
	谷下 英生	川原亜希子	高見 昌信	谷下 英生	谷下 英生	谷下 英生	谷下 英生	金田 大輝	菊池 朋子
バスケット ボール	川原亜希子	神崎 比呂	庄田 比呂	庄田 比呂	庄田 比呂	松村 昭子	松村 昭子	松村 昭子	春岡 恵子
	鞭 和夫	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	末 雅志	大部 雅志	大部 雅志	大部 雅志	大部 雅志
	脇本 泉	脇本 泉	堤 千鶴子	高島 毅	物應 忠	高島 毅	石川 誠吾	原 渚	原 渚
水 泳	三木 寛子	三木 寛子	高島 毅	堀 雅子	高島 毅	前田 拓也	高島 毅	石川 誠吾	石川 誠吾
	藤井 惇浩	末 雅志	末 雅志	末 雅志	大石 瞳美	大石 瞳美	光永 昌代	河野 晃	
	仲野 克彦	仲野 克彦	仲野 克彦	仲野 克彦	新在家裕一	庄田 比呂	三宅 紀衣	伊達 保光	狭間 友子
バレー ボール	橋本 雅之	安岡 紀子	片山 徹也	片山 徹也	松村 昭子	岩木 拓也	狭間 友子	狭間 友子	内田健太郎
				堤 千鶴子	岩木 拓也		鮫島 直巳	平木 章葉	平木 章葉
	増田 光哉	増田 光哉	増田 光哉	増田 光哉	増田 光哉	増田 光哉	前田 恭宏	前田 恭宏	前田 恭宏
卓 球	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	前田 恭宏	前田 恭宏	黒田浩二郎	岡崎 里美	澤田 敏和
	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也	栗林 達也
	森脇さやか	森脇さやか	森脇さやか	吉岡由紀子	吉岡由紀子	吉岡由紀子	吉岡由紀子	吉岡由紀子	吉岡由紀子
陸 上	藪田 晃康	藪田 晃康	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩
	太田 満明	宇城 浩	小池 有公	小池 有公	小池 有公	末 茂樹	小林 亮太	小林 亮太	高島裕貴子
			木原 章	太田 満明	松下 利明				
剣 道	轟 孝博	轟 孝博	梶田 泰次	梶田 泰次	梶田 泰次	梶田 泰次	福田 慎輔	福田 慎輔	平田 勝士
	柏木 雅也	梶田 泰次	廣永 夏美	廣永 夏美	福田 慎輔	福田 慎輔	川崎さおり	川崎さおり	石川 信暁
	廣永 夏美	廣永 夏美	宇都宮靖人	山本 洋介	山本 洋介	川崎さおり	平田 勝士	平田 勝士	川崎さおり
野 外 活 動	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉
	武中 聖子	前田 幸也	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉
			前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	鮎川 行人	
	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁
		原水 暁帆	前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	前田 幸也	望月 亮祐	小倉 有紗

部活動顧問（文化部）

年度 クラブ名	平成19年度 2007年度	平成20年度 2008年度	平成21年度 2009年度	平成22年度 2010年度	平成23年度 2011年度	平成24年度 2012年度	平成25年度 2013年度	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度
新 聞 (令和元年度 からメディア 総合部)	岡本 優子	岡本 優子	岡本 優子	稲永 文子	清水 優子	清水 優子	清水 優子	清水 優子	稲永 文子
		原水 暁帆	片山 徹也	片山 徹也	稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	平山 弘子
放 送	橋本 雅之	森本由佳里	榎本 暁人	榎本 暁人	榎本 暁人	榎本 暁人	榎本 暁人	榎本 暁人	榎本 暁人
	森本由佳里	榎本 暁人	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	金田 大輝
						金田 大輝	金田 大輝	金田 大輝	石川 誠吾

# 部活動顧問の変遷

平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度	令和元年度 2019年度	令和2年度 2020年度	令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度
山下 優	山下 優	宇都宮靖人	正徳 篤樹	正徳 篤樹	正徳 篤樹	正徳 篤樹	正徳 篤樹	正徳 篤樹	安達 和明
東 年伸	東 年伸	東 年伸	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人	高橋 淳	宇都宮靖人
前田 拓也		高橋 淳	高橋 淳	高橋 淳	高橋 淳	高橋 淳	高橋 淳	宇都宮靖人	内木場 怜
吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美	吉中 一美
田中 浩也	山村 春樹	山村 春樹	山村 春樹	山村 春樹	山村 春樹	後 勇至	後 勇至	後 勇至	後 勇至
伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	立川 広大
向原 正人	向原 正人	向原 正人	向原 正人	向原 正人	向原 正人	江口 拓也	江口 拓也	江口 拓也	狭間 崇
吉岡 清隆	吉岡 清隆	吉岡 清隆	吉岡 清隆	吉岡 清隆	地行 芳輝	立川 広大	立川 広大	立川 広大	藤原 章子
甲斐 大介	前田 崇	前田 崇	前田 崇	瀧口 明秀	松田 菖汰	松田 菖汰	松田 菖汰	松田 菖汰	岡村 真輔
坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之	宇都宮靖人	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也
馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子							
鮎川 行人	鮎川 行人	鮎川 行人	山口 真輝	荒井美智子	山口 真輝	山口 真輝	石川 誠吾	出水 秀明	出水 秀明
梅林 真道	梅林 真道	梅林 真道	梅林 真道	山口 真輝	三宅 奈緒	山本 里華	吉田 司	湖西 壮祐	湖西 壮祐
澤田亜希子	荒井美智子	荒井美智子	荒井美智子	山本 里華	仲山 英里	吉田 司	水池真愛子	吉田 司	吉田 司
平木 章葉	吉門 歩美	木下 雅仁	阪裏 将基	仲山 英里	山本 里華	仲山 英里	島津 楓	水池真愛子	水池真愛子
春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織	春田 加織
堀 雅子	堀 雅子	堀 雅子	堀 雅子	堀 雅子	坂本 佳那	坂本 佳那	長生 佳那	近藤 浩子	近藤 浩子
増井真由美	増井真由美	増井真由美	増井真由美	坂本 佳那	山岸 直樹	石川 誠吾	岡本 恵太	林 友哉	林 友哉
							金戸 雅史	岩木 拓也	
石川 誠吾	石川 誠吾	石川 誠吾	河野 晃	河野 晃	河野 晃	河野 晃	河野 晃	仲野 克彦	仲野 克彦
狭間 友子	庄田 比呂	吉門 歩美	吉門 歩美	吉門 歩美	吉門 歩美	吉門 歩美	山岸 直樹	山岸 直樹	山岸 直樹
			山村 春樹						
前田 恭宏	前田 恭宏	前田 恭宏	前田 恭宏	前田 恭宏	前田 恭宏	岡本 光	岡本 光	岡本 光	岡本 光
前田 崇	澤田 敏和	澤田 敏和	東 年伸	東 年伸	権田 夏美	須方 栄太	山口 聖子	山口 聖子	山口 聖子
栗林 達也	宇都宮靖人	吉岡由紀子	須方 栄太	須方 栄太	須方 栄太		木田 旦人	木田 旦人	芝 彩紗
澤田 敏和	吉岡由紀子	田中 柊	花増 康平	青木 智子	青木 智子		高坂 敏子	芝 彩紗	小林 迪弘
宇城 浩	田中 浩也	田中 浩也	岡本 裕美	板谷 恒平	後 勇至	笹山 佳暉	笹山 佳暉	岡本 恵太	岡本 恵太
植松 啓	前田 拓也	前田 拓也	小崎 弘士	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	岡本 裕美	岡本 裕美	片山 茉歩
上原 一真									
平田 勝士	石川 信暁	石川 信暁	石川 信暁	山添 光治	山添 光治	山添 光治	山添 光治	山添 光治	山添 光治
石川 信暁	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり	川崎さおり
川崎さおり	木下 雅仁	岡本 裕美	磯 太貴	引田 雪乃	引田 雪乃	長谷田貴士	長谷田貴士	長谷田貴士	長谷田貴士
						権田 夏美			
安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	安田 公哉	今若 克哉	宮尾 文明	鈴木 菜月	鈴木 菜月	鈴木 菜月
今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	向江 有沙		宮尾 文明	宮尾 文明	坂井啓太郎
中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	※令和5年度から廃部になる		
	米谷真由美								

平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度	令和元年度 2019年度	令和2年度 2020年度	令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度
稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	岡崎有里子	岡崎有里子	向江 有沙	坂本 佳耶	長生 佳那	前田 拓也	藤原 章子
岡崎有里子			吉岡 清隆	宇都宮靖人	田村佳奈子	山岸 直樹	前田 拓也	木林 千勢	前田 拓也
			仲山 英里		山岸 直樹	中尾 宜郁			
石川 誠吾	植松 啓	植松 啓	植松 啓	植松 啓	植松 啓	宮尾 文明	宮尾 文明	宮尾 文明	宮尾 文明
植松 啓	荒井美智子	荒井美智子	吉門 歩美	吉門 歩美	吉門 歩美	吉門 歩美	松田 菖汰	松田 菖汰	坂井啓太郎
榎本 暁人	吉門 歩美	吉門 歩美	磯 太貴		松田 菖汰	松田 菖汰	高坂 敏子	木田 旦人	

部活動顧問 (文化部つき)

年度 クラブ名	平成19年度 2007年度	平成20年度 2008年度	平成21年度 2009年度	平成22年度 2010年度	平成23年度 2011年度	平成24年度 2012年度	平成25年度 2013年度	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度
吹奏楽	土居 沙織	辻 美穂	辻 美穂	光永 昌代	新在家裕一	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則
	辻 美穂	渡邊久美子	渡邊久美子	田口 沙樹	前田 拓也	山本 沙織	山本 沙織	山本 沙織	山本 沙織
		伊郷 和真	中村 貴胤	中村 貴胤	馬部 敏子				
					黒田浩二郎				
郷土	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子
	森本由佳里	森本由佳里	山崎ちえみ	山崎ちえみ	藤川 裕一	藤川 裕一	山崎ちえみ	山崎ちえみ	山崎ちえみ
	佐々木 哲	榎本 暁人	中村 貴胤	藤川 裕一	山崎ちえみ	山崎ちえみ	三木 寛子	三木 寛子	岩木 寛子
写真	太田 満明	太田 満明	太田 満明	太田 満明	榎本 暁人	榎本 暁人	梅林 真道	菊池 朋子	奈良早千江
				榎本 暁人	梅林 真道	梅林 真道	榎本 暁人		小倉 有紗
							伊庭日出樹		
ギター	北川 敏史	北川 敏史	北川 敏史	小池 有公	小池 有公	小池 有公	光永 昌代	山本 沙織	山本 沙織
				木原 章雄	木原 章雄	新在家裕一	新在家裕一	小林 亮太	金城由美子
音楽	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子	加藤 佳子
				川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子			
演劇	松下 利明	松下 利明	松下 利明	松下 利明	松下 利明	向原 正人	向原 正人	山崎ちえみ	山崎ちえみ
	金山恵理子			向原 正人	向原 正人	山崎ちえみ	山崎ちえみ		
食物	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	木原 宏美	狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子
	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子
洋裁・手芸	金城由美子	原水 暁帆	川原亜希子	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	※部員不足のため平成25年度から廃部になる		
茶道 (令和元年度から) 茶華道部 に改名	岡本 優子	岡本 優子	岡本 優子	清水 優子	森本由佳里	清水 優子	清水 優子	清水 優子	稲永 文子
		安岡 紀子		稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	平山 弘子
華道	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子
				松下 利明	大石 瞳美	大石 瞳美	三宅 紀衣	増田 恵子	高原裕貴子
英語	辻 美穂	辻 美穂	仲野 克彦	仲野 克彦	伊庭日出樹	伊庭日出樹	三木 寛子	三木 寛子	岩木 寛子
		仲野 克彦		光永 昌代	岩木 拓也	藤川 裕一	藤川 裕一	鮎川 行人	奈良早千江
コンピュータ	眞野 安弘	伊郷 和真	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均
				伏見 健	伏見 健	伏見 健	坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之
美術	伏見 健	米田三津子	原水 暁帆	打本 富枝	打本 富枝	進藤 美恵	進藤 美恵	進藤 美恵	進藤 美恵
	武中 聖子			芦田 駿介	伊庭日出樹	伊庭日出樹	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也
書道	川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子	川原亜希子	増田 恵子	増田 恵子
				末 雅志	物應 忠	岩木 拓也		太田小百合	太田小百合
科学 (令和元年度から) 自然科学部 に改名	石田 宏記	石田 宏記	石田 宏記	石田 宏記	石田 宏記	庄田 比呂	松村 昭子	米谷真由美	米谷真由美
	脇本 泉	脇本 泉	庄田 比呂	庄田 比呂	庄田 比呂	小口 洋平	小口 洋平	松村 昭子	澤田 敏和
地学	中 眞一	向江 達也	向江 達也	向江 達也	向江 達也	向江 達也	坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之
				中尾 宜郁	中尾 宜郁	中尾 宜郁	鮫島 直己	平木 章葉	平木 章葉
国語文芸 (令和元年度から) メディア総合部 に改名	金山恵理子	太田 満明	渡邊久美子	米澤 章	山崎ちえみ	梅林 真道	三宅 紀衣	増田 恵子	増田 恵子
				山崎ちえみ	梅林 真道	澤井 秀隆	梅林 真道		
ダンス	鞭 和夫	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子
	馬部 敏子	三木 寛子	原水 暁帆	廣永 夏美	進藤 美恵	柏木 悠里	平野 友理	岡本真衣香	高原裕貴子
囲碁・将棋	斎藤 司	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	宇城 浩	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也
				眞野 安弘	眞野 安弘	新在家裕一	新在家裕一		
和太鼓	生徒指導部 (生徒会)	生徒指導部 (生徒会)	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均	時安 均
			今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	今若 克哉	米谷真由美	米谷真由美
ボランティア	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子	金城由美子
	北川 敏史	米田三津子	堤 千鶴子	堤 千鶴子	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	森本由佳里	

平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度	令和元年度 2019年度	令和2年度 2020年度	令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度
宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	宮下 重則	仲山 英里	島津 楓	島津 楓
菊池 朋子	澤田亜希子	澤田亜希子	仲山 英里	仲山 英里	仲山 英里	仲山 英里	澤田亜希子	野口 抄代	野口 抄代
澤田亜希子	菊池 朋子	森田 祐加	米谷真由美	山村 春樹	山村 春樹	島津 楓	島津 楓	水池真愛子	水池真愛子
加藤 佳子	加藤 佳子	黒田 陽子	黒田 陽子	黒田 陽子	黒田 陽子	黒田 陽子	黒田 陽子	木林 千勢	木林 千勢
山崎ちえみ	黒田 陽子	山本友里絵	山本 里華	山本 里華	山本 里華	山本 里華	水池 真愛子	黒田 陽子	黒田 陽子
岩木 寛子	山崎ちえみ 岩木 寛子	山本 里華	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	前田 拓也	山本 里華	湖西 壮祐	湖西 壮祐
岡崎有里子	岡崎有里子	岡崎有里子	※1 4つの部（新聞・写真・コンピュータ・国語文芸）が統合しメディア総合部になる						
菊池 朋子	菊池 朋子	森田 祐加	※2 音楽部に統合する						
加藤 佳子	加藤 佳子	山本友里絵	梅林 真道 小崎 弘士	澤田亜希子 坂本 佳那	澤田亜希子	澤田亜希子	澤田亜希子	澤田亜希子	水池真愛子 —
山崎ちえみ	山崎ちえみ	山本 里華	山本 里華	※ 令和2年度から廃部になる					
狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子	権田 夏美	権田 夏美	権田 夏美	近藤 浩子	近藤 浩子
馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子			川崎さおり			
稲永 文子	稲永 文子	稲永 文子	森田 智子	森田 智子	森田 智子	森田 智子	森田 智子	藤原 愛美	菅野 菜穂
平山 弘子			増井真由美	吉岡 清隆	地行 芳輝	島津 楓	山本 里華	鈴木 菜月	木林 千勢
春岡 恵子	黒田 陽子	進藤 美恵	※3 茶道部と統合し、茶華道部になる						
岩木 寛子	岩木 寛子	高橋 淳	高橋 淳 花増 康平	高橋 淳 Ivan	高橋 淳 Armstrong	高橋 淳 Armstrong	高橋 淳 Armstrong	—	—
梅林 真道	梅林 真道	梅林 真道	※4 4つの部（新聞・写真・コンピュータ・国語文芸）が統合しメディア総合部になる						
進藤 美恵	進藤 美恵	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	伊達 保光	金戸 雅史
前田 拓也								金戸 雅史	
増井真由美	増井真由美	増井真由美	前田 拓也	米谷真由美	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人	宇都宮靖人
太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合	太田小百合
澤田 敏和	澤田 敏和	田中 柊	坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之	米谷真由美	米谷真由美
甲斐 大介	米谷真由美	澤田 敏和	米谷真由美	米谷真由美	米谷真由美				立川 広大
坂田 裕之	坂田 裕之	坂田 裕之	※5 科学部と統合し自然科学部となる						
平木 章葉	庄田 比呂	岡本 裕美							
平山 弘子	岡崎有里子	岡崎有里子	※6 4つの部（新聞・写真・コンピュータ・国語文芸）が統合しメディア総合部になる						
馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	馬部 敏子	山口 聖子	野口 抄代
菊池 朋子	澤田亜希子	澤田亜希子	阪裏 将基	澤田亜希子	澤田亜希子	澤田亜希子	鈴木 菜月	山口 聖子	山口 聖子
※部員不足のため平成28年度から廃部になる									
時安 均	時安 均	今若 克哉	時安 均	東 年伸	今若 克哉	山岸 直樹	山岸 直樹	山岸 直樹	山岸 直樹
今若 克哉	今若 克哉	東 年伸	東 年伸	今若 克哉	青木 智子	岩木 寛子	米谷真由美	米谷真由美	米谷真由美
春岡 恵子	米谷真由美	時安 均	今若 克哉	青木 智子	米谷真由美				
澤田亜希子	狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子	狭間 友子	岡本 裕美 田村佳奈子	岩木 寛子	岡本 裕美	岡本 裕美	岩木 拓也 片山 茉歩 小林 迪弘

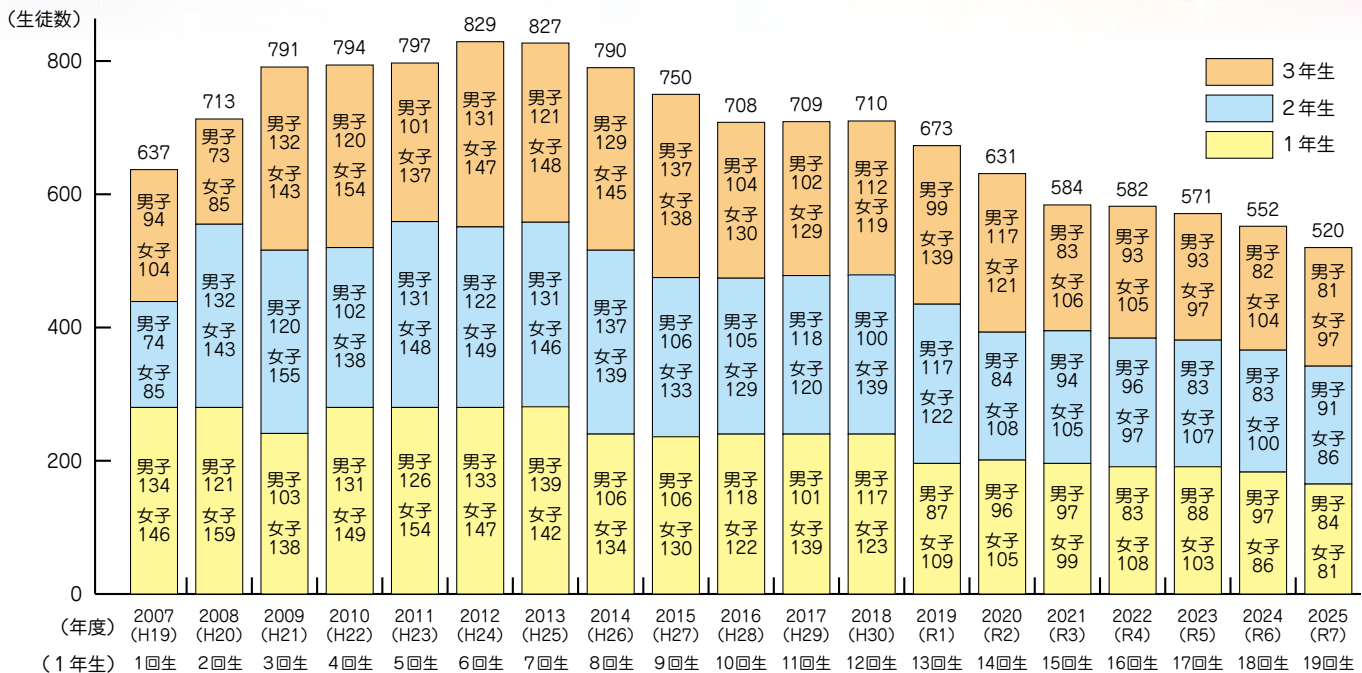


淡路三原高等学校

---

## グラフでみる三高

年度別・クラス生徒数



※平成19年の1年は「淡路三原1回生」2年は「三原61回生」3年は「三原60回生」、平成20年の1年は「淡路三原2回生」2年は「淡路三原1回生」3年は「三原61回生」。

〈参考資料〉年次別：サイエンスコースの生徒数推移

回生	入学年度	生徒数									入学時に定員割れした人数 ▲人	入学後進路変更した人数	卒業時のコース担任
		第1学年			第2学年			第3学年					
		男	女	計	男	女	計	男	女	計			
1回生	2007年	30	10	40	30	10	40	30	10	40			森本由佳里
2回生	2008年	24	16	40	24	15	39	24	15	39		1	安田 公哉
3回生	2009年	24	17	41※1	24	17	41	24	17	41	1		雨堤 一則
4回生	2010年	20	20	40	20	20	40	20	20	40			向江 達也
5回生	2011年	18	22	40	18	22	40	18	22	40			川原亜希子
6回生	2012年	21	19	40	21	19	40	21	19	40			今若 克哉
7回生	2013年	26	14	40	26	14	40	26	14	40			伊達 保光
8回生	2014年	22	18	40	22	18	40	22	17	39		1	前田 恭宏
9回生	2015年	22	14	36	22	14	36	22	14	36	▲4		今若 克哉
10回生	2016年	21	19	40	21	19	40	21	18	39		1	向原 正人
11回生	2017年	17	23	40	17	23	40	17	23	40			黒田 陽子
12回生	2018年	18	22	40	18	22	40	18	22	40			今若 克哉
13回生	2019年	18	22	40	17	22	39	17	21	38		2	須方 栄太
14回生	2020年	23	17	40	23	18	41※2	23	18	41		△1	宇都宮靖人
15回生	2021年	23	13	36	22	13	35	22	13	35	▲4	1	後 勇至
16回生	2022年	13	18	31	13	18	31	13	18	31	▲9		松田 蒼汰
17回生	2023年	15	16	31	15	15	30	15	13	30	▲9	1	岡本 光
18回生	2024年	15	10	25	14	10	24				▲15		後 / 出水
19回生	2025年	13	12	25									吉田 司

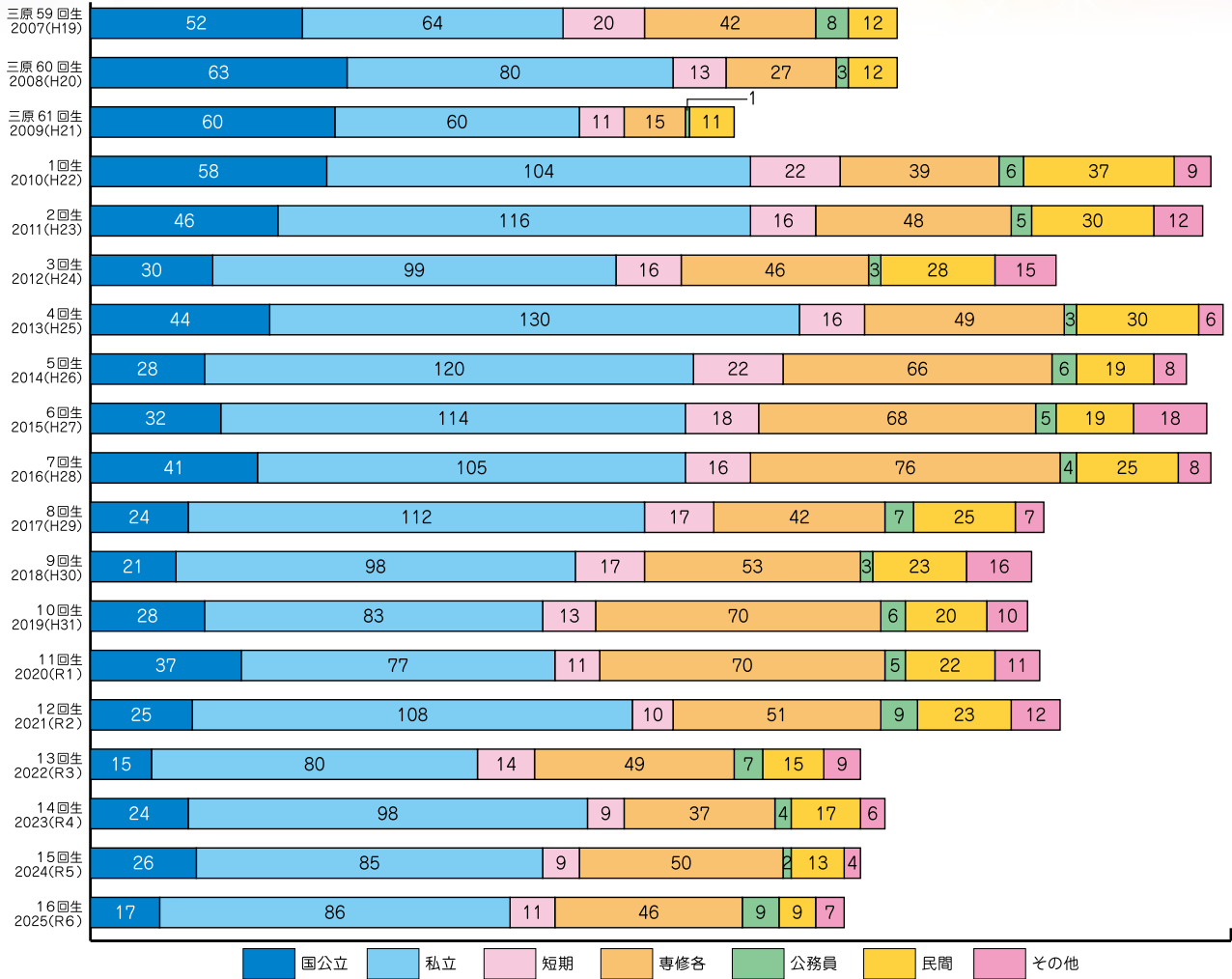
※1 選抜入試後にサイエンスクラスに転入学あり  
 ※2 第2学年途中で転学生を受け入れる。  
 生徒数は、各年度の5月1日時点における在籍数を表す。

出身中学別入学生徒数

回生 年度	1回生 H19年		2回生 H20年		3回生 H21年		4回生 H22年		5回生 H23年		6回生 H24年		7回生 H25年		8回生 H26年		9回生 H27年		10回生 H28年		11回生 H29年	
	性別 地区	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
洲本市	5	7	1	3	2	10	1	7	5	3	3	7	3	4	7	6	16	12	13	9	5	8
緑	3	5	11	4	6	4	2	2	5	3	10	7	2	5	8	7	6	8	4	5	6	6
阿那賀 伊加利	5	3	0	9	2	0	5	4	5	8	1	4	3	3	4	1	6	6	2	4	4	6
津井	5	7	0	5	1	6	1	1	2	5	2	0	2	3	2	5		4	3		2	2
湊	1	10	6	7	5	7	6	7	5	5	4	4	13	9	2	1	2	2	2	3	4	2
松帆	8	13	8	15	13	6	10	18	13	10	13	13	15	9	9	18	7	9	3	9	14	12
西淡志知	4	6	3	4	2	5	2	3	4	4	3	4	4	5		5	4	1	4	3	2	2
市	13	15	5	9	5	13	9	11	14	14	16	11	15	14	10	17	7	12	7	19	9	13
八木	9	9	10	13	9	6	12	11	7	9	9	16	7	8	5	14	6	11	5	5	7	7
神代	9	6	7	11	5	6	12	14	5	15	5	9	13	10	9	13	4	6	10	13	7	7
三原志知	3	3	1	0	2	3	2	0	2	3	3	4		1	1	1		4	2	1	1	
榎列 三原倭文	12	16	11	17	9	11	15	11	17	14	14	12	18	13	11	7	12	14	13	7	9	16
福良	17	8	16	15	6	13	14	16	17	18	8	9	19	11	5	12	8	14	10	14	11	9
賀集	14	11	14	12	13	10	10	14	7	11	14	11	10	13	12	9	11	7	13	8	9	14
北阿万 潮見台	12	13	16	24	11	21	21	14	8	17	18	22	8	22	12	6	10	12	16	11	7	19
阿万	14	8	8	10	10	9	7	14	6	9	6	11	5	8	7	8	6	6	7	9	3	10
灘・沼島	0	6	4	1	2	8	2	2	4	4	4	3	2	4	2	4	1	2	4	2	1	6
淡路市									0	2												
小計	134	146	121	159	103	138	131	149	126	154	133	147	139	142	106	134	106	130	118	122	101	139
合計		280		280		241		280		280		280		281		240		236		240		240
定員数		280		280		240		280		280		280		280		240		240		240		240
クラス数		7		7		6		7		7		7		7		6		6		6		6

回生 年度	12回生 H30年		13回生 R1年		14回生 R2年		15回生 R3年		16回生 R4年		17回生 R5年		18回生 R6年		19回生 R7年	
	性別 地区	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
三原	47	47	26	34	32	40	36	35	34	48	36	41	43	39	32	27
南淡	33	35	29	42	36	43	27	24	23	35	29	33	34	28	30	32
西淡	23	18	17	23	20	14	16	31	16	20	13	15	12	11	11	11
沼島			2	1								1				
安乎									1							
倭文		5				1	2									
広田	7	7	5	4	2	2	6	3	5		1	1	2	2	6	
五色	3	6	4	3	1	3	3	1	2		1	1			1	
青雲	3	4	3	2	3	4	7	2	2	10	10	3	5	9	3	
洲浜	1						1	1				3				
由良															1	
一宮					1											
津名																
北淡		1														
島外			1		1	1			1			1		1		
小計	117	123	87	109	96	105	97	99	83	108	88	103	97	86	84	81
合計		240		196		201		196		191		191		183		165
定員数		240		200		200		200		200		200		200		200
クラス数		6		5		5		5		5		5		5		5

年度別・進路状況



(参考) 合格実績 令和7年度入試進路実績

〈関西地区〉

神戸大、福井大、滋賀県立大、兵庫県立大、京都産業大、京都女子大、京都芸術大、京都橘大、同志社大、同志社女子大、佛教大、立命館大、龍谷大、追手門学院大、大阪経済大、大阪芸術大、大阪電気通信大、関西大、関西医科大、関西外国語大、近畿大、摂南大、桃山学院大、関西医療大、関西学院大、甲南大、甲南女子大、神戸学院大、神戸女子大、兵庫医科大、武庫川女子大、関西看護医療大、関西外大短大部、近畿大短大部、神戸総合医療専門、履正社国際医療専門、修正建設専門、平成淡路看護専門、神戸市医師会看護専門、関西労災看護専門、新大阪歯科技工士専門、神戸電子専門、日本工科大学校 等

〈関東・中部地区〉

東洋大、日本福祉大、東海工業専門

〈中国・四国地区〉

岡山大、山口大、徳島大、香川大、県立広島大、山口東京理科大、周南公立大、環太平洋大、徳島文理大、四国大短大部、徳島文理大短大

(参考) 令和7年度就職実績

〈公務員〉

兵庫県職(事務)、兵庫県警察、徳島県警察、南あわじ市役所、洲本市役所、淡路広域消防、自衛官候補生陸上、海上自衛隊航空

〈民間企業〉

太田土建株式会社、BIG DAISHOWA 株式会社、株式会社イブミフードマシナリ、パナソニックエナジー南淡株式会社、あわじ浜離宮、伊弉諾神宮、株式会社ユイ、株式会社 SANKARI

令和7年度 職員名簿

(令和7年5月1日現在)

職名	氏名	担当教科等	校務分掌	部顧問
校長	大塚 剛啓			
教頭	青木 智子			
事務長	羽坂 公孝			
主幹教諭	坂井啓太郎	数学	教務担当、教務部長	放送、剣道
主幹教諭	宮尾 文明	数学 情報(主任)	進路指導担当、進路指導部長 教育情報セキュリティ担当	放送
主幹教諭	黒田 陽子	外国語	資質向上担当 キャリア創造部長	郷土
教諭	木林 千勢	国語	2学年主任	郷土、茶華道
教諭	島津 楓	国語	3年2組担任	吹奏楽
教諭	鈴木 菜月	国語	2年3組担任	剣道
教諭	野口 抄代	国語	進路指導部	ダンス、吹奏楽
教諭	吉田 司	国語(主任)	1年5組担任	ソフトテニス
臨時教諭	金戸 雅史	国語	生徒指導部 教育相談担当	美術
教諭	岡本 光	地歴・公民 (主任)	3年5組担任	バレーボール
教諭	川崎さおり	地歴・公民	生徒指導部	陸上競技
教諭	湖西 壮祐	地歴・公民	2年2組担任	ソフトテニス、郷土
教諭	長谷田貴士	地歴・公民	3年1組担任	陸上競技
教諭 (再任用)	前田 拓也	地歴・公民	総務部 人権教育担当	柔道 メディア総合
教諭	後 勇至	数学	2年1組担任	野球
教諭	岡本 恵太	数学(主任)	3年3組担任	卓球
教諭	木田 旦人	数学		
教諭	林 友哉	数学	1年3組担任 教育情報セキュリティ担当	バスケットボール
任期付講師	小林 迪弘	数学	キャリア創造部	バレーボール ボランティア
教諭	出水 秀明	理科(主任)	2年5組担任	ソフトテニス
教諭	岡村 真輔	理科	3年学年担当	柔道
教諭	狭間 崇	理科	1年2組担任	ソフトボール
教諭	米谷真由美	理科	教務部	自然科学、和太鼓
臨時講師	立川 広大	理科	1年学年担当	自然科学、野球
教諭	安達 和明	保健体育	2年学年担当	サッカー
教諭	宇都宮靖人	保健体育	3学年主任	書道、サッカー
教諭	春田 加織	保健体育 (主任)	保健部長、生徒指導部 特別支援教育コーディネーター	バスケットボール
教諭	山添 光治	保健体育	1学年主任	陸上競技
教諭 (再任用)	吉中 一美	保健体育	生徒指導部長	野球
臨時講師	内木場 怜	保健体育	総務部、教務部	サッカー
教諭	岩木 拓也	外国語	キャリア創造部	バスケットボール ボランティア
教諭	芝 彩紗	外国語	1年1組担任	バレーボール
教諭	仲野 克彦	外国語	総務部長	水泳
教諭	藤原 章子	外国語	1年4組担任	メディア総合 ソフトボール

職名	氏名	担当教科等	校務分掌	部顧問
教諭	水池真愛子	外国語	3年4組担任	吹奏楽 ソフトテニス
教諭	山岸 直樹	外国語(主任)	2年4組担任	和太鼓、水泳
臨時講師	片山 茉歩	外国語	教務部	卓球 ボランティア
教諭	近藤 浩子	家庭(主任)	進路指導部	食物 バスケットボール
養護教諭	菅野 菜穂	養護	保健部	茶華道
臨時実習 教員	山口 聖子		キャリア創造部	ダンス バレーボール
ALT	Amir Sanchez			
講師 (非常勤)	西内 大	地歴・公民		
講師 (非常勤)	藤元 博章	数学		
講師 (非常勤)	坂田 裕之	理科		
講師 (非常勤)	松尾 美和	芸術(音楽)		
講師 (非常勤)	山形 知子	芸術(美術)		
講師 (非常勤)	太田小百合	芸術(書道)		サポートスタッフ (書道)
講師 (非常勤)	谷 尚子	外国語		
講師 (非常勤)	奈良早千江	外国語		
講師 (非常勤)	石田 宏記	情報		
講師 (非常勤)	中野 順子	養護		
講師 (非常勤)	藤井 美穂	生花		華道
講師 (非常勤)	山口千鶴子	茶作法		茶道
副主任	山本 理衣		経理、管理	
主事	名手千阿希		経理、管理	
臨時主事	佐古 諒		経理、管理	
技能副主任	寄谷 拓也		管理	
臨時 技能主事	榎本小百合		管理	
就学支援金 事務補助員	近藤 京子			
学校業務支援員 PTA事務	川原 雅代			

兵庫県立淡路三原高等学校  
創立 20 周年記念誌

発 行 兵庫県立淡路三原高校  
発行責任者 大塚 剛啓 (第9代校長)  
事 務 局 20周年記念誌編集委員会  
発 行 日 令和8年(2026)3月31日  
印 刷 (株)奥井印刷  
南あわじ市賀集野田 459-1  
TEL 0799-53-1314

